

寄せられた意見については、明らかな誤字・脱字を除き、原則的に原文のまま掲載した。

<事業者>

15 の事業者から 21 件の意見が寄せられた。

1 自然環境の保全に関する意見

- 移住者が増え、家を建てるためにたくさんの木が切られています。このままではそう遠くない未来に軽井沢らしさが失われるでしょう。木を切ったら植樹するとか、移住者に対する環境保全の大切さを伝えてほしいと思います。(不動産業者に)
- 家が増えているが出来るだけ木を残すよう考えてほしい。
- 熊、イノシシ、サルはいつも恐怖に思いながらびくびくして生活している。夜遅い車で帰ってきても安心して家路につけない。いつも鈴を持って心配しながら生活するのは悲しい。
- 清涼な気候と、緑豊かな環境が軽井沢の魅力の大きな要素だと思います。また、軽井沢に生息する動植物は多種多様で、他の地域に自慢できる大切な資源と考えています。離山などは比較的身近に自然を感じることでできる山だと思いますが、夏前に行く除草で、夏に咲く草花の多くが刈られてしまって、残念です。ただし、見通しをよくすることも大切だと思うので、除草自体の取り組みや、作業している方を非難するつもりもありません。意見・要望、提案としては、刈る際に、何の植物なのかがある程度わかる人にアドバイザーとしてかかわっていただき、一帯を全て刈り取る方法から、一部でも軽井沢らしい花の咲くエリアを意識的に残すようにすることで、夏に登山した人たちが、きれいな花を見る機会が増えて、軽井沢の魅力的な自然環境を感じていただける機会も増えるのではないかと思います。除草にかかわる方々にとっても、環境をより詳しく知るきっかけになり、良いと思います。
- 碓氷峠遊覧歩道や信濃路自然歩道などの遊歩道の整備を進め、道標や植物の説明など、自然・文化・歴史に興味を持てるような仕掛けがあったら良いと思う。
- 農地の保全も大切であるが、大型機械利用の農業時代となり面積的に不向きな場所もあり、このような地帯は給水地域の指定をしていただき、ほかに利用してゆく方法を進めてもらいたい。

2 生活環境の保全に関する意見

- 軽井沢は自然と景観が一番大切な財産だと思います。電線と電信柱の多さ（景観の問題のみならず、台風等で倒木し停電が発生した！）や白い金属のガードレールがどうしても気になります。長期計画のもと、少しずつでも改善させて欲しいです。
- 渋滞問題について、新しい道路を作る等、思い切った対策をしてほしい。
- 交通渋滞に対する課題認識を強く持っている。一事業者で解決できる問題ではないので、世界のオーバーツーリズムの対応事例などを参考に、軽井沢町、長野県と共同で取り組みたい。軽井沢にお出かけいただいて渋滞の苦い思い出だけでは非常に残念です。
- 安心して歩ける歩道を作ってほしい。
- 町の通りの空き家。
- 空き地に新しい家が建つことは良いと思うが、建売物件や建てて住んだのに一年で空き家になるところが多すぎる。また、景観を損ねる巨大な住宅建築が目につき、児童の死角になる道路がある等、気になる。
- ●●あたりに歩道橋が無くて不便だなと思ったことがある。交通量が多い所こそ、歩行者が安全に渡れる場所がないと結局車移動になってしまう。お年寄りや子供が安全に通行できる歩道や歩道橋を整備してほしい。
- 道路に伸びた枝などの伐採。
- 脇道の補修が不十分だと思います。道路・歩道にはみ出している樹木の枝切りを徹底してもらいたい。
- 広い土地が出るとマンションの建設が多くなるので、昔の軽井沢の環境が戻ってほしい。

- 下発地集落のど真ん中に太陽光パネルの大規模なものがある。整地の際は瓦礫が使われている。最近除草シートが古くなり、破けていて切れ端が風に飛ばされている。集落の中にパネルがあるのは下発地だけ。なぜ町は OK を出したのか。特別な理由があったのか。設置した人が地域の顔役のため OK になったのかなあ。

3 循環型社会に関する意見

- 工事業者など、プラスチックのごみを落としていたりする。業者にはゴミの管理を徹底してほしいと思う。塵芥処理場に細かいゴミが散乱してしまっている。プラスチックは分解されないので、徹底して気を付けるべき。風で飛んでしまうし、ちりも積もればすごい量になると思う。海や川を調べるとマイクロプラスチックが検出される。小さなことから気を付けないと、環境は守れないと思う。
- ゴミの不法投棄が多い。

4 その他の意見・感想等

- 移住者の町民との意識の共有（わがまま・勝手が多すぎて迷惑） 歓迎できない。
- 農業（野菜生産、水田）の為、農業用ハウス等該当しない部分があります。

<町民>

487 人から 654 件の意見が寄せられた。

1 自然環境の保全に関する意見

(1-1) 自然環境保全に関する全体的な意見

- 自然環境をこわさない取り組みをしてほしい。
- 観光行政が当面のように主体的に実施されているが住民、自然対策を中心にして、観光対策は最後でよい。
- 今も昔も自然環境は人が手を入れ管理することで守られてきたもの。何でもかんでも手を付けずに残せば良いと言うものではない。自然保護のあり方を理解してもらうことが大事。
- このすばらしい軽井沢の自然を守っていきたい。
- 人が増えて自然をこわさないで欲しい。ゴミ箱を設置して欲しい
- 自然豊かな軽井沢を残していけるよう環境づくりをしてほしいです。
- 軽井沢町の自然環境については、正直、見るべき自然があるとは思えない。あえて言うならば、標高が高いことによる自然環境の違い、冬期の星空の美しさは感じるが、それ以外には特別に感じることはない。開発規制もなく、市場に任せてきた結果、「軽井沢文化景観」と言えるものが失われてきたように思える。旧軽井沢については、昔の家並みがなくなり、風情がなく、今は余り足を運ぼうとは思わない。群馬県になるが、碓氷峠旧道の自然が最も素晴らしいと感じている。
- 自然環境の素晴らしさに惹かれて約 20 年前に移住しました。住めば住むほどその良さを再認識しています。冬の厳しさや、家の敷地内外の管理は大変な時もありますが、日本国内の豪雪地域や限界集落と比較すると十分許容範囲内と思います。便利さを求める結果軽井沢が本来持つ自然の豊かさが損なわれることを心配しています。観光や移住される方へはここは自然の中にある町であることをポジティブに PR し、それを理解・覚悟する方に来軽・移住して欲しいです。大好きな軽井沢の自然を維持しつつ経済的にも適正に潤う町になるため皆さんの頑張りを期待しています。
- 最近の社会事情などに依り軽井沢に住みたいという人が増えていると思うがそれに依り戸建てやアパート、マンションなどの集合住宅への需要が増えて土地の開発が進んでいるようだがこれが環境破壊につながるのを恐れるものである。人口が増えれば町の収入も増え経済活動が広がるプラス面もあるが環境破壊が進みかねない。特色ある軽井沢の歴史と文化を維持しながら発展してゆくための軽井沢独自の SDGs を建てるのが何より大切ではないか。
- 先人達が築いた豊かな軽井沢の自然と環境をもっと大切にして欲しい。環境を守る為の町の法律をもっと具体的にして厳しくしていかないと、軽井沢は軽井沢で無くなっていきます。コロナ禍になり、移住者や別荘建設が異常に増えた事で完全にこれまでの静かな豊かな生活

ができなくなりました。60年も住み続けて来た人が今のやりたい放題の開発で住みにくい環境に追いやられて、この町から出て行くような事になるのは本当におかしな話です。

- 自然環境保全については、日本で1番厳しい町を目指してもらいたい。町職員も毅然とした態度で業者と接してもらいたい。町民からもボランティアで環境監視者を募るのもよいかもしれません。
- 軽井沢の心癒される景色、そこに生きる多くの動植物、それらを守り共に生きる未来を創りたい。そこに長く暮らしている人も、後からやってきた人も、開発業者も、何もない誰もいない場所はないことに気づいてほしい。地球はみんなのもの。林を切り裂き、川の水を独り占めし、土をアスファルトで固めてしまうのは間違いです。自然やそこで暮らす生き物達の生の営みに配慮ある開発をお願いします。
- 軽井沢は自然の豊かさでいえば、近隣の市町村よりも大きく劣っていると思います。もっと自然の豊かさ、自然河川の水のきれいさを高め、もっと自然で売れるようにしていかないと東京と何もかわらなくなっていくと思うので、もっと自然を楽しめる、人工的な施設ではなく、天然の環境をもっと開発して欲しいです。

(1-2)「軽井沢らしさ」に関する意見

- 軽井沢らしさが段々と薄れていると感じます。段々と都会化し緑がなくなり自然豊かだった、昔が懐しいと感じます。住宅が増え自然破壊が進み「軽井沢らしさ」を再び取り戻し発信する必要がありますと思います。草花が生い茂り、せせらぎの音が聞こえていた昔は遠い過去になってしまいました。
- 不動産バブルともいわれる中、新築のマンション、住宅などのために、あちこちで伐採が行なわれている。自然環境を大事にしないと軽井沢のよさが失われ、とりかえしがつかないことになる。
- 樹木の伐採が目立ち、環境やイメージが変化している。別荘地以外にもメスを入れてください。ここ数年で大型ホテルが増えているのが気になります。軽井沢というブランド壊していませんか？
- 移住の方が多くどんな所にも家を建てている。森等が少なくなり軽井沢らしくなくなり別荘等の利用している方からも残念だとの声が聞こえてます。マンションは必要ですか？なぜそんなに建物ばかり建てさせるのでしょうか？このアンケートと反比例していますね！！
- ホテル・マンション・別荘が次々に出き、そのための伐採で景観と自然が損なわれている。発地地区はこれ以上の建物はいらない！！建物で軽井沢らしさがなくなってしまっている。ますます、つまらない町になってしまうので、必要以上の伐採は止めてほしい。
- 軽井沢町はもう開発行為を行うべきではない。樹木の伐採が多すぎる。軽井沢の良さが失われてきている。
- 別荘開発はなるべく少なくする（森林・自然をこわさない）今ある別荘（持ち主のわからないものは行政が処理）そこを別荘に再生
- 美観や景観を重んじる土地柄のわりにはA・C・ショーの教会の横にマンションを建設するなど、理解に苦しむ。渋滞時の道路整備も含め、町内の空き別荘などを整理し、『使う土地・使えない土地』の区別と区分をハッキリさせ、これ以上整地の為の伐採は防ぐべきである。15年前より町内の温暖化が進んでいるのは、町政・行政・不動産業者などにも責任は大きくある。
- 樹木の伐採がヒドすぎます。ほっておいて良いのですか？自分は子供が居ませんので、50年後に、軽井沢ブランドが無くなってしまっても問題ありませんが、軽井沢の森林などがなくなったら観光客もとより別荘客もいなくなるでしょう。老後は、ほかの土地へ引っ越し事も検討してます。
- 開発により樹木がどんどん皆伐されていることに町として危機感はないのでしょうか？
- 別荘マンション等の乱開発の自然破壊が目立つ
- 最近、特に田畑や森林の宅地化が進み、軽井沢の自然が損なわれていることに危機感があります。行政として、規制をすべきではないかと思う。
- 現在の軽井沢の不動産の需要増加により、いたる所で不要な森林の伐採が見られます。また使われていない農地を農地のまま整備して、数年後に住宅地としようとするケースも多々あり、軽井沢の町が普通の汚い郊外になっていると感じます。軽井沢のブランドを守るために住宅開発について厳しい規制をお願いします。
- 森を犠牲にした住宅開発はひどすぎます。町行政の見識をうたがう。軽井沢があまりにも酷い

ので、脱出を考えたくなっている。

- 大型宿泊施設・マンションが乱立しています。樹木の伐さいも目立ちます。議会だよりを見たころ、「一戸建よりマンションの方が樹を切らない」という話がありましたが、現実はどうでしょう？調査しましたか？ホテル・マンション戸数に応じて、エアコンの数が増え、外気温が上がるとわかりませんか？環境アンケートが、行政にとって都合の良い意見のみを取り上げることのないよう願います。
- 生まれ育った軽井沢、今自然さがなくなり、回りを見れば、マンションばかり。観光地ですと、胸を張って言えない。
- 軽井沢駅が新しく変わるずっと前、アウトレットのない頃は、駅に降り立つと緑の空気につつまれ、「軽井沢に来たんだ」と嬉しい気持ちになりました。今はその様なことは、とんとありません。緑が少なくなっているのでしょうか。また緑の匂い空気に包まれることがあります様、祈るのみです。
- 軽井沢がどんどん樹木を切って建物・マンションが増え軽井沢の景観がどんどん変わっていき美しい村が美しくない村になっていくのが、残念でなりません。こんなにどんどん木を切り倒して建物が立っていくのでしょうか。建てても道路側からは見えないように道路側は木で囲こうというようなことはできないのでしょうか。
- 森林が多く、静かだった軽井沢なのに、マンションばかり建ててしまっってそんなに変えなくて良いと思います。今ではとなりにどんな人が住んでるのかもわかりません。居ごちがわるいです。
- 他の都道府県の方々のイメージしている軽井沢と、現在の軽井沢は全く違うものになっていると思う。豊かな自然など無いように思える。とはいえ、他に目玉となるような、アピールできる所もないのでせめて自然くらい残してほしいと思います。夏は暑いし、冬は寒すぎ。良いとこないな。イメージだけで生き残ってる町になってる。
- 最近休耕地の田畑が宅地造成されいつの間にか住宅地が変わり、景観が大きく変わってしまいました。避暑地としての軽井沢から住宅地の軽井沢に変わろうとしているか知りたい。
- 近年の住宅、別荘用地開発は、森林の皆伐が増え、建物も目隠しの樹木のない敷地いっぱい住宅が増えています。今までの様に庭や森林を眺めながら散策する、という機会が減ったことを残念に思います。所有者不明の別荘の建て直し優遇などで、森林保護と、町本来の魅力を維持できるような条例の制定を願います。
- 水源の土地も、外国の方へ売られている佐久市のように、積極的に保全確保してほしい。昔の保健休養地にふさわしい町にこれからも。
- 文化財がつぎつぎに壊わされていて悲しいと思います。歴史的建造物など町にとっては大切な資源を守るため、法整備をすすめて欲しい。開発しすぎて、どんどん魅力がなくなっていくように思います。エリアを定めて、ここはザ・軽井沢という場所があっても良い。
- 軽井沢は日本で唯一の場所！何がかと言えばリゾートとして明治時代に開かれた地と言う事だ。モダンで整った都市などは日本中にある。他の地で出来る、あるいは既にあるような街を目指すべきではない。軽井沢らしい軽井沢にしかできない場所になるべきだ。先人達が残した「軽井沢」に誇りを持ち後世に伝え残す為文化、自然共に保護すべき、ただ観光、リゾートに携わる人ばかりが住む訳ではないので、昔の様に区域毎の特徴があっがいいのだと思う。一番心配なのは、利便性、経済至上でとりかえしのつかない急速な変化で大切な自然や貴重な生物植物等を失う事だ。大きな樹木など失うのはとても怖い事、人をひき付けてやまないものの中に数百年樹齢の木々は多い。失ったら取り戻すことはできないのだから。
- 常態的な交通渋滞は、町民生活に大きな弊害となり、年々住みにくい町になっています。また、森の中にはマンション、アパート、別荘団地の建設が進められ、軽井沢の貴重な景観や森林を失い、一層の交通渋滞の原因となっています。この状態が進めば、先人が守ってきた軽井沢町の貴重な財産は全く失われ、魅力のない町になってしまいます。今こそ、大胆かつ効果的で軽井沢独自の建築規制、交通規制を作るときです。建設業界は目先の利益にとらわれず、既存の建築物の保全やインフラ整備に力を注いでもらいたいと思います。
- 森林が伐採されすぎて軽井沢らしさがなくなってきていてとても残念です。町内への移住者が多くなるのもいいですが、前の様な緑豊かな軽井沢に戻ってほしいです。
- 問 26 に集約されると思う。年間をとおしての集中を止め、週末のみの混雑も止め、平日・シーズン off の静かな観光、混雑を止めて静かな日が送れますように、観光改革を願います。軽井沢町の独特性を、観光都市軽井沢を！
- 軽井沢に別荘を持つ事をステータスとする人達の町、投資としてお金を儲けたい人達の町になりつつあります。もっと地元の住民の為の町として規制を厳しくしてほしいと思います。

100年後の美しい村であります様にお願い致します。

- 住宅分譲のための樹木の皆伐が気になります。家をつめこみ過ぎ、軽井沢らしくない。不動産会社の利益のためだから仕方ないかもしれませんが、一軒の土地にゆとりをもって、樹木を植え直してほしいものです。
- 最近何かで“行き過ぎると文化や自然が消え魅力も失われる”と書いてありました！住宅増えすぎ
- 宅地、分譲マンションに関わらず、これ以上の開発、環境破壊を止めてもらいたいです。
- 私たちが軽井沢に移住した時、中古住宅をリフォームして住みました。朝食時は子供たちとニホンリスが家の木を枝を走り、アカハラやキジが庭の中や庭の木に来て、サクラソウ、コブシなどを見ながら通勤したり買い物したりしていました。それが大手不動産業者による乱開発の為、林は宅地になって、沢も池も埋めて宅地となり、ニホンリス、アカハラ、サクラソウ、コブシなども消えていきました。美しい自然あつての軽井沢は消えかかっています。水と緑の中での生活がなくなってきています。新居を構えた人々の中で区費を支払い、御一緒という方は私の知る限り一世帯のみ。他はメリット無しというのが実情です。
- 乱開発（急激な人口増加、宅地増加）によって、景観や秩序が保たれなくなることを危惧しています。町の独自のルールを定め、世界に誇る“軽井沢”を守って行きましょう。少しくらい規制があっても“来たい”と思う人は大勢います。むしろオリジナリティを打ち出し、“環境保全（エコ）の町”という好イメージでアピールすれば良いと思います。
- 町の基本政策と実体の乖離が激しい。環境保護といい乍ら宅地マンションの造成に伴い木の伐採がどんどん進み、軽井沢本来の自然との調和が失われつつある。単なる地方都市とかわらない光景が写し出されている。
- コロナ禍の移住バブルで、軽井沢の自然環境は激変しているように思います。気候変動だけでも、年々軽井沢の変容が激しいですが、人口増と不動産バブルが、軽井沢の真の価値を傷つけているようにも思います。より厳しい建築規制および環境規制をしていかないと、これまでの人類の歴史を見れば分かるように、一度壊れた自然環境を戻すことは、ほぼ不可能です。世界中の美しい町や村は、自分たちの町の姿を守るため、厳しい規制をしその威厳を守っています。軽井沢も思い切った施策を打ち出していくべき。それには、町の未来を見据える若い力が不可欠でしょう。
- 私はこの町、軽井沢がとても好きです。何故なら、軽井沢は世界の中でも自然が豊かで大変素晴らしい環境だと思うからです。しかし、近年の軽井沢の開発には目に余るものがあり悲しく思います。豊かな森林の大規模な伐採、それに伴う動植物の被害、気温上昇そして開発による災害の危険性を感じます。実際、我が家の近くでも太陽光発電の為の伐採が行われています。ホテルなどおおきな商業施設の建設も次々に行われ、豊かな美しい軽井沢の自然が消えています。このままでは、軽井沢は単なる開発された地方都市となり、都会となんら変わらなくなってしまいます。軽井沢町として、自然を破壊することに関して強く規制できる決まりを制定することが出来ないのでしょうか。子供たちの時代にもこの素晴らしい自然と共存できる軽井沢を願います。
- 森の中に町がある軽井沢のような自然環境は、日本全国でも極めて稀な特別のものです。ショー師以来、避暑地として発展してきたのも、この環境のおかげだと言えるでしょう。しかし、ここ数年のコロナ禍と共に起きている移住ブームは、この軽井沢町の在り方を、根本的に変えてしまいそうな不安を感じさせます。こんなところまでというような崖地の樹木が皆伐され、見た目にも危うい住宅が立ち並んでいます。旧道の由緒ある地に低層とはいえ集合住宅が建ち、雰囲気が一変しました。住民が増えて産業が発展して結構とばかりは言えないように思います。昭和の時代の東京郊外の開発ラッシュのようになったら、どこにでもある観光地の中に埋没してしまいそうな不安を感じます。まちづくりと、軽井沢のような高原・冷涼・火山灰地の特別な自然環境との折り合いをつけるには、相当に専門的な知見、施策が必要になるでしょう。交通で言えば、小交通システムの可能性、エネルギーでは水に恵まれた地として小水力発電の可能性。自然環境にしても、ただ保全するというのではなく、旧軽の若いカラマツ林と水辺、追分の花や蝶が豊かな草原など、軽井沢が軽井沢らしかった時代に、どうしたら戻せるか。一方、農林業者や長期居住者の自然観との折り合いをつけるため、意味ある施策・広報啓発活動はどうすればよいか。軽井沢町は 22 世紀グランドデザイン会議の過程で、●●ほか、沢山の自然環境関係の有力な専門家が、今は大学などを離れて多少の時間的余裕をお持ちではないかと思えます。専門家と、軽井沢町環境担当者、有識者、希望者がフラットな関係で軽井沢町の環境の将来像を語り合い、アイデアを出し合う場を作れたら、そこからこれまでに無い知恵も出てくるのではと期待します。そんな場が出来たら、

私も希望者として末端に加わりたいものと願っております。

- 最近の宅地開発には心が痛みます。このままではどこにでもある街並みの町になってしまうように感じています。自然と協調していくには、人間側も少しは不便であってもいいと思います。
- 観光地軽井沢は自覚あるが、目指すべきは保養地であって観光地ではない気がする昨今の伐採→建設状況。外から来る者のためばかりの伐採建設でしか見えないような気がする。来るもの拒まず去るもの追わずで何でもかんでも人が増えればいい、観光に来ればいいというものでも無いように思う。
- 最近、軽井沢ブームかも知れないが大規模開発が至る所で実施されている。このままでは自然がますます少なくなり、いくら立派なリゾートホテルを軽井沢に建てたところで一步ホテルの外に出ればそこは東京の雑踏と変わらない状況が生まれつつある。これでは、軽井沢ブランドは先細りで、いずれはブームは過ぎ去り軽井沢は単なる地方の都会になってしまう。これ以上の開発に制限をかけることは出来ないのかと思う。
- 環境保全は、軽井沢町の文化を構成する重要な基本的要素の一つです。自然林や人の手の入った林など、その地域にあった森林の保全は、建設ラッシュの現在においては喫緊の課題ではないでしょうか。環境保全は、観光資源としても重要な意味を持っていると思います。無計画な開発で衰退した地域の例は多くみられます。一方、地域の発展と環境保全という、一見相反するように思われる課題を同時に解決し成功している地域もあると思います。環境保全は、様々な分野と関連しており難しい課題ではありますが、軽井沢町の文化的発展のためには、是非解決しなくてはならない課題であると思います。そのためには、検討会等を設置し、専門家だけでなく、様々な立場や経験者の意見を聞き、検討を進めてほしいと思います。町の未来のために、よろしく願いいたします。
- 建物数の総量規制をしていかないと軽井沢町自身が軽井沢町の価値を落とす「蝸は身を食う」状態になる。／豊富な財政を箱物に使わず、「清涼な景観」の充実に使えば更に軽井沢の価値は高まる。木を切り箱物を増やし、それで人を集めることはいずれ人々に飽きられ限界がくる。／それより、例えば軽井沢駅から旧軽井沢に向かうメイン道路は夏暑い。旧軽銀座も暑い。中山道も同様で、大きな街路樹で覆われるような道にするだけで、軽井沢らしく清涼な中で散策が楽しくなる。
- 浅間山荘事件後一年後に家を作り今使用しています。その頃から見ると自然が変わってまいりました。軽井沢駅も新しい駅の階段も不自然です。歩きにくい！都会のようにする必要はないと思います。軽井沢（昔からの）らしい風景で良いと思います。
- 住居が多くなりすぎて車も多く静かな町ではなくなりつつあり東京都軽井沢町？化してきて大変。リスも来なくなり小鳥類が少なくさみしい。
- 都会のようなハコモノばかりを目指すのではなく、古くから大切にしていかなければいけない物をより大切にしていってほしいと思っています…温故知新。自然環境を守って下さい。軽井沢にしかないような希少な動植物がたくさんあるようですね。リスが、見た事ないがアカハラが、住めなくなるような開発は止めて下さい。お願いします。
- 何と言っても屋根のない病院、保養地です。どこにでもある街並のつまらなくなった軽井沢本来の軽井沢を守るべし！！

(1-3) 森林に関する意見

- 近年急増しているマンションやホテルの建設による森林伐採を「環境保全」という観点から軽井沢町としてどのように考えているのか。マンション建築等に一定の制限がなされているのか、その場合その制限は緩いのではないのか？町の景観や環境保全に不安を感じる。
- 緑を減らさないで欲しいです。
- 移住者が多い事は良いと思いますが、これ以上の森林伐採による宅地開発は止めて欲しいと思います。
- 南ヶ丘や野沢原など各地で広大な土地の開発があり一瞬にして森や林が無くなりかなしい気持ちになる…
- 伐採しすぎ（森林）アパート建てすぎ
- 今まで雑木林だった所の木がすべて伐採され、宅地造成されている。もう少し伐採される木を少なく出来ないのでしょうか？可能な限り木を残す努力が出来ないのか？
- 年に数回しか利用しない別荘建設の為に 50~60 年かけて成長した樹木があつという間に伐採されてしまい本当に残念です。野生動物の住みかをうばい、軽井沢ルールがない状態。共

存できる道を徹底していただきたい日々です。

- 最近特に樹木の伐採が広範囲になっているように感じます。軽井沢の夏の気温の上昇は地球温暖化のせいだけではなく、樹木林の減少にもよるのではないのでしょうか。伐採の規制と植樹の推進をぜひお願いします。
- 住宅建設の時、樹木の全伐採が常識（建築業者が自ら言っている）化している。行政として何らかの法設備が必要。最急に！あと数年すると住宅内の樹は全て無くなりしばふ（シバフ）化されてしまいかねない。
- 宅地の開発や建築に伴う樹木の皆伐の禁止。
- 開発が進み、木を切つてそのあとの補充がないので 10 年前に比べて半分以上木が無くなっている。
- 軽井沢へ越して来て 20 年、環境の変化は年々進み静かであった周辺の樹々は伐採が進み（大木になり危険な木は別として）都会のような芝を植え切り開いた家並みとなりどんどん自然がなくなって居る。行政が不動産会社へもっと厳しい決まりを提示し施主が建てる時に云うべきである。
- 近年、軽井沢町内の森林伐採、マンションの増設、新築の増加が著しく、環境に不安を感じている。数年後には、木・花が、軽井沢からなくなってしまうのかと思い、不安である
- マンションの乱立による森林の減少。議会便りには個人別荘などの戸建てよりマンションが自然環境が守られる等書いてあるが、現状はマンション建設に伴う樹木の伐採などで、森林は減少している。森林は軽井沢の生命線である。ショーハウスの回りのマンション建設は、軽井沢のイメージダウンである。これ以上軽井沢を壊さないでほしい！
- 建築ラッシュで木が失われていっている状態がとても心配です。木を切ったら、自然が破壊されていく事を考えてほしい。
- 質問の主旨からははずれるかもしれませんが、1000m林道追分水源地山側国有林だと思えますが、広範囲で木々が伐採されています。多分昨年だと思えます。明確な説明のないまま放置されています。調べて下さい。
- 開発に伴う樹木の伐採の規則
- 私は別荘住民ではなく、この町で産まれて育った地元の住民ですが、最近、山で大規模に樹木が伐採されていたり、マンションが多く建設されていることに少し寂しさを感じています。近隣でもそのような話をよく聞きます。軽井沢町がどのような町になっていくか、岐路なのだと思います。町の職員の方も、難しい自治体でのお仕事大変かと思えます。どうかお身体ご自愛下さい。
- 伐採、建設減少を願う。自然の美しい軽井沢に。
- これ以上森が減ると残念。コロナによる移住が増えたので、しょうがないのでしょうか？
- このアンケートは本当に活用されますか？近年の森林の伐採、ひどすぎます。土地を売る業者はどうなっていますか？どこもかしこも家が建ち、水のはけている様子を見ると恐ろしいですよ。草越え下る道の雨の日の水の流れを見たことはありますか？今、あの上の所もほとんど家が建っていますが、土砂崩れとか大丈夫ですか？SDGs も良いですが、ちょっと森林、樹木の伐採どうにかしてください。
- 以前に比べて、森や林などの木々が伐採されすぎている。ホテルや移住者が増えすぎていると思う。別荘でなくても、もっと森林などの面積を増やすようにする条件を付けるべき。
- 森林が極端に減少しています。宅地開発に関する規制強化と法的根拠に基づく開発に対する制約を事業者に課すべきである。
- 年々軽井沢の木々が減っていつてるのをなんとかしていただきたいです。（開発や建築などによって）
- 町民は、子育てや住みやすさなどを求めています、木を切りすぎてると思います。見栄えだけ良くしても根本的には良くなってません。
- ここ数年町の緑が本当に少なくなっている事にとっても不安を感じます。
- 移住者が増えるのは良いことだが、必要のない伐採がされている。町に連絡をしても納得のいく対応はされなかった。伐採されてからでは遅いので伐採されすぎないための取り組みをしてほしい。
- 台風やこれからの世代の人達の生活の支障にならないため森林の整備と個人の敷地の木の整備にも補助金が有れば助かります
- 森・雑木林等森林の保全軽井沢町の一番の資産である環境を守らないと未来はなくなると感じています
- 最近住宅化がすすんで森林が伐採され平地→宅地→住宅へと変化している場所が多くみられ

る。大きな建物も制限して欲しい。

- これ以上樹を切って住宅をつくらないでほしい
- ホテル・マンションがたくさん増えていますが、こんなに必要なのでしょうか？近隣でも伐採し、別荘が増え、環境が変わっています。来月は隣地で伐採が始まります。必要以上に伐採されるのは心配です。
- 雑木林がどんどん切られています。維持してくれる地主さんに補助を！どうしても売りたいのであれば、林のままで売ってくれるよう補助を。家の建設をするのだとしても林をできるだけ残せる方が良いと思います。
- 木を切りすぎないでほしい。(緑が減っていくので)
- 今まで林だった所がどんどん開発され家(別荘?)が建てられています。これで良いのかなぁと思っています。
- 土地の売買のために見境なく木を伐採していいとは思えない。切っていい木、切ってはいけない木などの基準をもうけるべき。自然の豊かさをうたう町ならば、それにとまなう活動をしなればいけないと思うが、町政からはそのような取組みをしているような事は感じとれない。
- 土砂災害を防ぐためにも自生している広葉樹を伐採して常緑樹を(ヒノキ・サワラ等)税金を使ってまで植栽するのは時代にそぐわないと思います。常緑樹の下は太陽の光が当たらないので下草も生えず土砂災害が起こりやすくなります。
- 空き家、空き別荘が目立つのに、木がどんどん伐採、地面が掘られているのを目にする今日。税金等の問題から、いたしかたない現状なのだろうか？日本の国を守る意味でも、軽井沢では今あるものをうまく利用する知恵を出して、SDGsに協力して欲しいと願います。
- 10年前に軽井沢に移住してきた時に森だった場所が、マンションやホテルが建ち、そこに住んでいた動植物のことを考えると悲しくてたまりません。これ以上森林を伐採しないで下さい。
- 別荘が沢山建ち木が伐採されていることが悲しい。役場建て替えのため、木が伐採されてます、移植して欲しい。
- 新築時等の伐採についてルールを厳しくする等の必要を感じます。全と土地の樹木を伐採して同じ本数の小さな樹を植えても森に戻るまで何年かかるのでしょうか。
- とにかく不動産会社による森林の伐採に規制をかけるべき！！もうこのアンケートでも何年も前から書き続けている。
- 木々が多く切られています。→考えてほしいです。
- 新築住宅が建築される際に、敷地内の樹木をすべて伐採してしまうことが無いようにしてもらいたいです。景観のみならず環境悪化に繋がります。
- 宅地が広がっている。新しく家を建てる際、土地を購入する際の木の保存を町レベルで決めてほしい。
- 家を建てる時に伐採を少なくしてほしい
- 開発が進み無謀な森林伐採が進み土砂崩れなどによる危険も身に押し迫って来た事を町はもっと真剣に考えて対策をしっかりとやって欲しい。人命に関わる異常な開発が行われているのに、何もできない現実を変えて欲しい。環境を守る法律をただちに改正して下さい。手遅れになります。
- 分譲地にするために、森や畑が急速に減っています。それよりも倒壊しそうな空き家も多いので、そちらを整備して森を減らさないですむように条例などで森を守ってほしいです。また別荘地も最低限の伐採で済むようにしてほしいです。
- 最近の樹木伐採は酷すぎる。個人宅も全部切ってしまう芝生にしたり一本残しても風で倒れそうで危なかったり、マンション建設や不動産屋の分譲の為の伐採は大規模すぎて酷い。リス、鳥、キジ等だいぶ減った気がする。
- 開発によって森林が目に見えて減っていると感じます。開発するな、とは言いませんが制限を設けたほうがいいのではないのでしょうか。新規開発するのなら管理されていない放置されている別荘などをどうにかしてほしいと思います。
- 杉を切って広葉樹などを植えてほしい。自分は花粉症ではないが、春になると洗車や家の窓の掃除で水を大量に使う。

(1-4) 河川・水辺に関する意見

- 大雨の時浸水してしまいます。道路、用水路の整備を進めてほしい。

- 河川整備法等雑草対策強化
- 河川敷の雑木林や台風被害の爪あとが残ったままです。今後の活用（整備）により小川など水遊び場が整備されたらと思います。
- ●●からでる排水の水質検査をして下さい。矢ヶ崎川の●●の上流と下流では、まったく別の川になっている。又、軽井沢駅や中軽井沢駅からの排水もひどい汚水を川にたれ流している。しっかり基準を作り checkしないと軽井沢の支流河川は東京より水質が悪くなる。
- 小さい用水でも砂が入らないよう整備してほしいです。
- 軽井沢町は浅間水脈の地下水が豊富です。汚染されていないか気になります。
- 道路などが冠水しにくい水路の管理をお願い出来れば幸いです。
- 2019年でしたか、千曲川が決壊し佐久や長野で洪水被害が発生しました。軽井沢でも停電等の被害がありましたが、重大なものではなくどこか対岸の火事のような雰囲気がありました。原因は、温暖化による降水量の増加が第一にあげられるとおもいますが、千曲川流域の開発による雨水流入の増加も、あまり報道等はされませんでしたが大きな要因であったと思います。東京でも下町の堤防越水の恐れがあったようですがギリギリのところ回避されたようです。東京では、ずいぶん前から、洪水対策を講じていて、私の家にも雨水の浸透枳があり、降った雨が直接河川に流れこまないようになっていました。軽井沢でも是非とも下流部の地域の人たちのため、雨水対策を行っていただきたいと思います。浸透枳だけではなく樹木、下草、落ち葉なども、適切に管理をすれば下流への流れこみを遅らせることが出来ると思います。

(1-5) 生物多様性に関する意見

- 越して来て 17 年。どんどん森林が減って、リスに全く会えなくなり、鳥達の種類も 5・6 種から 2 種になりました。この先 10~20 年後が恐ろしい。
- 近所にはサクラソウの群生地がたくさんあったが、年々別荘地になってしまい、野生のサクラソウの姿を春に見られなくなった。道路や公園などでリスをみかける事はあるが、タイワンリスではないか。
- 農作物のシカ被害は毎年頭が痛い。
- 町内中“ブタクサ”が繁殖しゼンソクの人が気の毒。ハンゴン草とまちがえているようだ。ブタクサは撲滅させないと、景観が悪い。町民上げてやる方法がいいと思います。
- 軽井沢町の自然環境は観光業の最も重要な資源であります。その自然豊かな軽井沢は信濃川水系の最上流部に位置しているが、小河川や用水路では旧来生息の魚類等の絶滅環境にあり、汚染は最悪の状況にあります。一度壊れた環境を取り戻すのは至難の業であります。まだ間に合うこの時期に原因究明と対策を施し、豊かな自然を次世代に託す事が観光の町軽井沢の将来を豊かにするのではないのでしょうか。
- 国道でのスピードの出しすぎ野生動物が、犠牲になってます。本当に悲しいです。
- 人間目線ではなく動植物にやさしい軽井沢町として政策を進めてほしいです。
- 分譲地にする時は建ぺい率とともに森林を何%残す、といった想定が必要では？ 中軽も西方面があつという間に森林が住居の密集になり、リス、タヌキ、キツネ、キジをどこかに追いやってしまうから、温暖化にもつながる。アスファルト・コンクリートも規制すべきでは。猫のはなし飼いは禁止してほしい。フンや野鳥の保護のために。
- 宅地開拓の為森林を伐採するのであれば、そこに住んでいた動物の保護を行って欲しい。
- 野性動物の追い払い（最小限の駆除？）
- 自然の植物動物（リス、小鳥）などの配慮をして欲しい。
- 昔は、野生動物が見えたのに、さびしい限りです。もっと見たいです。
- 今迄良かった自然環境を大切に守り、緑と木々と川の流れ、野草や小鳥の鳴き声、小動物の動きが全て我々と共に生きて行く上で重要な自然環境だと思います。
- クマの処分をぜひお願いしたい。いい季節でビクビクしながら歩いています。（クマは大切でないから）
- あき地のオオハongoソウ・タンポポなど道路ぞい少しでも減らす事を考えたいと思います
- 野生動物の居住圏が減っている。
- 大規模な樹木の伐採が各所で行われているせいかキジやホトトギスをはじめとした野鳥の数の減少を感じている。生息数調査や保護活動を行ってほしい。
- 人間が生活する所まで熊や猿が来てしまい、もっと自然に触れたり、近くなら散歩がてら歩きたいが昼間でも獣に遭遇する可能性が高いこの頃は恐怖で仕方がなく、自然環境を満喫し

たくてもできない事がたくさんある。

- 自然環境の保全に力を入れてください。日本の中でも生物多様性が高い軽井沢にはその責務があると思います。自然が壊れてしまったら、ただの「東京都軽井沢区」になってしまいます。その延長線上には、別荘の減少、固定資産税の減少、地域の衰退が目前です。「自然資本」として自然環境を大切にすべきで、食い荒らしてはなりません。恵まれた状況にあるうちに現在の財政力を生かして、開発を抑制する地域、保全する地域、グリーンベルト地域・保護区を増やしておくべきと考えます。”30 by 30”に名乗りを上げた町として、世界に名だたる「環境先進都市」となれるように、行政の方向を定め、先進的な取組をしてください。人間の作った建物は、正確な図面があれば復元できますが、自然資本を破壊してしまったら、人間の浅知恵ではどうも再生はできません。町の絶滅危惧種を調べ、その保全策をまとめるべきです。「自然環境トリアージ」を行い、まず危機的な状況にある生き物から保護すべきです。これ以上絶滅危惧種を増やさないという方針を掲げるべきです。物言わぬ生き物を大切にすることで、人間社会での、障がい者・お年寄り・マイノリティー・交通弱者なども大切にすることを育んだ子供たちを育み、心豊かな、誇りを持てる町になり、町を発展するために尽力したいという人材を創ることができるとでしょう。
- 自然環境保全のために「生物多様性アドバイザー制度」を創り開発計画に際して、生物多様性を損なわない方法を指導する。
- <町の施策について>軽井沢町は自然環境の保全が重要な課題だと認識しているにもかかわらず、町内のどこにどのような自然環境があり、何をより優先的に保全していくべきかというビジョンがない。本来であれば町政100周年の区切りで大規模に、町内の自然環境の現状（種の分布等）調査を実施すべきだった。（町史の一部として）これは数年を要する事業。ここで得られた結果を基に、専門家と町民が優先すべき施策の方向を示し、保全の優先度が高い地域の土地利用の変更に際しては環境アセスを行い（埋蔵物文化財の手法）、環境負荷を可能な限り低減させる方法を選択するよう指導する。科学的知見と行政の積極的かわりがないと、野放図な環境劣化（現状）を改善できないと考えられる。（町議会でとりあげられた馬取地区のアサマフウロの件の例）今からでも遅くはないので、実施していただきたい。<個人的に>郊外在住ですが、2年前に別荘利用だった隣人が常住するようになり、東京の価値観をそのまま持ち込んで、光害と騒音に苦しめられています。楽しみだった夜空の星も無くなってしまいました。地面に突き刺す太陽電池式庭園灯でも、暗闇に適応した蛍にとっては致命的な凶器です。野生の生き物と共生する町（自然環境が保全されている事のあかし）であるためには、科学的根拠に基づいた啓蒙普及と強い指導が必要だ。
- とにかくマンション、ホテルなどの建築が著しく、常に工事が行われている環境です。虫も鳥もめっきり減り、今後の軽井沢がどのようになるのか、非常に懸念しています。
- 私が10歳ぐらいの50年前の話です。家の前をゆっくり穏やかに流れる小川がありました。その土手には、サクラソウの群生地があって、春のほんのわずかの間だけ、ピンクの絨毯を広げたように花を咲かせて、私達家族を楽しませてくれました。秋には空を埋め尽くさんばかりの赤とんぼの、小さな命の蠢きに、子供心に圧倒されました。ところがあるとき、人々が農業用水の建設を始め、その小川の水をすべて奪っていきました。秋になってもトンボの群れを見ることはなくなりました。サクラソウの土手は重機で潰されサクラソウは絶えました。それでも、今まではある程度の自然環境が残され、多くの動植物が命を繋いでくることが出来ていたと思いますが、これからはどうでしょうか。今、すごい勢いで開発が進んでいます。すべての土地には人間の所有権があります。所有者がその土地を売ってしまえば、木は切られて、川は側溝になり、土はアスファルトで固められ、そこにいた生き物達は棲家を失ってしまいます。この頃、あちこちの林の木が切られて、ここは何になるのかと不安になります。このまま開発が進めば、人工物ばかりの、都会のような風景になってしまいそうです。私のところにも不動産業者から電話や手紙がきました。私は、そこに棲む生き物のためにその土地を売りたいと思っていますが、将来重い税負担のために手放さざるを得ない時が来ることを心配しています。

(1-6) 自然とのふれあいに関する意見

- 他にも自然豊かな環境を実感できる「散策コース作り」なども、行政の仕事として取り組む必要があると思う。例えば（旧碓氷峠、愛宕山、小瀬林道、離山、千ヶ滝、石尊山、八風山、森泉山など）を各鉄道駅基点で4～8時間コースを作り家族やグループの楽しめるコースをつくる…など。

- 公園（遊具含む）・遊歩道が整備されて来ていることは住民・観光客にとっても良い。（自然の中での体験が増える）運動→健康増進へ今後の拡大を期待します。
- 自然を生かした観光の育成（現在は商業観光に偏り過ぎ）・湯川に遊歩道：ふるさと公園～白糸の滝（当面ふるさと公園間）奥入瀬溪流をモデルに・花樹の回廊：桜・杏・桃等の樹種と立地（峠～旧軽の高低差等）を生かし長期間楽しめる花回廊を造る・浅間山登山基地：登山道（軽井沢ルート）の整備と登山基地の造成・景観の改善：町内各駅近辺と観光客を気軽に休める所を整備例：小諸市停車場ガーデン本町商店街・相生坂公園
- 離山の登山道の整備（木道の傷んだ角材の交換）と山頂（東と西側）の案内板、東屋のリニューアルとベンチの設置など早急に行なってもらいたい。山頂付近の樹木が大きくなり景色が見えない。
- 湯川ふるさと公園を散歩して思ったのは、園路をすべてきちんとつなげてほしい。欲を言えば、町広範囲を遊歩道でつなげると、町全体がおもしろい。
- 町民のためにも観光客のためにも遊歩道を何コースも作ってほしい。森林浴ができるようなコースも希望する。
- ゆっくり散歩できるところがほしい。（町内の各所に）

（１－７）農地に関する意見

- 休耕地を再利用。自給促進を、有事や災害に備える事も。
- 周辺の農地が高齢化によって荒れている。借りたいが貸してくれない。人の手が入らず何十年か経過した場所は大木がはえており、木を切るなどの環境整備をもっと町で積極的に行なってもらえると有難い。
- 発地等生かされていない農地があります。売れない何もできない場所を利用してほしい。
- 田畑を減らしすぎない土地活用
- 農地とそれを取り巻く自然環境の保全をお願いしたい。人の農業の営みの中に、多様な生き物の生態系が存在しています。農地利用、農業振興をお願いします。また、所有する土地を環境保護のために売らずに守ることを、税制面などで応援してほしい。相続税の優遇措置をお願いしたい。

2 生活環境の保全に関する意見

（２－１）生活環境に関する全体的な意見

- 自らの土地や家屋の管理を所有者・使用者に徹底させてほしい。
- 町民のためになる環境づくり
- 常住者が増えているのですが、区民になってほしい。道路清掃など参加して協力してほしい。
- 冬の道路にまく凍結防止剤の環境被害が気になります。樹木に影響が出るのではないのでしょうか。
- 環境づくりはまず生活しやすさにつながる第一歩だと思います。軽井沢の住民が快適に過ごせることが重要です。
- 別荘地に住んでおります。浄化槽の保守点検の他に法定検査を強要しながら、古い別荘のトイレ事情の悪さに目をつむっているとしか思えない行政に腹立だしい思いです。改善を望みます。
- 町外からの移住や外国人の移住による過度な人口増加の抑制
- 外国籍の土地所有者も増えていると聞きます。これまでの治安と、水の安全性を守ってほしいです。

（２－２）大気質に関する意見

- 新軽地区は住宅地であり、暖炉のマキの煙で洗濯物が干せない（くさくなる為）窓を開けられない等、近所迷惑である。住宅地域における暖炉の使用は、やめてほしい。公害である！
- 事業所が敷地内で焼却炉を使っていて、音と臭いが気になっています。良い環境の場所なのに非常に残念です。
- 観光バスの町内乗入れは、アイドリングストップのあるバスを推奨してほしい。渋滞の中や、交差点などエンジン音がうるさく排気ガスが臭い。合わせて暑苦しいです。全てが軽井沢のイメージと逆行しています。
- 秋にたき火をしているのをやめさせてください。

(2-3) 上下水道に関する意見

- 公共下水道移住の時 10 年くらいでくるとお聞きし 17 年。近所はきてますがいつくるやら？浄化槽も管理、維持費もかかるのでおなじ町民でも不公平感を感じます。
- 町の下水道設備が近くまで来ているが敷地の高低差の為、環境も考え自営のポンプ設備を設け接続しているが、負担が大きいので補助してもらえルール作りを検討していただけないか。
- 上下水道整備を計画お願いします。雨水の排水溝整備をお願いします。(台風 19 号の大雨で排水できず、道路に水が溜り、家に入れなかった。)
- 全町上水道の水質検査して下さい。HP 等で見れると便利です。
- 下水道を(まだ不十分)前の家まで来てるがそこからはまだ出来ていない。
- 公共下水道設置地域から、非衛生・悪臭を追放するため、し尿・雑排水の吸収・浄化槽(単独・合併)を廃止し、公共下水道との接続を速やかにかつ確実に進める必要あり。
- 少なくとも上水道は町営であってほしい。

(2-4) 景観に関する意見

- 以前、停電が何日も続き、冷蔵庫の中の食品が全て廃棄になった。電柱をできる限り地中下することで景観もずっと良くなるし、町内でなるべく進めてほしい。
- 空き家で庭木伸び放題。ゴミと思えるような物を庭や家周りにいっぱい。こういった光景を見かける事があるが、景観上、安全上不安を覚えます。
- 下発地集落の中心部に大きな太陽光パネルがあり見苦しい。他の集落の中にはこれらが無いが、これから畑にパネル(人家の隣の畑)を設置したいが可能なのか?ダメだったら現況を変えてほしい(現在稼動しているもの)
- 電柱・電線の現状はひどすぎます。せつかくの風影がダイナシですせめて配線の整理できないものですか?
- 少し前の新聞に軽井沢町の景観保護に関する取り組みが紹介されていましたが、そういった取り組みが広がっていくよう、町としても、支援し、軽井沢らしい景観が維持されるように期待します。
- たまご形周辺、ショーハウス周辺が開発されてしまって自然が減った感じがする。軽井沢の雰囲気を守ってほしい。
- 車通りの一番多い道路沿いに廃棄処分しても良いようなゴミのような物が山積みになっている所があり、車で通過する度に気分が、一気に落ちてしまいます。軽井沢らしからぬ景観でとてもショックが大きいです。国際親善観光都市軽井沢にしては、大変お粗末な光景だと思います。何とか行政で片付けて、きれいにする事は法律上で難しいのでしょうか?無理な点がある様でしたら無理にはお願いできないのですが…。何とかできたら、できる範囲でいいのですので何とかしてもらいたいですね。無理なら、仕方ないのですが。☆町民の一意見としてくみ取って頂けたら大変嬉しいです。
- 最近別荘地内に大型施設が建設され景観が損われている。何とか規制/指導できないものか。
- 車道や歩道上にある電柱等を解消していく事も必要と思う。
- 国道サンラインの追分・三ッ石地区内道路際に設置された防音壁は国土交通省による設置なのだろうか、非常な不自然さと異和感がある。動物画とか、林とか鳥とかの絵を画くとか方法は無いものか、又は撤去はできないか
- 駅(軽井沢駅)前は不動産屋と広告ばかりが目につく。もっと軽井沢らしい自然街路樹を植えて美しい街並が作れないものかといつも残念に思う。観光都市の名が泣いている。
- 軽井沢の景観に対するイメージが各々ちがうので町が望ましい景観を示せば良いと思う(根拠付で)
- 中部小入口角の、ゴミ屋敷をなんとかして欲しい!!
- 電柱の地中化を進めて欲しい。
- 電柱を無くしてほしい。
- 住宅や別荘などの開発に対し、一定の実効性のある規制が必要と思う。他の町でみかける広い土や斜面に設置した大型太陽光発電は景観を損なうので、軽井沢町にはふさわしくないと考える。
- 景観、街並み全体と調和した建物。/テーマをもった街並み(昭和レトロ、大正ロマン、江戸宿場町、北欧風、ドイツ村-「看板建築」でも可。/景観美奨励の賞、文化財指定、税軽

減。／景観美を備えた公営住宅一建築物そのものの美観が観光の目玉になる。

- 等とタイアップし、中軽井沢駅から●●の街並を整美してほしい。空店舗が目立ち、さびれた感を感じます。
- 電線を地中に埋めて欲しい
- 災害（台風、長雨）に強い町になって欲しいので電線の地中化は是非すすめて欲しいです。美観にもなりますし、メンテナンス費用も安くなると思います。
- 建築のさいに色、形、ある程度の統一
- 近々に古くて壊れかけた看板がそのまま放置されています。連絡したら撤去していただけますでしょうか。
- 町の景観を損なっている家がある。
- 町の道路で一番好きなのは木のトンネルになっているところです。しかし電線等には大きな負担となっている用です。本通りだけでなく枝道も電線の地中化検討下さい。
- 軽井沢町は日本有数の観光地なのでとりわけ景観は大事だと思います。国道やバイパス沿道の景観を今よりもグレードアップし、渋滞時など退屈しないよう素敵な花や木を植え、それだけでも何度も訪れたいような並木路にしていきたいです。あと、多くの町民が感じていることだと思いますが、国道沿いで中部小入口にある●●さんのゴミの山はどうにかできないのでしょうか？
- 不動産の売地の看板が（景観を壊し）多すぎる。山や森をこれ以上減らすことは保養の安らぎの土地軽井沢の価値を低めてしまう。即時、家の増加を防ぐべきだ。
- バイパスの歩道の草もきれいにしてほしい。／各家で木や花など維持管理して行くには時間もお金もかかります。木など剪定などするに補助してほしい。
- 軽井沢は店ののぼり旗は禁止されていて良いと思うのですが、薬屋さん等の大きな看板はいかがなものかしら。店以外の場所に場所を示すためになっているのかもしれませんが、今は携帯等で調べられますから大きな看板はいらないと思います。景観を壊しています。

（2-5）交通に関する意見

- 道路の渋滞
- 町内バスをもっと充実させてほしい。
- 自転車ですりどろ（道路がゴコゴコ）。電車とバスを使いたくてもあまり来ない。のりかえ接続が悪すぎる。町内でのりやすい低価格の（電気自動車）タクシーを作ったらどうでしょうか？
- 一番は道路整備、渋滞防止。年々車も増えているので考えて欲しいです。
- 18号とバイパスの間に道路を造ってほしい（道路の渋滞がすごくて困っている。）
- 夏期車の渋滞がなんとかなればと願ってます
- スーパーなどのお店の出入口や個人宅の駐車場の出入口の間口が狭いように感じるので、縁石をけずり間口を広げることにより出入りがスムーズとなり、道路の渋滞を少し緩和することが出来るのではないかと思います。
- 町内循環バスの回数を、もう少し多くして頂けると車の無い高齢者には、助かります。（バス料金は自己・負担でもかまいません。）
- 夏の渋滞を防ぐためにも、プリンス通りの改善を求めます。政治力をもって●●側と交渉すべきかと思えます。
- バス停が少なすぎる。（とくにバイパス）人口、住宅が増えている。公共交通を充実させて欲しい。追分駅ー役場ー中軽井沢駅とか、例えばデマンドバス制度とか。
- 高齢者が車無しで生活できる様に、バス料金の無料化と回数増
- 車がなくても生活できるようバス・鉄道等の公共交通の整備やゴミ収集を遠くまで行かないですむように拠点を増やしてもらいたい。軽井沢町には車を持たず生活している人々に対する視点が全く欠けている。自分達が高齢者になって車を持たずに生活する人を考えて、町を暮らしやすく変えてもらいたい。“車がない人は来るな”という風潮が強い。
- 3月まで試行されていた乗合タクシー（いつでもよべる乗降場所が選べるオンデマンド）は便利でした。繁忙期以外に再開していただけると嬉しいです。町内バスが御代田駅まで行って下さると銀行、郵便局、駅への利便性が高まります。御代田町との相互乗入れを検討していただけると嬉しいです。
- 1000m林道が国道の裏道としてかなり交通量が増えています。何か分散させる様な対策は無いでしょうか。

- 年ごとに自動車の渋滞がはげしくなっています。新設のバイパス道路が必要です。
- 当、茂沢地区では県道 137 号線が通っていますが、御代田町から軽井沢町に入ると道巾が狭く、しばしば道巾の広い所で待ちながら避け違いをしています。時々大型車輛も通ります、近年では御代田・佐久方面からの通勤車が沢山通ります。雨の日は、畑で栽培されている野菜達に汚れた水が掛けられ、農家の人達は困っています。どうか拡幅と排水対策を！！
- 公共交通を充実させて下さい。観光を考えるだけでなく、町民全てが安心して暮らせるように全ての地域に公平に！
- 公共交通機関（特にバス）の利用がしづらいです。自家用車に頼らず老人でもバスに乗降できるように路線やバスの停車位置の工夫をお願いします。
- 軽井沢町の移動のためバスを増やしてほしい
- 町を歩く人の数がかなり少なく、車の移動が多く感じます。公共交通機関を使う観光客が増えないと環境保全の事は大変だと思います。脱炭素のインフラはまだ充分ではありません。もちろん車がないと移動にも問題があります。軽井沢は避暑地として有名ですが、夏になるとあたりまえに 30℃をこえると同時にエアコンを使うようになっているのは、と考えます。問題多いなか町の運営にありがとうございます。
- 巡回バス・停留所まで 1km 以上あるので不便。殆ど使わない。
- 別荘地内の車のスピード制限をきびしくしてほしい。（軽井沢から御代田、佐久方面に向う道路、特に通勤時間帯は車のスピードがすごく、散歩をしている人達も道路を渡るのはもちろんの事、歩いていても危険に感じる事が多いので事故が起きる前になんとかしてほしいと思います。
- 除雪も、多く住民が住んでいる民家の前は行ってほしいです。別に雪が降った当日でなくても次の日も良い。なぜ当日しかせず、雪がつもっているところを放置するのかわかりません。住んでいる人にもっとやさしくしてほしいです。
- 交通（バス）が不便で一人暮らしは大変である！考えてほしい。千ヶ滝地区へは町内バスが廻って来ません！
- 公共交通・デマンド型交通システムの導入推進（“呼ぶ乗る”軽井沢が実証実験を実施したがこの取組に町が参加助成し高令者も利用できる仕組みで実現できる様にご検討願いたい）
- 渋滞の改善にも取り組んでいただきたいです。
- 町内循環バスが 100 円になり利用しやすくなったが、他のバスとの料金差について何らかの表示が必要かもしれない。
- 町内のバスの本数を増やしてもらえたら、今より利用しやすくなると思います。マイカーではなく、バスを利用したいと思いますが、時間が合わずに利用しにくい。カーシェアやシェアサイクルがあったら利用したいと思います。
- 町のバス年中、待っても 10~15 分で、やや小さめの車を配備してほしいものです。こもればの利用が不思議です。なぜあの地なのでしょう？中心地に集約すべきだと思う。
- 公共交通の利便性が全くない為、バスの発展を期待致します。素敵な軽井沢町が続くよう応援・協力致します。軽井沢の為に頑張ってください。
- 環境整備を推進することと同時に、公共交通機関の整備も進めていくことが重要だと考えています。
- 公共バス、しなの鉄道の時刻帯を 30 分間隔になってほしく、公共交通の利用が生活する上で改善していただきたいです。
- 浅間山ろく 3 自治体の日常交通の便宜性向上のため、早急に連絡バスの検討をお願いしたい。広い意味での環境につながると思うので。また、小生のように高齢による運転免許証の返納に応じた人口が今後増加する事態が予想されることを。
- 繁忙期の自家の車ののり入れを規制してほしい。国道のバイパスや高速道路のインター付近に駐車場をつくり、そこからシャトルバス等で町内へ運ぶとか。
- 公共交通があまりにも不便で車ありきの町になっていることが残念。観光客にバスを聞かれても住民の生活に浸透していないので案内することもできない。今後再びインバウンド観光客が戻ってきた時に、多国籍ドライバーが増える事も少し心配。
- 公共交通機関（バス・電車など）の拡充
- 交通安全推進、騒音・振動・空気汚染低減のため、自動車走行は国道以外では最高 25km/h に制限すれば、環境負担は減少し、他所にない非日常的で心穏やかな環境を創造できる。
- 高崎市には無料シェアサイクルがあり便利だそうです。レンタサイクル業の方に迷惑にならないように地元民用にしてみてもは？
- 軽井沢駅前の路上駐車と、旧軽の路上駐車をなんとかしてほしい。

- 夏場のバイク集団の騒音、国道以外の道路の舗装の汚さ、ひび割れがひどく見た目にも悪く普通に歩くのも大変です。
- 町民が出歩くためにバス運行を充実させて欲しい！
- 買物難民を救済する為、公共交通（例：ノスタルジートレイン、トロッコ電車、馬車鉄道（「軌道」）、輪タク、オンデマンドタクシー、ミニバス（低床式）etc.）
- 運転免許を返納するとバスのルートや便数が少ない為、バスでの移動は不便。
- 観光シーズンの渋滞緩和。対策。
- 除雪が来れないせいで道が凍るところがある。道が悪い。
- 公共交通機関の充実→町運営の（年齢制限あっても）公共 TAXI を希望します。（切実に）TAXI は予約でお願いすると軽井沢駅まで往復一万弱かかります。どうか良い方法を。高齢で軽井沢をこよなく愛する者が安心して快適に過ごせますように心よりお願いいたします。どうぞよろしくお願い申し上げます。
- バス運転手の中にとっても悪い印象の方がいた。観光地としての価値も担うバスに教育が必要だ。良い対応の方もおられるので確認の上対応してほしい。
- 今、大人気の軽井沢町。ある程度開発（都市化？）は仕方ないか？樹木等の緑、スペース等バランスの取れた開発により、軽井沢らしさを失わないように願っています。
- 自然保護対策要綱があること、また比較的経済的余裕のある人たちが多く暮らす（不動産を所有）していることで他の地域に比べ良い自然環境が維持されているとは思っている。一方自然の中に暮らしているにも関わらず排気量の大きい車やトラックがあまりにも多すぎると思う。トラックなどは 18 号など大きな道路を使うことをルールで決め、抜け道の利用を制限すべきだと思う。30km 制限の森の中の道をトラックが 60km で走っているようでは人にとっても動物たちにとってもよくないと思う。またほとんどの人がちょっとした買い物でもマイカーを使用している。利便性より環境を優先させるためマイカーの利用に関する制限を設けるなど踏み込んだ政策も必要だと思う。軽井沢という町だからこそそのようなことが可能だと考える。
- 公共交通機関の利用をという内容が何か所かありますが、もう少し本数や時間帯の改善をしなければ、利用は難しいと思います。（私も利用させていただく事がありますが、常々思います。）
- 道路の渋滞やマナーについてですが、観光の方の抜け道としての、住宅地への乗り入れ等は規制すべきだとは思っています。何処かの観光地を訪れた時に、メイン道路（国道・県道）以外の道路には、地元の方（別荘持ち主の方含む）の乗り入れのみという規制を行っているところを見かけたことがありました。難しいかもしれませんが、そのようなことを行ってもよろしいのではないのでしょうか。
- 東京 23 区でやっているような、最近では長野市善光寺ご開帳に併せて実施したような自転車シェアリングを軽井沢町でも考えて欲しい。車での移動に代わる自転車での移動を町として積極的に導入していただきたい。
- 町内を格安の周遊バスなどを充実させることで、マイカーでなくても観光できるようにし、マイカー乗り入れには規制をかけるなどしないと、渋滞が酷すぎます。公共交通機関があるにはありますが、本数があまりに少なく不便で利用する気が起きません。
- 追分などでの交通量は慢性渋滞のレベルで、しっかりと交通量調査でもデータが出ています。一刻も早く取り組むべき問題です。
- 道路の拡幅と流れを良くすることに努めてほしい。
- 雲場池をはじめ観光資源の駐車場の整備又はアクセスの利便性の確保。ハワイ・ワイキキの様な循環バスの充実。費用を広告収入や EC 決済会社とのタイアップによる捻出。ハワイの場合例えば JCB カード提示で乗車無料の路線がある。15 分おきに軽井沢駅から旧軽井沢、離山通り、18 号、駅への水素系環境対応循環バスを運行する。各ホテルを停留所とした循環ルートを策定したバスルートにしてホテル駐車場に一度車を駐車したらその後の観光や飲食は循環バスを利用してもらう仕組みをつくる。
- 交通渋滞を避けるべく混雑時の一方通行道路規制（例、浅間サンライン信号手前の道から浅間サンラインに入る道を右折しようとして後が渋滞したりするような箇所を規制）
- 町民、観光客、業者問わず排ガス等による汚染、交通渋滞を防止する為に公共交通機関（バス、循環観光バスなど）の利用や徒歩、自転車の利用が望ましいのですが、軽井沢町では幹線道路を除き道路状況はかなり劣悪です。未舗装道路が多く、また陥没、欠損等そのまま補修されていない道路も多く、徒歩や自転車では移動し難いのが現状です。未舗装道路を車が通行することで周囲の家屋や樹木は埃、泥で汚染されています。住民、観光客、別荘利用者が

安心して移動できる道路整備が必要です。

- オーバーツーリズムの問題もきちんと取り組んで欲しいと思います。上高地のように、パークアンドライドを徹底し、特に自然環境を守るべき地域には、繁忙期は車の流入を制限し、排気ガスの排出を抑えることが重要だと思います。
- 連休、夏場の交通渋滞で住民の普段の生活に支障が出ている。借宿東の信号、右折レーンはあるが信号が右折専用でないため、連休、夏場は右折ができない。夏場等●●周辺の道路は一方通行にしてはどうかと思う。とにかく住民には生活に支障をきたしている。
- バスの本数を増やしてもらいたいと思います。
- 景観のいい道路（1000m 林道など）でのスピード違反の取り締まりを強化してサイクリングや散歩などが安心して出来る道路になってほしい。

（2-6）まちづくりに関する意見

- 中軽井沢は町内が国道で分断されており、街づくりも今のままでは困難では。特に空き家が自立ってきており、これからは、国道の迂回路、駅からゆとりのある生活空間を。若い人たちが活性化を創造できるよう望みます。
- また、来訪者から「街灯が少なくて道がわからない」という苦情が毎年入ります。もう少し増やしていただけないでしょうか。（交差点は特に付けて欲しいです）
- 観光を売りにする以上、公衆トイレを時代に合わせて改善整備してください。
- 車道、歩道、自転車用道路、公共トイレをもっとたくさん作って、住民にも軽井沢にくる人のために喜んでほしい。
- 自転車道（歩道）の整備をしてほしい（段差解消等）。電動自転車の高齢者への無償貸付で、車に乗らなくて、健康に歩ける体にしていく事で、病院への通院回数や、健康保険代が減少し、町財政にとってプラスとなると思われる。
- 学生が通る自転車道の整備をして欲しいです。
- 道路工事をしてから家側に地下水の道がかわってしまい家の前の農道が雨が降るたびに道が川になる。観光や自然に力を入れる前に（他集からの移住・別荘客をのぞく）住民が住む場所の環境づくりを考えてもらいたい。軽井沢町は観光や別荘客でなりたっているのはわかっているが、住民を主とした町づくりをしてもらいたい。
- 荒れた私有地、空屋などは所有者が適正に管理する義務がなく、不法投棄、野生動物の望ましくない繁殖などの原因になっている。その多くは所有者の世代交替で経済的に維持出来ないものの様である。これが開発業者による、無秩序な開発の原因にもなっている様である。個人の所有になる土地は、維持に多額の費用がかかるが、現在の軽井沢の魅力ある景観は、これら所有者の私費でボランティア的に維持されている。いくら資産がある人でも3代目までその資産を維持することは難しい。このままでは町中、マンションと荒地になってしまう。※私の住居地は、退職金のすべてと以前の住宅を売却して相続したものです。日常の手入れはすべて自分でやっていますが、年をとるとそれも難しいと思います。また、私の子供達がこの土地を相続するのは難しいでしょう。庭には樹齢 100 年近い木や希少な草木があり、野鳥やリスも来ますが、これらが失われない様願っています。
- 自然環境ばかり意識してるが、子供達の交通安全を考えてほしい。長年、●●の交差点を指摘して、学校役場、警察に言っても何も解決しない。子供が事故を起こせば、どうにかしてくれるのか。自然環境ばかりで、住みにくい。
- 道路整備・大きいトラックが頻繁に走るので、道幅が段々広がっている。舗装がツギハギでガタガタ
- 身近な生活道路が傷み、車の騒音、自転車、お年寄の転倒、道路の修理、改良に予算を重点的に多くかけスピードをもってお願いしたい。公民館（集会施設）文化施設にはお金をかけていると感じる。次は役場ですか？
- 歩道&電動カー。自転車専用道路の拡充
- 空き屋対策
- 道路までおおいかぶさっている樹木、枯枝、落葉、よその敷地にまで種子を飛ばし迷惑かけている（樹木）町政で何とかしてほしいです。大きすぎる樹木は幼木に植えかえる植樹の指導を町で指導すべきです。
- 追分の道路の拡張工事を早く進めてほしい。
- 草木の多い所の草刈りをしてほしい（道路）
- 例えば長期不在管理不十分な家屋や屋敷内の大樹（木）の管理はすぐ出来るはず。実行した

場合公報で通知すること

- 環境対策…湯川の歩道整備、車の走りづらい道路と、自転車、歩行者優先のやさしい町づくり
- 私達は自然の中に住まわせてもらっているのだから人間の利便性ばかりを追わずに、多くのホテル、マンションを建てず、他府県からの移住者を増やさなければ、いろんな問題（ゴミ問題、自然破かい…その他諸々…）がおさえられると思う。経済活動重視の今の町の方針はいかがなものかと…。
- 免許返納ドライバーです。87歳。自家用車運転ができなくなった為、自転車外出、歩行の安全と危険除去が如何に不備かを痛感している。自動車の通行には手配が進んでいるのに、歩行や自転車通行への樹木の張出し、歩道の段差工事、清掃には著しく配慮、工事改良が欠けている。軽井沢のイメージ、景観を低めている。
- 町中の空屋や別荘地内の空屋対策。
- 小さな史跡にもひとつひとつ説明板を付けること。各地域にはその地域の説明板を付ける。愛着につながる。
- 道路整備特にわるい所有り。
- 環境を守るため土地の売却を制限して欲しい
- 観光者向けに自転車をレンタルしているが、サイクリング用の道路整備がなされていない箇所が多い気がする。自然路を残しつつも道路の整備は必要と思う。
- 今の町長は軽井沢を“住宅地”にしたいみたいですね。全ての林が切られて更地になる前に、ボロボロの使われていない別荘に課税して、手放させて、有効活用した方が良い。林を切つて、代りにテキトーな鑑賞用の木を植えても、自然保護にはなりませんよ。
- 意識調査や計画策定も必要であるが、調査は計画策定資料、計画策定は議会答弁や広報資料で終わってしまっている気がする。それよりは町内を見歩く事を業務とする課を設置し、町内の環境や観光客の状況を把握して、的確な行政施策に結び付けるべきである。国内の他の観光都市では実施済みと思われるが。実施して頂きたい具体例としては1. 歩道の整備・町内の歩道は18号バイパスと駅前通りを除いて整備が遅れており、サイクリングや中高生の通学に対応できていない。脱自動車の目玉でもあり是非整備促進を・使用するのは町民や観光客であり、県の管理道路と云う言い訳は詭弁である2. 建築物等の確認調査・軽井沢町は建築申請等には指導等が厳しいと云われているが、その割に確認調査が甘いと思われる・前述の町内見歩き課の活用等で植樹規定や建築規制の確認調査を徹底して頂きたい。
- 道路上の伸びている樹木の枝を切る事によって道路巾も広くなり歩いている人の危険も減少すると思います。町内の道路を全部確認して頂きたいと思います。
- 移住者が増えすぎて、道路が危ないです。大きな車でせまい道を走る為迷惑です。ミラーが無い道が多く、危険です。もっと設置してほしいです。
- 中軽井沢駅南口の道路の整備、排水を改良して頂きたい。
- 車道歩道とは分けて別にサイクリングロードを充実させる。（軽井沢の自然やさわやかな気候をはだで感じられる様にする）ひいては、車での移動の減少につながると思います。
- 農協通りにもっと街灯が欲しい。
- 防犯灯、街灯をふやしてほしい。
- 難しい事は解らないですが車で通ったり、散歩する時に、敷地からはみ出している木の枝等が邪魔で見通しが悪く、道幅がとても狭くなっている所が多々あります。
- 公園の充実
- 自転車の積極的な利用と自転車道の整備、歩道の整備
- 町全体に生活感が失われているのではないかと？人が住んでる感じがしない。薄ぺらな観光（見せかけ！）地になっていないかどうか？重要な空気の澄んだ転地療養地である事を忘れてはいないだろうか！
- 民家の防犯灯の光量が強すぎるのは何らかの規制を考えて欲しい。又、街灯の拡散光等、考慮が欲しい。地下管工事後の甚しい窪みなど段差が大きい場所は、自転車利用者には危険である。
- 道路、町道とか、アスファルトがデコボコしている所がすごく多いです。来軽してくる方に対してはずかしくなります。
- 中軽交差点～東の辺りで、トラックが通ると、ガタンと家が揺れます。道路の整備をお願いします。
- 町道の整備
- 国道の歩道や横断歩道を整備して欲しいです。

- 林や森、川原なども開発して家を建てる方もいますが、それよりもまずは、現存するものの再利用を考えて頂きたい。空家・空別荘が沢山あります。放っておかれ、かなりいたんでいるもの、朽ちている建物もあります。住まなくなった建物はできるだけ早く次の方に回すことが重要です。山を削ったり、川原を埋めたてるのは、もってのほかです！山や川原が個人の持ち物であること自体が問題です。毎年、少しずつでも町が購入してはどうでしょうか。
- このところアパート・マンション・ホテルなど又建売大型別荘の建設が多すぎます。移住者が多すぎ、大型外車が多すぎ、嫌になります。
- ここ近年、売地がどんどん増え、住宅地が多くなり、自然がなくなって行くような気がしてとても残念に思う。
- 観光の町軽井沢だと思っているのですがあまりにも歩道が悪すぎると思います。自転車の方がとても多く来ていると思いますが町の方にも自転車で行動してみしてほしいと思います
- 道路（旧）の整備（道路巾が狭く渋滞を招いている）
- 道路の補修をしっかりとやって欲しい。（18号信濃追分～浅間サンライン入口間の坂など）
- 生活道路にスピードダウンの凹凸のレンガゴムベルト等考えて下さい。上田・小諸の町では取入れています。参考にしてください。
- R18 バイパス自転車道について、タイルがガタガタしている所が長く続いており、危ない。子供が転んでしまう。アスファルトに早急に修繕して下さい。パーク&ライド等を推すなら、自転車に優しい道を作ってから言ってほしい。ただアンケートを取るだけではなく、きちんと改善する為にやって下さい。
- 空家の整理をお願いします。
- 老朽化した家への対策と、町外からの移住者に対する環境重視の意識の植付け。
- 佐久、佐久平まで行かなくてもすむ住民の生活、暮らしの向上、軽井沢だけでは足りない。買い物する場所が少ない
- 自転車専用道路があったらいいのにとします。
- 豊かなみどりに感謝し後世の人々に引き継ぐことが今を生きる私達の使命。施設を造るより、町全体がみどりあふれるアートの町並に広告・看板・建物センスのあるものに、野生動植物の保護・樹木の皆伐の禁止を
- 標高 1,100m以上の北麓にこれ以上人工物を作るのは軽井沢町の自然景観を劣化させるので避けるべき。また限界のある自然地積を考えれば、大型エネルギー・プラントや交通渋滞対策施設（P&R など）の新設は徹底した効果実証研究の上、大多数の住民（別荘を含む）の同意がない限り、環境劣化を避け得ず、政策としてあり得ない。
- 今も大きな健康施設など建物が立っている、これ以上の開発は止めてほしい。
- リゾートマンションやホテルはあまり増やさないでほしい
- 別荘内の道路も、費用はともかく、方向性は町の指針を作り、しっかり従わせてほしい。安易に舗装したり、工事の後の工事業者の責任の取らせ方などー役場はもっとしっかりがんばって！
- マンション建築の増大化／歩行者・自転車道の整備／町造りの一本化（統一化）
- 自転車用の道をもっと作ってほしい。
- 大型のホテルなど増やしすぎないでほしい→軽井沢らしくなくなる。
- テナント・店舗さまのための駐車場を町で運営してほしい。（格安であったらなお最高）
- 町民で町税を払っている以上私道の整備もして欲しい。特に冬場の雪解けの道は歩けない。町として永住している世帯を確認し調査して町道の様にして欲しい。（バラスを入れて欲しい。）
- 動植物も大切だが軽井沢町には現在ご老人が増えている。散歩しているとよくご老人とすれ違いがふらふらしていてとてもあぶなっかしい。歩道を広くし町の外観を損ねないガードレールやベンチを設置するべきだ。街灯も少ないのも考えものだと思う。光害で環境の事を考えるのはわかるが中軽井沢の町の中なのにあきらかに街灯が少ない。また軽井沢中部小学校から鳥井原まで歩道は片方しかないのに街灯を両側に設置する意味はあるのか？片方に等間隔で設置するなど見直して欲しい。
- 町民が散歩先々に休める場所が欲しい。（広場、公園等、もちろんベンチは必須）
- 町民が気軽に入れる店（ファミレス等）が欲しい！
- 並木道、街路樹の増設。／完全サイクリング道路網。／町の入口に駐車場→町内はミニ軌道などで移動（観光メリットあり）
- マンションなど造りすぎだと思えます。／子供の安心して遊べる公園をしっかり作ってほしい。

- 町は別荘地エリア、住宅地エリア、商業地エリア、行政地エリア、観光地エリア等、ゾーニングをして、町づくりをすれば、人の移動や交通の管理もしやすくなり、住民にも観光客にも便利で住みやすい場所となるのではないかと。観光にばかり重点をおかないで住民の為の施策もあって欲しい。
- まずは町民のことを考えて欲しい。お年寄りが歩きやすい歩道、タクシーのサービスなど。
- 古宿、借宿（南側）地区にも整備された緑地を残してほしいです。住宅がどんどん多くなって来て心配です！
- 夏場や繁忙期、車の渋滞のため裏路地を利用するのですが交通量のわりに道路が悪い（狭い、ガタガタ、木や草にあたる）場所が多いように思います。徐々に…となるとは思いますが、道路の補修をお願いしたいです。
- 新役場庁舎建設の話もあるようだが高さ制限は遵守されたし。
- 歴史的に価値のある建物に対して、町が保存に協力すべきだと思います。
- 生活道路・通学路の整備と駐車場の確保（駅、観光地）がまずやってほしいことです。
- 道路の整備：町道のすべてを舗装道路にする必要はないが、定期的に巡回しデコボコや水溜りがひどいところは随時補修をしていただきたいです。
- 軽井沢町の生活環境については、コロナワクチン接種、インフルエンザ接種などにおいて、町立病院が町民のための病院として機能していないのは残念に感じている。仕方なく、安中市の病院で接種を受けたりしている。人口2万人ほどの自治体に多くを望んでは行けないと思うが、せめて、インフルエンザなどの接種については、町立病院がきちんと機能するようにしていただきたい。個人医院は、医師の高齢化も視野に入れ、町立病院のあり方について、検討いただきたい。
- 東京都から軽井沢町に移住して来た者です。観光客として軽井沢を訪れていた時には綺麗な所だけを見ていた為、気が付きませんでした。いざ居住してみると自然環境の減少よりもむしろ、管理が不十分な空き家や空き別荘（長年放置されている廃墟や不快感を感じるゴミ屋敷等）の多さや農地の荒廃、耕作放棄地の多さに驚くと同時に街の景観が整備されているのは主要観光地の周辺に限定されており、一步裏に入れば【ただの汚い田舎】でしかない事に愕然としました。軽井沢町は観光客の消費が主な財源だと思います。観光スポット周辺だけではなく、観光客がそこまでのアクセスの際に目にする範囲（例えばR18号沿い）だけでも早急に環境・景観整備の必要があるのでは？と考えます。
- 倒壊の恐れのある所有者不明家屋の解体の促進
- 長年放置されている空き家・空き地が荒地化したり、錆びた構造物や有害鉄線が放置されて危険な状態になっているケースがあります。また、そのような土地にゴミを投棄する者がいますが、勝手に入って清掃する訳にもいきません。町の指示により所有者に対応を命ずるか、立ち入り可能にして地域の協力を得て最低限のメンテナンスをするといった制度整備は可能でしょうか？
- 自転車や徒歩で快適に暮らせる街づくりと言う事にも触れていますが、道路自体も自動車優先に改修が進んでいる状況で、歩行者や自転車は邪魔者扱いされているのが現状です。更に私も自転車や徒歩で移動することがありますが、歩道はガタガタ、自転車優先道もガタガタ、という現状があります。
- これは、今回のアンケート内容からは外れてしまうかもしれませんが（樹木や環境の保護という内容には付随するかもしれませんが）し、極端な意見になってしまっていますが、空き家問題が軽井沢でも問題になっていると聞いたことがあり、前回のアンケートでもそのことに触れられていたのですが、現在存在する物件の利用（リノベーションであったり、建て替えであったりというような）しか出来ない、というようなことを行っている地域（他国だったかもしれませんが）があると聞いたことがあります。そのような取り組みが出来れば、これ以上の森林伐採や建物の乱立が防げ、森林・動植物の保全・保護に繋げることが出来るのではないかと考えることがあります。とても難しいことだとは思いますが。
- 湯川ふるさと公園内のドッグランだけでは敷地が狭いので、その近くの芝生がある敷地もドッグランとして整備し直して欲しい。犬も子供も遊べる場所として合理的に活用出来るような整備方法を町の事業として期待している。
- 宅地開発が異様に増えているように感じ、人口が増えた場合に、町がうまく機能するのが不安。
- 固定資産税未納の空き家を県、国に申し出て早急に町で対応可能な様にする。売却や貸出、不動産会社や別荘管理会社に委託して貸別荘や若い家族世帯への賃貸や格安販売で若い世代の人口を増加させる。

- 国道、県道、町道などの垣根を超えてしっかりと整備して欲しい！町民や軽井沢に来た人が怪我をしてもいいのか？メディアに大きく取り沙汰されなければ改善しないのか？町歌制作に大金払う余裕があるなら町長は町や町民全体のことをもっと考えるべき。綺麗事や真似事だけでは上手いかなと思う。
- 土地があるからと建物ばかり大きくしていると思います。どうか近代的にしないことを願っております。
- 廃墟のようにになっている別荘(?)やR18 沿いのゴミ屋敷 (●●) をどうにか出来ませんか

(2-7) 樹木・緑化に関する意見

- 庭木の維持管理はお金もかかり大変です。個人宅の庭の樹木管理にも補助ができれば、良いなと思う。地域から緑がなくなるのは淋しいです。
- 長年家のない土地も樹木は伸びる一方。気候の変化に伴う風雨の強い日には倒れてどの方向に来るのか。気になってしまいます。
- 駐車場に木を植える等して日陰を作ってほしい（1本でもいいので）。新しく作ったあまりだれも通っていない道に木を植えてほしい。ムダに暑いだけ。軽井沢らしくない。
- 育ちすぎた木を切ったらその後の植樹等、循環する環境づくりを目指していけたら良いと思います。
- 軽井沢警察署横の元コンビニ、今はお菓子やさんの駐車場、とても上手に植栽してあると思います。緑を守れ守ればかりでなく、緑がなくなっても、また戻そうよ…とか、そういう情報を発信してほしいです。
- 別荘地の樹木・生垣が舗道、車道に伸びすぎ落葉がつもり歩行、美感を損ねている。手入れをしている別荘はごくわずか定期的にチラシを配布してモラル公共性を高めて欲しい。
- 女街道周辺は別荘地だが、相続の関係で小規模宅地になり植林が不十分だ。少しでも庭木を備えるよう指導すべき。
- 樹木の伐採について町で費用を援助して頂きたい。木が伸びて切りたくても費用が高い。1本の伐採ではすまないの。
- 敷地内の大きくなったみみの木の伐採等に補助金を出して欲しい。
- 町の道路沿い、各住宅の庭等に花植えの日設定、春、夏、秋のシーズン毎に決め、町から、苗の提供等も行ふ。(各区や、取組んでいる団体等へ)
- 大きくなった木の伐採のための費用を負担してほしい。
- 隣の敷地など直接言いづらいので町から注意してもらいたい。(電線などにかかり台風や大雪の時に電線が切れそうで心配)
- 相続等で別荘を所持する人が替わると、古い建物を解体して建て替える事を多く見受けます。建物の建替えは仕方ないのですが、それと共に庭の木を伐採したり、苔庭が消えてしまったりする事がとても残念に思います。
- 車道、歩道上に張り出した樹木が多い。本来、所有者責任で切るべきだが、所有者の承諾なしで伐木出来るルール作るも必要と思う。
- 多量の落葉、日照障害、強風時の倒木等、近隣に迷惑を掛ける大木は剪定又は伐採を指導すること
- 矢ヶ崎公園の整備を希望します！今「桜」が注目され、テレビで全国各地の様子が見られる中、自然豊かな軽井沢にもっと“桜(山桜)”を増やして欲しいと思います。“春”を感じられるには桜はふさわしく、駅前のこの公園をもっと人の訪れるステキな場所にと考えてます。「桜」は他の地域でも増やしてシーズンスタートを盛り上げたらと思います。
- 隣地からの枝、落葉が深刻です。何度もお願いしても対応してもらえず、ストレスです。町外へひっこしも検討しています。自然を残すことも大切ですが、最低限のマナーは周知してほしいです。
- 緑化率の引き上げ。
- 公道への樹木の枝のはみ出しにより通行の障害となっている、特に冬期間は落雪により非常に危険である。行政による伐採を早急に進めていただきたい。このことが景観形成及び快適環境の向上になり住み良い軽井沢の生活環境の保全となると強く思います。アンケート結果による行動を！！
- いま以上に樹木保全に力を入れてもらいたい。
- 自然が豊かなのは良いが道路や歩道脇の樹木や雑草の手入はして整った街並にしてもらいたい。

- 住宅地の針葉樹の管理（適宜伐採などしてほしい）
- 家の庭の樹木にもネームプレートがあってそもそも公共の木にも必ずといってあげれば人は喜ぶのではないのでしょうか？
- 所有者不明の土地の立木等で迷惑しているのを法律・条例等で規制していただきたいです
- 太くなり過ぎた樹木の伐採又小木の植栽を推進して欲しい。台風などでの倒木を放置している例が多数見られる。
- この春、自宅の庭（わずか 50 坪程）に 15 本の樹木を植えました。近所の人たちも真似したいと言ってくれていますが、みなさん資金が厳しいそうです。
- 何年も来ていない別荘の木が大きくなりすぎて、枝が伸びて切るにも切れないので、町の方で枝を切ってもらいたいです。雪が降ると枝がたれてきて歩行にジャマになるくらいです。どうかかしてもらいたいです。
- 別荘の方をお願い。敷地の樹木の手入れ（電線にかかる枝等）、落ち葉は軽井沢町民が大迷惑をしています。別荘の方は責任を持ってほしいと思います。
- 新軽井沢では毎年、商工会の人達が歩道に設置されているプランターへ花を植えて下さるのですが自宅前などは水やりとか、草むしりなど時々協力しては感謝しています。商店とか、他の地域や町からの出店の人達をみていると、自分達の営業している前でも水もやらず、草むしりなどみむきもせず、営業前の美化に感心がなく身勝手であきれて見えています。何とか町全体でよその人達でも関心を持ってもらいたいなと思います。お店の前もイメージがよくなると考えるのですが。（世話をやくわけにもいかず、だまっているのですが）
- 樹木の手入をして欲しい
- 旧道ロータリーに向かって最後の電柱地中化工事の際、今までの大きく育った街路樹を残して頂きたい。特にこの地域の大きく育った樹木は、来軽する人々の駅から歩いてきて旧軽ギンザへ向かう際のほっとする木陰を作っており、旧軽ギンザへむかうすばらしい表玄関です。この景観は古い軽井沢をずっと見続けてきた貴重な財産です。勿論地中化はすばらしい事業ですが、この木々たちをそのまま残すことと、工事を両立する方法を捜して、努力、検討して頂くことを切に望みます。
- 約 10 年生活をして永住を決意しましたが、何をすればいいのか。植栽をどうするか悩んでいます。自分達の好きな木、花を植えたい。そして、小動物の為にどんな木、花を植えればいいのか。
- 台風の時の倒木での停電が困るので電線近くの木の伐採。／樹木が邪魔でカーブミラーが見えない。／歩道にある木が邪魔で車に乗っていて歩行者が見えない。／
- 長野県各地に花名所があります。軽井沢も観光都市ですので桜とか花桃とかフジ、将来的にその場所が有名になるような公園又は並木道などになってほしいです。
- 大きくなり過ぎた木、立ち枯れた木、枝が道に落ちてくる、道に木、枝、雑草がはみ出しているなど、通行の妨げでもあり、危険です。所有者が対応できないのであれば町で対応するなど、本当にどうかかしてもらいたいことです。
- 軽井沢町の樹木や緑地は、別荘や個人の自宅に頼っている気がします。そのため別荘の私道や個人の庭先にまで散歩の人が来ます。誰もが散歩したり、子供を遊ばせたり出来る自然豊かな公園が各地区→出来れば多くの人が徒歩で行ける場所に有って欲しいと思います。軽井沢の豊かな緑は、全部誰かの物な気がします。別荘地は基本的には、別荘の人の場所だと思ふのですが…。
- 宅地用であっても、樹木の保全に関しては町の権限を強化してほしい。例えば、宅地内の樹木の割合や本数の最低限を定義してもいいと思う
- 倒木のリスクを考えて必要以上に樹木を伐採するケースが、新築でも既存住宅でも増えているように思います。樹木を残しつつ、万が一倒れた場合の補償ができるよう、以下のような制度を検討できないでしょうか？ 樹木を残すことで環境に貢献した土地所有者に対し、被害が生じた場合のリスク負担を分散化する趣旨です。専門家による樹木診断でリスクの高い木を特定すると同時に、伐採や剪定の経済負担に対する援助を行う。その上で残した木が倒れた場合、家屋等の被害補償や倒木の処理費用を提供する。（税から拠出できる制度が無理なら、土地所有者が保険料を拠出する共済制度や、民間保険会社の活用も検討できないでしょうか？）
- 軽井沢の樹木は草原から特定の富豪の野澤組等による植樹により現在にあると思います。大きくなったカラ松など台風などでの倒木も懸念され自然災害の危険が増しています。町が特定の樹木管理会社を認定して軽井沢町の樹木管理を徹底する。定期的に個人宅も含めて管理し伐採するしないを決める。開発業者が伐採する場合はその樹木管理会社に認可を得て伐採

する場合はそれに代わる軽井沢指定の樹木を植える様に仕組みを作る。三度山の伐採の様な特定の別荘所有者が眺望確保の為の伐採は絶対に許さない町の姿勢を示して欲しい。その為に樹木管理会社を選定して町がそこに委託して許可制にする様にすれば町職員の負担も軽減される。

- 30年前よりだいぶ道路沿いの樹木が少なくなったように感じます。／大規模施設や商業店舗では一定数及び一定領域の樹木を植えかつ緑化することを義務付ける。／道路沿いへ樹木を植える場合の補助金ないし苗木提供など
- 木の伐採に関しては個人の自由裁量で認められている。百年以上生きて来た木も、たまたまその時に土地を所有しているというだけで勝手に土地所有者に切る事が許されるのは自然に対する冒とく。木を切る際のルールをもっと厳しくすることは出来ないかと何時も思う。例えば、隣接住民の合意書がないと木が切れないとかのルールは作れないのかと考える。
- 現状、軽井沢が町として、どのような将来の姿を描いているかが明確でない、あるいは浸透していないように感じます。町としての経済的発展が優先されることで、自然環境についても、マンションの増加、別荘地における必要以上の樹木伐採など、将来的に軽井沢の魅力が失われるのではないかと強く危惧しております。もちろん新規建築や、危険防止のため寿命と思われる樹木については、伐採がやむを得ないケースもあるとは思いますが、例えばですが、直径 15-20cm 以上の樹木の伐採時には、1本当り 500 円程度の「緑の保全協力金」みたいなものを負担してもらって、その財源を他の場所の緑化に充てるなど、改善方法は考えられると思います。また、それぞれが持ち寄った苗木の無料交換会などの場所を町が提供することで、町民、別荘利用者の意識の向上も含めた自然保護の活動に結びつけられるのではないかと思います。以上、よろしく願いいたします。
- 軽井沢町に移住して 12 年目、おしゃれな町でありながら自然がいっぱいで過ごしやすく毎日気持ち良く暮らしています。唯、住宅開発がそんな軽井沢の良さを少しずつ壊していくことに危機感を覚えます。気がついた時は取り返しがつかなくなってしまうでしょう。行政でそうなる前に早急に対策してほしい。それと町の道路に街路樹が少なく園芸枱があるのに草ぼうぼうです。レンゲツツジとか町の末のコブシとか大山桜なんかの並木が出来たら、木陰にもなり歩くのが楽しくなるに違いありません。もう一つ、追分宿を散歩していてひと休みするベンチが見当たりません。所々に設置して頂けたらお年寄りには有難いです。日頃気が付いたことですがご検討して頂けたら嬉しいです。

(2-8) 自然保護開発指導要綱等に関する意見

- 町のルールに適合した建築物か確認指導して欲しい
- 移住者、新別荘地の開発による必要以上の伐採が大きく行われ、どんどん木や林が消えていくのがとても目立つ軽井沢。リゾート地ではなく東京近郊の住宅地化しています。世界に誇る自然豊かなリゾート（高級）地としての新入者への建築規則等を厳しくして下さい。
- 伐採して家を建てる建設会社が多い。植樹もされていないことが多い。書類上（申請上）チェックされていると思うが実際に実行されていない。町としてチェック（完成後）をしっかりとしてほしいが、無理でしょうか？
- 新築時の規制をきめ細く決めてほしい（例：騒音、除雪、夜間照明、防犯、樹木の保全）
- 最近住宅地の無秩序な開発が酷い状況です。軽井沢ルールを無視した開発に対し、行政のコントロールが全く機能しておらず、開発業者の都合だけが優先されているとしか思えません。貴重な景観や樹木を保全することこそ軽井沢町の価値を上げることになります。行政の姿勢を抜本的に改める様強く切望します。
- 軽井沢で、建物の高さ制限のする事は、非常によい！今後も厳しく取扱って欲しい！
- 現在、軽井沢町は建築ラッシュですが、建ぺい率がこれで建築許可が出たのかと思われる新築物件を時々見かける。あまり、家が混在して緑が失われると軽井沢のイメージは悪くなると思う。
- 自然保護対策要綱の条例化等により別荘地・森林公園等の保全指導。
- 良い制度を作っても、実際に運用しないと意味が無い。軽井沢も自然を守るといいながら、開発が進みブレーキがきかない。真摯な取り組みをお願いします。
- 最近、マンションや別荘建設による森林、樹木の伐採や景観の棄損が気になる。町としての指導や規制がなっていないのではないかもっとしっかり審査してほしい。
- 大型土地開発の禁止。
- 別荘の高さ制限や建ぺい率の厳守（制限）

- 大規模開発（マンションやホテル）の際は、環境への影響調査を必須とすること。それを住民（周辺）への説明会で公表し、同意を得ること（書面ではなく対面開催が絶対）。
- 軽井沢で大切なのは自然と文化（町長も言っている）自然を大切に環境を守る事は住民の義務。「自然保護対策」が付く要綱は、動物・植物・環境を考えて行政は行なわなければならない。それ（宝）を失ったら軽井沢ではなくなる。ムササビは高い木がなければ生きていけない（地上を歩けない）枝を切ったらリスの通る道がなくなる。アンケートはその事を考慮して作らなければならないはず。軽井沢はSDGsの15をまず実行してほしい。
- 建築基準を見直す。例えば、地下の深さの基準は？近隣にシェルターのような家を建てられて、地下水の流れが変わり、迷惑をおおむっている。（庭に穴があき4tも土を入れても下がる等）違反している家は既に許可してあっても建て直させる。
- 町の自然保護対策要綱などを条例化して強制力を持ち指導して欲しい。
- 建築による税収に頼らない軽井沢町を創って欲しい。開発がむやみに進みすぎ、軽井沢町の魅力は大幅に減ってしまったと感じます。計画づくりばかりが独り歩きしている感じです。まずは建築基準（許可）の見直しを。
- “豊かな自然環境”こそが軽井沢の魅力であり価値であり、観光においても、住宅や別荘などの住環境においても、最大のキャッチコピーになっています。けれど現実には、そのキャッチコピーの下、豊かな自然環境は破壊され、貴重な山野草や野生動物のすみかが奪われ、どんどん人工的な町に作り替えられています。このまま進めば、都会の住宅地と変わらない“どこにでもある町”になってしまいます。軽井沢独自の価値を守るため、「自然保護対策要綱」を実体あるものにし、行政が積極的に対応していただきたいと望みます。
- 軽井沢町の条例や要綱には良いものが多くあるが実効性に乏しい。厳しい規定が必要。建築の為伐採した後に樹木の植栽を必要とされる場合でも実行されていない事が多い。役場の職員が人手不足で確認できないのであれば、区の自治会やボランティアによる確認を利用しては如何でしょうか。
- 宅地開発や住宅建築の際、景観を守るための配慮を忘れないでほしい。行政はそのための条例などを守るようもっと厳しく指導すべき。軽井沢の自然や気候にあこがれて住む人が、自分の土地では全て木を切りコンクリート、アスファルトで埋め尽くしておきながら、その環境の恩恵を受けようとするのは間違い。誰かが木や環境を守り育てていることを忘れないでほしい。
- 自然環境保全のための別荘建築や庭造りの方法を確立するための仕組みを作り「軽井沢モデル」として普及させる。
- 開発時には事業者には最低1年の自然環境調査を含む「環境アセスメント」を行うことを義務付ける。
- 新しい開発を町の中心部に限定し、森林/野原/農地に建設を許さないで下さい。
- 貴重な建築物の取り壊しやマンション建設が多くなっていると感じていますが、基準をもうけ制限しても良いのではないのでしょうか？別荘、住宅以外の大規模な土地購入（特に外資による）に対する規制に似たような何らかの措置の検討。
- 町外者、業者、観光客、来訪者へ町の取り組みへ理解を国内外に向けて発信して、開発業者に対しては独自の罰則条項を作成するとよい。
- 大規模開発における規制を守らない場合の罰金及び罰則強化、またその企業の一般公表
- 町の景観を損ねる（自然保護対策要綱をきちんと守っていない）住宅・別荘が増えていると感じています。また、樹木を皆伐しての土地開発も増えているのではないのでしょうか。住宅・別荘を建築する人へのきちんとした要綱のレクチャーや、建築会社が要綱を遵守するよう、認定制度や罰則の導入など、町の景観をよくするための規制や要綱を軽視する建築会社への指導をもう少し強化してほしいと思っています。

（2-9）マンション建設に関する意見

- 大型のホテルやリゾートマンション等をこれ以上増やさないと欲しいです。
- 町内あちこちにマンションが建築され軽井沢の環境が大分変化している。先般町長が個人分譲より、マンション建設の方が樹木の保存上有効とのコメントを読み町のTopが、その様な考えであれば、環境は保てないと思った。
- マンション規制をしてほしい。
- 住宅地・マンションの開発は制限し、廃屋・解体後の転用を計画してほしい。安全性美観を保つために解体費用等町の負担にし、使用・所有権を町が得るようにできる法律の整備が必

要だと思う。

- 自然環境は、とても良いと思っていますので、マンションなど必要以上に建築しない方が良くと思う！人間と動植物の共存は大切だと思う！
- マンション建築反対
- 軽井沢にマンションありえない。川のせせらぎ、鳥のさえずり、今は少なく、夏は東京と同じ。
- 近年、めっきり空き地が開発されてマンション化が進んでいます。ショー記念館隣地はほんとうに残念。町はどうしてかの地を許可するのでしょうか。世界に於いて名だたる軽井沢をどんどんこわしている様に見える。
- マンションが多すぎる。そろそろ新建設はやめてほしいです。
- マンションをこれ以上作らないでほしい。
- マンション建築の抑制。
- 広い土地があれば、すぐに開発業者がマンションを建てる。やたらマンションが増えて、いい感じがしません
- マンション建設（特に新軽井沢～旧軽井沢エリア）の制限
- 今後マンションの建設はしないでほしい。
- しばらく行く事がない場所へ行ってびっくりしました。集合住宅（マンション）が建築中の多いこと。住んでいる場所にも、大きなマンションが予定されています。夏には水が十分出るか心配です。
- ここ 10 年でどのくらい木が切られ、いくつのマンションが建ったのでしょうか。軽井沢に似合わない別荘がっかりです。売る方も買う方も教育が必要では？壊れたものは、元に戻らない、残念です。
- 来軽の度々に空地がマンションに変わっています。マンションの近隣の人達の安全を考慮し緑を大切にしてほしいです。
- これ以上のマンション建築をやめて欲しい。
- 大規模マンションの建設も進んでいますが、これらは投機目的で買われてしまうと将来的に改修などが出来なくなります。（外国人による購入だと改修時などに所有者の理解が取れなくなる）今は良くて 10 年単位の長期スパンでは多くの爆弾を抱えている状況です。町としても何か対策を取らなければ建て替えが出来なくなり景観を損ない、町としての魅力を失い清里や鬼怒川のようになりますよ。

（2-10）ルール・マナーに関する意見

- 犬の散歩によるマナー迷惑行為、放し、侵入など
- コロナ禍の影響もあるのか、近所の林や森がどんどん住宅地になり、家が建ち、移住の方々が増えている。ゴミ捨てるルールが守られていないこと、路上駐車や狭い道での譲り合いができないことなど、今まで感じなかった困りごとがふえている。移住の方や観光客の方にもわかりやすい表示（看板など）設置してはどうでしょうか。
- ペット（犬）の散歩している人多い。フンをどこでもさせて困る。浅間公園の芝の中には犬を放してフンをさせている人いる。
- ワンちゃんをもっている人へ。どこへでも、小、大、をさせないように子供を遊ばせる芝の上に大有り。かなしくなりました（孫をもつばあさんより）
- とにかく観光客のマナーの悪さが目立ちます。観光客のおかげで成り立ってはいますが、町がすごく暮らさずらくなるのは、いかがなものかと思えます。別荘客も、ワガモノ顔で、マナーの悪い人も増えてきています。どうにかしてほしいです。
- 夜中にゴミ出し、ビン、カンのコンテナに衣類他雑多、本当にどうにかありませんかね。資源ゴミ、ダンボール一つのコンテナなのでいつもゴチャゴチャ。
- 大日向線の道路端の家ですが、庭にゴミを捨てられ（ペットボトル大、あきかん、袋）困っています。“ゴミを捨てないで”と立て札でもしないとだめでしょうか？
- 県外から来る観光客、別荘客のマナーが無い。現在のコロナ等の状況も考えてほしいし、それについて来訪客に対し、何も発信しない町の体制に疑問を感じる。来訪客も大事だが、まずは、地元住民の声を第一に聞くべき。町民は、町政に対し、不信感がある。
- 野良ネコ（飼いネコ含む）のフン・尿・庭に入っただけで環境を損っている。何か良い条例等できないか。捕獲器の設置など、飼い主の責任。
- 軽井沢に来ての方には親切にし、又来ていただける様に接したい。でも昨今、マナーの悪い

人が多くなった。別荘の人も昔と大分変わりました。品格が無いと言うか…。

- 別荘客・観光客の運転マナーが悪すぎる。特に外車の運転手はタチが悪い。個人のマナーの問題なので町に要望をしても無理な事とは思いますがそういう人達はもう軽井沢に來ないでほしい。住まないでほしい。
- 公園で犬の散歩をさせていてもフンを片付けない人が多い。特に町外から車で來ている人、他人の目が無いと平気でやり過ごす
- 公園や駐車場のゴミ箱を現在より多く設置する様に。ゴミ箱があれば路上への不潔にする事はなくなる。タバコの吸いがらの処置？指導する事が必要？
- 緑が多いのが軽井沢の誇れる所であると思う。しかし現実には落ち葉を巡って隣近所でのトラブル等がある。それがイヤで木を切ってしまう人もいる。高齢化が進むと更にこういう事例が増えて來ると思う。行政としてもこういうトラブルに対して何らかの対策を考えて欲しい。
- 他県より越して來るのは、仕方ありませんが、地元住民に迷惑をかけるような生活はしないでほしい。大型の外車で來訪し、スピードの出しすぎ、狭い道での横柄な運転、路駐など、どうにか出来ないものではないでしょうか。マンション・ホテル・アパートが建ち過ぎです。
- ルールを守らぬ別荘族が多いのは、そもそも無教養で利益を優先する不動産業者が増えた為。この様な業者による別荘の乱立で、豊かな自然が破壊されている。町は業者を選別して統廃合を図り、自然を守る義務がある。
- 観光客が店でさわいでいたりすることが多く、困っているのが観光客のマナーを徹底させるための対策をしてください。
- 別荘に來た人の車のマナーの悪さにびっくりさせられる。狭い町内は車、乗り入れ禁止パークアンドライドが適用出来ないか。
- 外来者が増え、散歩出来る歩道や公園などに大型犬や、何匹もつながった中型犬を連れ引っぱっている人が多くて、安全ではなくなっています。衛生上もよろしくないし危険も感じています。住宅地には入れないように対策を作ってください。
- 別荘及び移り住んでいる方々は自分達の利権を主張しがちで地域の取り決めに協力してほしい。
- 週末には外来者が多くなり、道路を広がって騒いで歩き、犬の散歩は良いがフンをそのままにして行く人がいて困ります。
- 最近、別荘地に巨大な建物が建設されているが、その建設業者のポイ捨てが多く見られます。また、巨大な建物のパイル等の輸送に大型トレーラ等が使用され、道路のアスファルトが凹んだり、割れています。あのような大型トレーラーや大型ダンプを使用する建造物は別荘地に相応しいとは思えないです。
- 訪問者に対する「ポイ捨て」看板の設置。
- 近所に引っ越して來た夫婦で、冬場、道路に雪を出す人がいる。その道路は、常に日陰のことから、溶ける訳もなく、凍っている。永住だが、道路に雪を出してはいけないことなど周知してほしい。ゴミステーションに回収にかかわらず捨てている人がいる。ルールを守っている人がいる中でそういう人もいますので、気になる。
- 近隣や隣地での必要以上の伐採により、樹木は全廃し移住者による家が急増。宅地整備に稼働する重機によって道路の陥没や騒音と泥の運搬による汚れ。更に別荘客や住民以外のゴミステーションへの不当なゴミ出し、ゴミ袋の分別も守られず、県外・町外のゴミ袋でのゴミ出しを行いゴミのあふれ出しによってゴミステーション周囲へそのままゴミを放置。区費や協力金を払い、ボランティア活動への参加等で我が町を良くしようとする町民が清掃にあたり、隣組にも入らず、清掃活動への参加の要請しても応じない住民が増え、昔から暮らす住民が何の為にこの町に居るのか？
- 軽井沢らしい自然を守ってほしい。別荘や移住は歓迎だがゴミの捨て方などマナー違反があり残念である（ここでは別荘の方々だと思ふ）町でも周知しているのだろうが、マナーを守れない人が別荘を持ち後のことも考えずシーズンが終われば帰って行く、とても残念な事である
- 道路など軽井沢の至る所にゴミのポイ捨てがあります。犬の散歩がてら一人一人がビニールを持って歩いたら町はきれいになるのだと思います。（そもそも捨てなければ良い話ですが）
- 転入者に生活ルールを伝えて下さい（夜間照明つけっぱなしの移住者は知らないだけだと思いますが注意しに行くわけにもいかない）
- 近年観光客のマナーの悪さが目につきます。別荘もどんどん建って、森林が減って、軽井沢の大切な自然が失われています。町をあげて、守るべきだと思います。なくなってからでは

おそいです。●●周辺も、すごく混んで、とてもめいわくです。

- 町内の看板に値段を書いてよかったのか？
- 裏道に行くと、歩行者が広がっているので、ムカッときます。
- 最近の移住者について生活マナー（ゴミの問題等）が悪いとの話を多数耳にするので、転入届の段階で周知して欲しい。
- 居住、移住する方へのゴミの出し方など、町民と共存できるよう知らせていくことが大切だと思います。
- 繁忙期のゴミステーションのルール皆に守ってほしい（近くの住民は困っています）
- 近所に貸別荘が出来て、利用者が奇声や大声を出したり、ゴミや割れたグラスが自分の所有している畑に投げ込まれたりして非常に迷惑している。警察へ連絡しても町へ相談するようにと言われた。毎回違う利用者が来るのでその人達に注意しても改善は見込めないため、運営会社に対して町として指導するなり、ペナルティーを課すなど厳しい対応して戴きたい。観光客と住民の静かで安全な生活どちらが大切なのか、町として“より良い環境づくり”の課題のひとつとして是非ご検討して戴けますようお願い致します。
- 夏の時期は、工事規制が入るなど、騒音の対策等されているが、現在の居住している両側が別荘所有者のため、その期間中に来て庭で大騒ぎでバーベキューをしたり、窓を開けたまま騒いでいたりして、町民には規制をして来町者は大騒ぎでは何の意味がある規制なのかかわからない。別荘宅へも強制ではないにしてもお知らせはして協力してもらえるとありがたい。（ポストなどで通知する）
- ネコを放し飼いでいる方がいて大変迷惑しております。庭でハトをつかまえて羽が散乱していたり、車庫のシャッターにオシッコをかけサビてしまったり、フンをしたりと困っております。
- 町内公園における観光客や別荘居住者の方々のペットマナーの低下が目立ちます。芝生への立入りが跡をたたく、子供の遊具付近にふん尿を見かけることもしばしばあります。多少見栄えは悪くとも、立入り各箇所に目立つ注意喚起の看板設置を早急をお願い致します。
- 犬の排泄物の処理の徹底。
- 大きなリゾートマンションの建設も増えている感じがしますが、自然との調和も大切にしたいです。住宅地や別荘地でもかなりのスピードで走る車も、最近よく見かけます。ちょっと、特にお子様やお年寄りには危ないと感じています。
- 細かいことですが、軽井沢にくる観光客のみなさんや、別荘客の皆さんの環境保護の意識を高められないかと思えます。県外ナンバーの車が、駐車場で、アイドリングのまま駐車していることや、自分の家のそばではないことから、ゴミを大量にポイ捨てしたり、いずれマイクロプラスチックになるようなゴミを平気で捨てていく人が多いように思います。これではいつか軽井沢の動物や鳥がそれらを口に入れていずれは生物が減少していくことを覚悟しないといけないでしょう。

3 循環型社会に関する意見

(3-1) 3Rに関する意見

- 太陽光発電なども、結局ゴミになります。本当の意味で循環できることが大切だと思います。20年前のドイツで、観光客にも、購入したビンのリユースのための回収方法を丁寧に教えてくれました。日本はまだまだ知識が追いついていないと思います。
- ペットボトル等のビニールプラスチックアルミカンなどの分別、収集を町民に指導して。町が回収日を決めて回収する。コンビニでもスーパーでも入れられる所があれば、納豆のパックも小学校、中学校からリサイクル教育をする。色々なもののリサイクル率を世界中、国中…
- 学校から支給されたヘルメット、使わなくなった時どうすればいいのか。1人1人防災用はすでにあるので余ってしまったヘルメットの回収&リサイクルを行ってほしい。
- 資源回収（衣類等）箱を設置して頂きたい。
- ゴミを細かく分別して捨てているが、プラゴミが本当にリサイクルされているのか知りたい。処理場に持ち込まれた紙類が年間どのくらいリサイクルされているのかも知りたい。処理場でリサイクルできるものを持ち込みできる日が年に何度かあったと思うが、広報で事前に日にちを放送してほしい。
- 各種ゴミを町内、町外で具体的にどのように処理しているのかも気になり始めました。（例：ペットボトルは海外のリサイクル業者に送って処理している）

(3-2) 一般ごみに関する意見

- 燃えないごみと燃えるごみがいつから一緒になったのでしょうか。ナイロン、プラスチックも燃えるごみと一緒に燃えて、軽井沢町の信用がなくなります。
- ゴミ集捨場所に捨ててはならない物を捨てる人が多い！！定住者の人は気をつけていると思うけど別荘利用の方（確実性はないけど）。地域によっては鍵をかけたたりしているみたいなので我が地区の場所も投げ捨てなど出さない様、考えてくれると嬉しいです。（年老いと取芥まで捨てにいけない）
- 追分に住んでいますが、ゴミ集積場が遠く、車の運転が出来なくなった時の事が心配です。個別回収、例えば有料のすこやかお出掛利用券が使えるなどの工夫はどうでしょうか。
- 庭木の手入れ等、落葉等の少量の処分は自宅で安全を確保し焼却可能にして欲しい。
- 町角の収集ゴミのネットをカラスのいたずらから守るために、BOX にして下さい。
- ゴミ捨て場が車で運ばなくてはならないのでいつまで運転できるかわからないので不安。
- ゴミがどのように処理されているのか、資源ゴミ、リサイクル（ゴミ）も含めて、ゴミ処理の現状と問題点を広報してほしい。
- 生ゴミなどの収集方法→今は車で持ち込まないと方法がありません。せめて徒歩で（特に生ゴミ）出せるような場所を（日時を決めて）確保してほしいです。
- 観光、別荘の方々が出すゴミの処理が気になります。不法投棄など。
- 一部地域では道路沿いにゴミ出しをしているが、いかがなものか。カラスがゴミ袋を破いたりして、大変不衛生である。一部地域にどうしてこのようなゴミ出しを認めているのか。

(3-3) 不法投棄・ポイ捨て等に関する意見

- ここ最近動物を買っている方が多くとにかく以前よりタバコのポイステ等悪くなっている。マナー違反が多くなっている。これもコロナ禍のせいでしょうか？
- 川（用水路）への雑草、落ち葉などの日常投棄
- 国道、町道の脇に投げ捨てられているゴミが多い。ボランティアなどで定期的に整備してほしい。
- 駅前でポイ捨てがたまにあり拾ってますがなぜ捨てる人がいるんですか！？よりみんなが捨てなくなる町を私は作りたいと思ってます。
- 美観うんぬんより、まずはゴミ拾い。
- 道路脇の空き地や山へ生活ゴミ、粗大ゴミの不法投棄も多く景観を損ねています。定期的な見回りや撤去、清掃など行政の役割を求めます。

4 脱炭素に関する意見

(4-1) 脱炭素に関する全体的な意見

- PHEV 車に購入補助金が終了していますが、PHEV 車もカーボンニュートラルを考慮した車輛だと思しますので、復活させた方が良いのでは。
- 地域内暖房とか考えておられる、近い将来実現すれば日本で初めて？になるのでしょうか。
- 太陽光発電、蓄電池、EV の3点セットを同時に導入すると補助金が大きくなるとか、●●周辺や旧軽井沢周辺、●●周辺の渋滞による排ガス問題への対応として繁忙期は自家用車立ち入り禁止にするとか、脱ガソリンの町みたいな強い意志とスタンスを持つぐらいの事をやってほしい。

(4-2) 省エネルギーに関する意見

- どこに行ってもそうだが、コロナで窓を開けたまま冷暖房をがががん使っている事が、とても疑問である。使い捨てマスクの推奨など、仕方ない側面もあると思うが、カゼ程度の感染症の対策として、あまりに失っているものが多いのでは。
- ランニングコストのかかる公共構築物は不要。
- 問 26 に書きました。避暑地としてのメリットが薄れてきていますが、さらっとした生地の上着を着て直射日光を遮ること、渋滞の車の列であっても外は涼しい風が吹いているので、全体の車でエアコンを使わず窓を開ければ軽井沢らしい風を感じることができるので、熱中症対策には気を付けることを前提としてアピールしてもいいのかなと思います。FM 軽井沢や FM 長野の CM や小さなコーナー。車のエアコンの熱が減るとそれだけでも渋滞するメイン通

りの気温は下がり、避暑地らしさが体感できると思います。涼しさを求めて移住してきた者の意見です。

- 文芸春秋 6 月号、倉本聰氏の「老人よ、電気を消して「貧幸」に戻ろう」を皆で参考にしましょう。「貧幸」まで行かなくとも SaveEnergy は次の時代のため、環境のために皆で実行しよう。私たちは便利さを追い過ぎて結果的に energy 不足と地球汚染化を進めています。例えば不要な箇所での自販機(コンビニの隣、商店の隣等)設置、自販機は概ね次の demerit があります。①電力消費量が高い。外気が 30℃でも中は 10℃とか、この電力は電力不足の時代、病院とか学校とか大切なところへ回すべき。②ゴミの発生源になっている。自販機の傍らに人々がたむろしてゴミを散らかす。③景観、環境を損ねる。美しい景観の中、極めて不粹である。自販機は許可制にするなど条例を作ってもいい時代です。紙面の都合上これは一例です。

(4-3) 再生可能エネルギーに関する意見

- 農地への太陽光発電はすすめるべきだが、ゾーニングをするとき周囲への説明はすべきだ。
- 太陽光発電の蓄電池購入に対する補助を検討して欲しい。
- 太陽光パネル設置は制限すべきでないか。
- 太陽光パネルの野立て設置は見た目も悪く、台風など自然災害の時の影響を考えるとふさわしくない。
- 寒いので、賃貸でも寒さを凌げるような地熱発電や熱の供給をやってほしいです。
- 木質バイオマスの活用という内容が何か所か出てきますが、貯木場の稼働(搬入受け入れ)をもっと積極的に行ってほしいです。ここ最近搬入が少なく、活用をしようとしている町民の方も多いのですが、活用が出来ないという状況が現状としてあります。
- 脱炭素先行地域に松本市が選ばれ、乗鞍高原地域で小水力発電の取り組みを行うことが、先日報道されました。軽井沢においても、湯川をはじめ大小の河川、沢が存在し、どれも相当な標高差を流れ下ってきているので、そのエネルギーを小水力発電に利用できないものかと思っています。また、浅間山の恵みでもある温泉をはじめとした熱源も利用できないものか。個人ではなかなか取り組みづらいことなので町の取り組みを期待したい。
- SDGs 2030 年迄あと 8 年。2050 年迄あと 28 年。現町長や副町長は居ないから何もしないと言う考えではなくあと 8 年、28 年しかないと言う意識で電力の地産地消を御代田、佐久、小諸、東御等近隣の首長様と連携して東信地区は何を電力の主とするのかを真剣に話し合い県、国に提言する。佐久等の日商効率の高い地域での太陽光発電や軽井沢、御代田、小諸等での浅間山を活用した地熱発電の開発を県や国に提言し、秋田市の風力発電の様な電力の地産地消明確にして今後の電気自動車社会や電力公共機関への電力需給を真剣に検討する。
- マイクロ水力発電導入を推進するための施策を精力的に打ち出してほしい。御影用水利活用のための小諸市との話し合いを町が行うなど。
- 設置型太陽光パネルや風力発電ではなく別の発電設備の検討

5 参加と連携に関する意見

(5-1) 参加と連携に関する全体的な意見

- 2 歳と 4 歳、2 人の子どもを育てながら軽井沢に住み始めて 6 年目に突入します。公園や川遊び、緑や草花を発見しながらのお散歩等、子育ての中でも自然を楽しめる軽井沢の環境は本当に貴重なものだと日々感じています。子どもからお年寄まで、皆にとって、また動植物にとって、優しい環境であり続けられるよう、日常の中で取り組める事を見つけていきたいです。
- 農業・商業・別荘・定住・観光など軽井沢町には異なる関与をしている人々が居るので、町としては、調和のとれた施策を進めなければならない。更に「軽井沢町」と云っても一該に環境保全とか、木を切るなどかを言っても町全体に適用することは難しい。行政はもっときめこまやかな施策を考えていかなければならない。
- 軽井沢町の良い環境づくりの情報をもっと身近に感じたいです。
- 町民や別荘所有者の意見は貴重なものであるものの、行政だけでは実際に出来ることは極めて限定的であると考え。何かに具体的に取り組むためには、実際に手を動かすのは町民自身、別荘所有者自身、来訪者自身であるので、取り組みの実働部隊となりうる人を終結させるためのイベントの企画や組織の編成を行うことが先決かつ重要と考える。また、実働部隊

の中心となるべき人員については、今後のまちづくりを担って将来的に長い時間を過ごしていく若い世代（50代がぐらいが上限）であるべきと考える。そうした場合に、学校教育の現場を積極的に巻き込む工夫も重要だと思う。軽井沢町も一律で同じ対応というほど小さな町ではないし、各地域ごとの人々のキャラクターや考え方、人数規模など様々だと思うので、取り組む施策を定めるにあたってのゾーニングは1つの手段であると考えている。地域にそぐわない施策や現場の声に直結しづらい施策となってしまうと、モチベーションにも影響するので、各エリアごとに注力するものが異なってもよいと思うし、結果的にそれが町全体の環境施策のバランスになってくるようなものであると良いのではないかと思う。

- 軽井沢に住んでいる人は、環境保護の意識が低いように感じます。せっかく自然の豊かさが観光資源のはずなのに、その自覚が薄いように感じます。また役場の皆さんの、自然を破壊を促進するような建築許可を出していることには、とても疑問を感じます。理由は上記と同じで、もっとしぜんのゆたかさを守っていかないと、軽井沢の魅力は薄れて行き、観光地としても魅力はどんどん下がり、いずれ観光客に相手にされなくなるでしょう。
- 「軽井沢の緑」は先人が育ててくれた町の貴重な財産です。この財産木、林、森、原野が織り成す保養・観光地軽井沢の善良な環境を次代に引き継いでゆく使命感をもってのご活躍を期待しております。町一円の緑の保全には互助の精神が必要で、近隣同士の借景・貸景の連携が不可欠かと思えます。ただ、樹木も年々大木化してゆくので植生場所にもよりますが、どのような方策を立ててゆくことが良いのか今後調査、研究、対応が望まれます。

（5-2）生涯学習に関する意見

- 公民館の利用について、登録団体ではなくても、環境等に関する勉強会等の活動では利用できるようにしてほしい。
- 文化・歴史に関しての講演会の開催など
- 住民に、子供たちに、軽井沢の自然を多面的に体験し楽しむことができるような施設・イベントを増やしてください。その一環として軽井沢町植物園をさらに拡充し、予算を増額し、専門職員・学芸員を増やすべきです。

6 環境保全全般に関する意見

（6-1）環境保全全般に関する全体的な意見

- 自然環境向上のためにも町の文化水準を引き上げる行政が必要。軽井沢には個人の美術館は多くあるが町や教育委員会主催の（長野県の支援者含む）美術展もなければ、広く創作文化向上に活用する美術館もない。
- 軽井沢町をどういう町にしたいのかを、町議会で議論し明解な簡単な言葉で示してほしい。環境づくりはそのための1つの手段。地元住民を大事にした静かな町なのか、昔ながらの軽井沢というプレステージを大事に別荘地としての町づくりなのか、外国人を含めたもっと観光客を迎え入れる観光の町づくりとするのか。何か、それぞれ中途半端で結局どんどん住みづらくなってきているのではないかと感じる。
- もう軽井沢町の良さ、価値は失なわれた部分が多すぎ取りもどす事は出来ないのではないのでしょうか？環境にも色々あると思いますが、軽井沢に求めている環境はやがてなくなりただの地方都市になってしまうと思います。
- 環境は効率性を善とする資本主義下ではコストに過ぎない。環境保全が利益を生むような仕組みを作らないと恐らく前へ進まないと思う。
- 実行している事の「見える化」をしてほしい
- 環境保全をすることは大切であるが、生活の中で負担がある（増える）のは、どうかと思います。共働きも多くなり、限られた時間の中で、環境保全を中心にしたルールをこなしていくことはかなりの負担です。特にゴミ分別は最終的に同じになる物をここまで細かく分ける必要を感じません。指定のゴミ袋も高く、経済的負担が大きいです。
- 人間は自然の中で生活させてもらっている。自然と共に共生してゆくことに心がけてゆかねばならないと思っている。
- 極端な話ですが、“環境保全”だけに取り組めば他の課題も全てうまくいくと思います。もはや、待たなしです。“一点突破”で行ってほしいです。このままでは、我々の代で水の地球は終わります。
- 日本の社会全体が高齢化が進む中で、軽井沢ももろにそうなって参ります。私共もすでに典

型的な夫婦ですが、この地の素晴らしさを享受させて頂き日々を過ごして居ります。自然環境が破壊されること無く、孫子の代まで存続することを切に望んで止みません。

- 世界的に名を知られた軽井沢町をあらゆる生活項目に応じて「どの様な町づくり」をするのか、多様な意見を集めて町民に問うことをやられてはどうでしょうか。
- SDGsの取り組みを掲げることが増えました。イメージアップ・掛け声だけになってはいませんか。身の回りの小さなこと、各自がして行かなければいけません。ただ、個人ではできないこと・やりにくいことがあります。例えば、道路の端にころがったまま放置されているプラスチックや木製等の器物の片付け、できなくてもお知らせすることはできますから、そのような事に対応する窓口の設置と広報でのお知らせをお願いしたいです。
- 何かを作るのではなく、今あるものを良くするという考えも大切かもしれないです。
- 「環境」の概念は広く、その対象は様々でそして相互に関係している。特に「環境」は時間と共に変化することは重要である。例えば樹木の成長により町の景観も大きく変わる。気候の変動も影響する。居住者の高齢化により行動態様が変わり、必要な生活施設が変わる。これは例えば公共交通（バス等）のあり方やごみ収集場位置、収集方法などに影響する。コロナ禍で経験中のオンラインワークによる住居の場、生活時間の新たな展開など軽井沢での住まい方の変化が著しい。「環境基本計画」は軽井沢町の区域を対象とするが、住民の「日常生活圏」を考慮する必要がある。私の居住地「追分」ではショッピング施設、病院等は隣町の御代田に依存していることが多い。隣接行政区域を含めた公共交通のシステム、土地利用計画、景観形成などに配慮が必要である。
- 町の現状を正確に把握しなくては、先進的な政策をとることは不可能です。自然だけでなく、人間社会に関する社会統計も拡充する必要があります。100年先の住民が現在を見ても、恥ずかしくないような政策をとり進む必要があると思います。住民と行政が手を携えて進んでいけるようになりたいものです。

(6-2) 個別の要望・意見等

- 近くに大型スーパーがあり、日々利用していますが、ここ最近の別荘客や観光客の増加で、いつも混雑しており、これから交通渋滞も予想されます。コロナがなかなか収まらない中地元住民も利用するスーパーやその駐車場の混雑、なんとかなりませんか？
- 住宅地の側溝の掃除は町で時々チェックしてお掃除して欲しい。1軒だけでやってもどこかでつまってしまいいざという時にどんな事がおこるか心配
- 冬雪が降ると日当りの悪い生活道路がそのまま春までアイスバーンになり、歩くのが危険な時がある。日当りの良い道路はとけるが早目に一回日影の舗装道路は雪かきして欲しい。
- 水路の中に土がたまって、小さな木が生えて、大雨で水が道路にあふれるのが心配です。見回りをして頂けると、ありがたいです。
- 発地区の遊休農地を、年に2回刈って下さい。
- 町所有のゴミ集積所の大木が、我が家の屋根根にかかり家はいたみ、悩まされています。何とかご配慮の程宜しくお願い致します。
- 町立老人ホームをぜひお願いします。町民は年をとって行く所を確保したい。高級なものではなく、我々貧乏人でも入れる所をぜひお願いします。
- 中軽のローソンの交差点の信号の点滅が早くて渡れない。
- スピーカーでの町内の広報からの知らせについて。よく聞こえない。何言っているかわからない。中部小学校通りの新幹線側道の交差点に信号設置してほしい。
- 万山望から見る景色が昔の様に戻れればいい。(木が大きくなってしまっている)
- マンション建設が進んでいるようですが、高齢者の移住者が増え、今後の環境への不安、医療介護への不安があります。老人施設が無い中で、このまま進めようのでしょうか？老人施設の建設も必要ではないかと思えます。(低価格で入ることのできる)
- 浅間台公園、ドッグランもつくってほしい。マレットゴルフもいいですが、プレー人口よりはるかに犬を飼っている世帯の方が多い。
- 雲場池に訪れる人沢山いるが駐車場が無くなったと聞き大問題です。早急に対応して下さい
- 町の情報をメールで送っている様ですが、メールを見る事が出来ない住民もいると思います。以前、水道水の中に砂が入っていて連絡をしたら、メールで送ったとの事。メールを受け取る事が出来ない人達の事は考えない様です。
- ちょっと趣旨からずれますが、軽井沢インターからのアクセス道路が開通した時は木も茂っていなく眺めもとてもよかったが、今は遠くの景色も見れず軽井沢自体非常に損をしている

と思う。高原に来たなと思える場所の1つなので群馬県にお金を払ってでも整備すればいい名所になると思う。

- その他の要望長期計画でもよいので追分駅南側へのバイパスの計画をお願いします
- 観光パンフ等の中にトイレの明記
- 確氷バイパス、道路と自転車道があっても管理が行き届いておらず、通学、観光で安心して利用できない。張り出した枝や弦、折枝や落葉、雑草、ガタガタのタイル、設置した以上は草刈り、雪かきも含めて整備して欲しい
- 観光客向けだけでなく住民に対しても住みやすい環境作りを意識して欲しいです。大雨が降ると家の隣の町道より水が流れ込み何度か対処して頂きましたが、家の前の道路（砂利道）は私道とのことで対応には至りませんでした。それでも大きな水たまりになったり、住民以外の方の車の往来が激しく近隣住民で時々どうにかならないかと話し合いをしています。
- 温泉利用券は昨年も今年も1回も利用してない。この券で他に利用、活用できないものか…買物や日用品に使えたらうれしいです。現金を使いたくないから（年金生活で苦しいから）
- 建設業を営んでいるが、7月～の帰省期間、仕事を休むとなると生活ができない。コロナでも給付金があるのに別荘のお客のために仕事ができず、生活が苦しくなることに納得できない。町で給付金など考えていただきたい。
- 借宿東の信号を上りすぐ左側に大きい木があり以前台風の時木が倒れ通行止め、停電になり大変でしたので町営住宅前の木を切ってほしい。
- 「広報かるいざわ」などの送付時に使われている透明のビニル袋に宛名シールが付いているが分別しやすくするために宛名シールははがれやすいものを使って欲しい。
- 花粉症対策を進めてほしい（無花粉スギ など花粉症対策品種の導入を進めるための林野庁との協議など）。

（6-3）行政の取組姿勢に関する意見・要望等

- 正しい環境知識を持たないで別荘やリゾートマンションを購入している人間に周辺の環境に意見することが出来る様にしてしまったのは行政のあり方にあると思う。彼らは自分たちの別荘や持ち部屋の景観さえ維持出来ればよいという、わがままなクレーマーにすぎない。町は別荘族に左右されるのではなく、毅然とした態度で臨んで欲しい町民としてもそうありたいと思います。
- 町長を交代し、スピード感、柔軟性のあるリーダーを選出する。
- 問 26 を始め、やって欲しい事を住民や観光客に求めるのではなく、町がやるべき事をやってないのでは？と思う。町はこんなことしてますよとアピールが足りてないからそう感じるのか…本当に何もできていないか…どうですか？
- 環境課に3回相談に行ったことがありますがとても不親切で不愉快な思いをしました。もっと真剣に軽井沢の環境問題に取り組んで欲しいです。
- 町職員（一部、それもほんの一部）に？。どうして、の行為がある。良い環境づくりは、町職員から…。
- 行政は“軽井沢らしく”を維持する為に、行動しないと只の田舎町になるのではと思う。環境整備に本気で取り組んで欲しい。
- 何か起きてからの対応が遅いです。バランス良くするのは大変でしょうが、一番大切な事は何か、だと思えます。
- 町長・職員は自分の足で町を歩き実際を見て感じて下さい。町中を歩いてほしい。税金をむだに使わないこと！！（新聞記事添付あり）
- 別荘地の管理を管理会社や不動産屋にまかせるのではなく、町で管理をするべき事柄をおさえてほしい。
- R●年●／●PM●時近く横断歩道に人が立っていたのに“かるいざわ”とドアに書かれていたNo●●●●の車が立っていた人を無視して行くのを見ました。この他にも何回か見た事があります。（同じ車ではないと思いますが）町の車を運転している事を意識して人に優しい町であって欲しいものです。
- 役場に近隣の迷惑になる行い（ゴミ燃やしのカスや煙、火事等）生ゴミをまく（悪臭等）を相談しても、解決するまで対応しないので困っている家が何軒もあるが、きちんと対処してもらいたい。
- 町長が変われば軽井沢町は必ず良くなる。町長は不動産や建築屋とつながっているのではなかろうか？同じ考えの者は私の周辺に多くいる。町長をリコールすべきである。

- 町の印刷物を減らす努力をして頂きたい。
- 軽井沢町自体が、自己満足を満たすための設問をだらだらと作成するのではなく、開発優先から自然環境保護へ政策を転換させるべきだ。森林を伐採したら復元は不可能だ。
- 軽井沢町としてカーボンニュートラルや SDGs への取り組みをどのようにしていくのかなど方針や具体策、アクションプランなどが全く見えない。
- 都市部から移住してきた者にとって、「環境に配慮した美しい村」「財政にゆとりのある地方交付税不交付団体」である軽井沢町への環境面での期待値は極めて高い。また、それに伴う住民としての責任や義務、便利さと環境のトレードオフについては十分に理解し、地域エゴや移住者エゴにならないよう、環境への配慮を行いながら生活しています。にもかかわらず、都市部や大都市近郊と比べて、行政の取り組みには極めて不満が多く、問題点についての情報開示も極めて不十分で、怠慢としか思えない状況です。二つ例を挙げます。繁忙期の道路交通渋滞の解消に幹線道路の右折車線設置が有効と思われるが、この 10 年くらいその対策は行われていない。／近年著しく普及が進み、環境面やレアアースなどの資源確保の必要性が高い「充電式電池」の再資源化の取り組みが全く行われていない。今後ともよろしく願います。
- 昔からすんでいる地元民が普段の生活で食料買い出しにスーパーや医療機関へ行くことが渋滞考慮して時間を読まなきゃいけない、裏道使わなきゃいけない…などそこで考えさせている時点で軽井沢町行政は町民のことを無視して外から来るお金を落とすとしていってくれる客優先にしているとしか思えない。

(6-4) アンケート自体に関する意見

- アンケートの集計、結果について広報などで知らせてほしい！
- アンケートを提出してもどのように反映されるかが不明。
- 以前もこんなアンケートを記入したと思いますが、ちゃんと読んで改善していただいているのでしょうか？
- アンケートをとって町はこれだけやっていますと言いたいのですが、環境問題は難しい面があります。よって藤巻町長が最も好きな東京の住人の力を借りたらいかがですか。町長自身だけが満足する結果が得られるでしょう。
- 数多くのアンケートの結果は今後にかかすかと思いますが、少なくとも 3 年後にはその生かした事例を公表していただきたい（計画倒れでないこと）
- アンケート集約し、公共的な立場で環境対策の実施を急ぐ事を要望。
- アンケートをとって実行出来ないならとらない方が良いでしょう。
- アンケートを取るのも結構ですが、出来ることから実行してもらいたいです。
- 問 13 の 11・12・13 はそもそも自動車を保有している事を前提にしている事が環境保全意識の低さと考えられる。
- アンケートの結果がでたら活用方法を含めて町長に知らせてほしい
- このアンケートは、隣組に入っている方のみへの配付と伺いました。小学校、中学校の保護者の方で組に入っている方は少なく、また県外から来た方も多数おられます。その方たちにもアンケートを記入していただくと、また違った意見が聞けるのではないのでしょうか？役場の方の負担など考えると申し訳ないとも思いますが、ぜひやってみていただけたらうれしいです。
- 毎年このアンケートに答えてますが、反映されているのか疑問です。
- このアンケート定期的にやっていただきたいです。
- 今回のアンケートはとてもよいと思いますが、この結果の公表と、その結果に基づく、行政と住民の対話、会を設けてほしいです。さらにその結果の公開もお願いします。
- 元からの住民と、うつり住んできた方々との意見等は全く違うと思います。アンケートは別々にした方がよいのではないかと思います。このアンケートの結果はどこで知られるのでしょうか？広報軽井沢に、結果をのせて頂ければ有難いです。
- アンケート集計の後、町民に役立つよう行政に取り組んでいただきたい。
- この様なアンケートはとても良いことだと思います。町として良いことは続けてもらいたい。住民の声を聞くことはとても良いです。
- 問 22：町が具体的、定量的目標に基づいて活動しているのか、疑問を感じている。／問 24：町の姿勢次第です。／このアンケートのレスポンスを必ず公表してほしい。
- アンケートの設計について：設問の選択肢で類似内容の項目が散見され、限られた回答数に及ぶのが難しい問いがあった。

- 最後になりますが、このアンケートに取り組みさせていただいて感じたことを、書いてみたいと思います。全体的な印象は、選択肢が少なく偏りがあり、色々な角度からの意見（選択肢）が盛り込まれていないような感じがしました。これでは、ある方向へ導かれているような傾向が感じられる質問内容だなという印象を受めました。
- 整理番号のアルファベットが全角指定はありえないです
- アンケートに答えていく中で今現在軽井沢町の環境保全状態がどれくらい危機的な状況にあるのかを知りたくなりました。

(6-5) 環境基本計画に対する意見・要望等

- 環境については一朝一夕に出来ない。計画だおれにならない様に進める。数年経つと、アンケートが生きない時代の流れ。頑張ってください。
- 町が率先して第一次、第二次5ヶ年計画を策定。町ごとに目標を決めること
- 軽井沢は保健保養地とか別荘保養地を標榜しているが、環境保護より「観光」に目を向けた施策に傾きすぎではないか。軽井沢でみられた希少動植物も近年少なくなったと聞く。生物多様性の点からも埋蔵文化財並みの規制で乱開発を抑えてもらいたい。意味を疑う建造物や記念楽曲に回す金より、希少動植物の保全に回し、軽井沢の自然を次代に繋げて欲しい。先進的な環境基本計画が決まることを期待している。
- 【主旨】生活環境の安心と安全のために、台風や積雪等による倒木や落枝による、停電や人的物的損害から守るための持続的実効的計画を、環境基本計画の一項目として入れたい。／関係者は、別荘等の所有者、軽井沢町、中部電力、国・長野県の4者／役割分担は、調査・伐採・処分・活用等は中部電力と軽井沢町。費用負担は4者でメリットに応じた負担とする。／基本方針は、安心安全な町の住環境向上のため。予見可能な危険木を調査して、10年程度で危険度の高い木から計画的に伐採し、バイオマスとして利活用する。倒木で停電した場合は、所有者に事前了解の倒木伐採許可を得る取り決めをしておき、迅速な停電からの復旧を図る。／取っ掛かりとしては、住民(町民、別荘所有者、事業者等)への広報を行い、関係4者の連絡協議会を発足させる。以上
- 長期的で、SDGs にかかった総合計画案が見えない、分からない。SDGs の個別項目に特化した施策ではなく、町の将来像（日本の将来像の中での立ち位置を基礎とする）をしっかりと見定めて、その中での長期的総合計画とそれに応じた施策が必要。 将来像においても、日本の人口減少が確実な中で、当町の人口増施策や人口増を前提にした施策は無意味と考えます。 本来の強みの環境と観光を前提とする、インバウンド客を含めた、人を呼び続けられる自然環境の保護と自然と調和の有る観光を発展維持させる施策立案が必要です。現状では、過剰な別荘数と放置別荘が増える一方で、道路整備計画は遅々として進まず、新規大型リゾートマンションの建設や大型別荘が増え、緑地（自然と野生動物の住処）が失われ、マンション周辺の主要道路には繁忙期に渋滞が発生し、その結果、周辺的生活道路でのマナー違反と事故（速度超過、運転技量不足による接触事故や器物損壊など）が増えています。また、加えて、これらの大型マンションや新規別荘は、緑地を減らすのみで環境保全には百害しかない。 これらへの再生エネルギー発電の義務化施策などによる自然環境への負荷の低減は喫緊の課題です。 そして、交通便利性の向上は滞在型観光客を減少させ、少ない滞在者は大型施設に集中する様になっています。 本来の売り物、観光の原点の夏涼しい冷涼な気候と豊かな自然が危機に瀕しています。 早急に実効性と共感性の高い改善が必要です。 先ずは、21世紀の先進環境保護都市宣言をして、環境保護を主眼とする条例制定します。 大型開発で失われる緑地のCO2吸収、温暖化防止などの失われた環境貢献分を相殺する再生可能自然エネルギー発電の義務化、観光客への環境負荷税、別荘所有者への環境維持税の導入と町民への環境教育とSDGsに関わる補助金の拡大拡充を提案します。 これに加えて、公用車の完全EV化、EVステーション拡大と町民へのEV車購入補助金拡大（タクシーのEV化補助も）し、EV優先レーン設置でのEV都市宣言、歩道、自転車専用道の整備と無料WiFi観光案内標識（案内標識スタンプラリーとか可能）などを設置してのECO観光都市宣言を行います。 この両施策でCO2を排出しない観光地と広く認知され、一部人気スポット以外の自然豊かな隠れた観光スポットの脚光を取り戻せると思います。
- せっかくの機会なので、単刀直入に申し上げる。軽井沢へ移り住んで約20年になるが、以前と比べ、良くなったとは思えない。逆に失望するばかりである。「美しい村」とは一体、何か？残念ながら、今の軽井沢を私は誇ることができない。このままだと、軽井沢はバブル崩壊後の湯沢や清里のようになる日も近いであろう。2月28日の町議会における利根川議員

の「軽井沢の自然保護のため規制強化は」という質問に対する環境課長の答弁には非常にがっかりさせられた。近年、町内別荘地内での建築現場ではあきらかな皆伐が多くみられ、町内の貴重な農地は宅地（分譲地）へと変貌している。環境課長は一体、どこを見て、あのような答弁をしたのか？自然保護対策要綱が十分に機能しているとは到底思えない。木々を切り倒すのは一瞬だが、植えて大きくするには数十年かかるということを忘れてはいないか。以下、いくつか気になる点を申し上げる。／①長年使用されていない別荘の有効活用について 老朽化やおそらく相続問題等により、長い間、使用されていない別荘を数多く見かける。中には、今にも倒壊しそうなものもある。新たに木を伐採して別荘を建てるよりも、このような土地を町が仲介して売買し、有効活用することはできないだろうか？町にとっても、困り果てている別荘所有者にとっても、新たに別荘を持ちたい人にとっても、非常に有益なことではないか。／②じん芥処理場におけるビンの捨て方について じん芥処理場にビン捨ての際、指定袋に入れて持ち込み、そこで仕分けして、指定袋を捨ててくるというのは、ただ、ゴミを増やすだけではないだろうか？以前は、箱や指定袋以外のポリ袋などで持ち込み、捨てることができたのに、なぜ、指定袋に入れて持ち込ませるようにしたのか？各地区のゴミ集積場ではビン指定袋で出す必要がないのだから、じん芥処理場においてもそのようにすべきである。／③野焼き（たき火）について R3年広報10月号の9ページに記載されているように、近所の迷惑にならない程度のたき火は認められているようだが、企業の農場において、枝や農作物の後処理として大規模なたき火（朝から日没までやっている時もある）しているところがあり、それらを町が強く規制してほしい。炎や煙が高く立ち上り、危険すら感じることもある。窓を閉めなければならないし洗濯物もとりこまなければならない。ただ広報誌に記事を載せるだけでは、十分に周知したことにはならず、何の解決にもならないのではないだろうか。／④残念な光景 我々は、ここで携帯電話がつかなくてもよいと考えているし、他においても不便さを楽しむ覚悟で軽井沢に住んでいる。町内のコンビニエンスストアは24時間営業ではない。しかし、それに対し、町民はもちろん、別荘所有者や観光客も文句は言わない。なぜなら、それが軽井沢だからだ。ここ数年、非常に残念な光景を目にする。せっかく、軽井沢へ来たのに、周りの景色に目もくれず、スマートフォンの画面を見ながら散歩する人。せっかく、家族や恋人と軽井沢の素敵なカフェに来たのに、お互い、目も合わせず、スマートフォンの画面ばかり見て、会話すらない人…異様な光景である。また、せっかく、軽井沢へ来たのに、駅南口の大型ショッピングセンターで買い物だけする人。買い物だけなら、都会でもできそうだが。そして近年、流行りのワーケーション。言いたいことはわからないでもないが、せっかく、軽井沢へ来たなら、仕事のことは一切、忘れてリフレッシュしてほしいものである。なぜなら、ここは軽井沢なのだから。／⑤町民ファーストへ G7関係閣僚会議の誘致は本当に必要か？町民は本当にそれを望んでいるのだろうか？我々町民は日頃からホスピタリティを持ち合わせてはいるが、観光や別荘に来る人々をもてなすためだけにここで暮らしているのではない。ただ、自然豊かなこの土地で静かに暮らしたいだけなのだ。／先日、発表された「有事の際の一時避難先の確保」よりも大切なことがある。最悪の事態を想定して備えるという町の熱意は、良好な別荘環境の維持や自然保護に用いてほしい。昨年、ハワイ州では今後、新たなホテル建築を認めないことに州全体の64%が賛成し新規建設を凍結する条例を議会で可決した島もある。理由は「観光客がハワイに来るのは、美しい自然があるからだ。ただ、あまりにたくさん来ると、自然は破壊されてしまう。」軽井沢においても、これ以上、ホテルやマンションが必要だろうか？手遅れになる前に行き過ぎた開発行為を止めるべきである。そろそろ、町民のことを第一に考える町政へと方向転換すべき時である。大規模な太陽光発電所も携帯電話基地局の乱立も軽井沢には似合わない。今こそ、町民もひとりひとりがより自覚を持ち、皆で力を合わせ、将来、子供たちが「ここが故郷でよかった。」と誇れる真の美しい村を取り戻そう。最後に、今回のアンケート結果が正しく集計され、町民に公表されることを希望する。

(6-6) その他の意見・感想等

- 税金が高い軽井沢一般国税が高い資産税も！
- 環境づくりとは関係のない事ですが、軽井沢町役場で学生の保険証を交付できるのに、その事を伝えてもらえなかったため、大学のある市で保険証を交付してもらいました。が、だいぶ後になって学生の保険証が交付できる事を伝えられ他市で交付された保険証を6月以前に返さなければいけなくなり、市役所が遠いので大変な作業を余儀なくされています。役場の職員の方、もう少し真剣に仕事をして下さい。

- 若者が軽井沢町へ転入しやすい補助制度など整備し、次世代への権限移譲を進める。／老人が若者の足を引っ張らない雰囲気作り（組織の中で）
- 行政の責任ではないが、一般商店が益々減少する中、買物は2つのスーパーしかなく価格も多地域に比べ高めで、まとめて買い物する際は佐久へ行く事が多くガソリン消費もばかにならない。軽井沢は自然環境は良いが生活環境に不便を感じる。
- 今さら何をか言わんやです。
- 医療体制を拡充してほしい
- 役場内提出物のペーパーレス化。申請に対する協議事項の簡略化。
- マイカー規制の導入はいかがですか。
- 中軽駅に図書館があるが、利用者は激減している。それはコロナだけの影響ではないことは誰の眼からもあきらかだと思います。そこで図書館の1Fでも2Fでもいいので、環境センターなるものを置いたらどうか。（有効利用）図書館の利用者は今後もあまり上がってはいかないでしょうから。
- 問 25 で環境保全を目的とした税の創設とありますが、現在の区費の活用目的をふまえた内容をもり込んだ内容の税を希望します。私の住む地区（班）は元から何十年も住む家、移住者含め 20 軒近くありますが、区費を払う家は5軒しかありません。区費をなくし、税という形で回収することで有効に使えませんか！マンションに住む移住者もしかり。
- ふるさと公園の駐車場にキャンピングカーが多く停まるようになりましたが、水道、トイレを自由に使っていると思われまます。有料化を考えられた方が良いのでは。
- 軽井沢良くするには皆さん協力
- 災害からお年寄りを守るために、相互組織を明確にしてほしい。
- 各区での災害に対しての、食料その他の備えを多くしてほしい。
- 軽井沢という土地柄、観光を目的の人をひかえてもらうことはできないし、してはいけないような。ならば軽井沢の町としてできる事を考えてほしい。
- 住宅地などの民泊を考えてほしい。
- 何でも横文字になったり、カタカナになったり年配者には浸透しない。わかりやすく親しみやすくお願いします。
- 医療従事者からも軽井沢の医療が充実していないことを聞きます。人口も増え、ニーズも高まっているかと思えます。
- より良い環境とはいったいどんなものなのかが私にとってはよくわかっていないと思う。
- 国際親善文化観光都市は多々あるが「文化」の看板のあるのは確しか町だけであったはず。これは昔話だったのでしょうか。現在は？文化を文字だけでなく誇りを持って欲しいですね。
- 又、年度末の工事が多すぎるので、もっと効率的な工事計画を円滑に行って欲しいです。
- 軽井沢人口に対して町議の方が多のお年を召した方は仕事しているのですか？親族、族議員で当選した方が行政に古いしきたりを持ち込んでいる…との話もありますが…役場職員に対してもその様な話があります。
- 軽井沢は環境が命なのに、車による環境破壊で自らの首を絞めている。銀行、役場などクーラーで冷やし過ぎに驚く。軽井沢では夏場でもクーラーを使わない工夫をすべき。熱中症即クーラー使用は短絡的。50年前にはクーラー、扇風機もなく、軽井沢の建物は寒さ対策ばかりで通風の工夫がない。
- 町内の商店がもう一度元気になる為には、観光地である事はもちろんですが地元の住民の事を考え外へ外へと足を向かわせない工夫をする事にあると思います。観光で訪れた人もこの商品は軽井沢で、又あの店で食事をしようと思うようにしたいものです。大変な事は多々ありますが…。
- 町のために環境活動して下さいありがとうございます。
- 区における班の回覧板を廃止してほしい。コロナで汚染されている可能性もあり。また紙資源のむだ。町の広報に区回覧板情報も載せて頂ければ良いと思う。全国では回覧板を廃止している所も多いです。
- 町内会に種々問題あるが、この用紙には記入しない。→区と区長の問題であるから。
- ごくろうさま！
- 私は軽井沢に別荘地として 69 年、居住地として 1 年滞在しています。軽井沢は将来のビジョンをしっかりと持つこと、それを住民、別荘所有者、観光客各々の希望・意見を反映させた形とする事を目指している点、大変良いと思います。住民・別荘所有者・観光客と多様なステークホルダーですが、各ホルダーが満足し、各々がより良い環境づくりに寄与しうる様な高邁なビジョンを作って頂きたいと思えます。又それに対して参加協力を惜しみません。

- コンビニ・ベンディングマシンの数を減らす。
- 町民税高過ぎる。
- お店に行くのに看板が分かりづらいので、分かりやすくしてほしい。
- 大切なことなので町報などを通して常に情報発信と啓蒙につとめていただきたい。
- スーパー・病院・コンビニで列に並んでいるのに横から割り込み、別荘に住んでいると上からの目線で列に並んでいる人をおどろかせる。駐車場の障害者スペースに駐車すると俺は別荘人だ、とかこの車は高級外車だからと主張する。ひどい人はスーパーの入口に停車している。これも俺が別荘族だという。町の建築課・環境課の職員に違反建築を指摘すると土地を所有している人がどんな建築をすることは勝手だと放言する。町役場の名がついた車が●●の駐車場の入口から出てゆく、危うくぶつかりそうになると窓を開けて「バカ」と放言し、空カンを投げて乗車4名が恐喝した。
- 不動産会社の「今買わなければ土地なくなる！風越学園に入るには数年前から移住してしまえよ皆さん…」とだましの様な手口に嵌って苦しんでいる方結構います。売れば何でもOK！！は人として如何なものか。町長が長く居座っている為ある意味色々なからみで改善されない。
- 今の社会インフラと自然環境を維持するために、住民を増やさない、観光客を増やさない政策を実施してほしい。
- 特になし
- 軽井沢町が愛されるのはなぜかを考えた行政をしていただきたい。
- 何事も一長一短などところがあるので、バランスを大事にしてほしい。軽井沢町は高次元でこのバランスをとることができると思う。

<別荘所有者>

142人から211件の意見が寄せられた。

1 自然環境保全に関する意見

(1-1) 自然環境保全に関する全体的な意見

- 自然の中に人間はいるのであって、さまざまな生き物と共存してると思います。どんどん開発は反対です。リサイクルやリホームは賛成。不便も知恵で解決することもあると思います。
- 今後も自然環境の保護に取り組んでいただきたい。

(1-2) 軽井沢らしさに関する意見

- R18北側で草原が減少している。20年程前は遠くを見渡せるほど草原が広がっていたところは、現在は樹木が茂ってしまった。環境の当然の推移であろうが、自然環境の多様性が失われていくのは残念。これから増々自然が単調になって、軽井沢の魅力が損なわれることを心配する。
- 最近、無意味な大規模な別荘が建てられる事が多くなり樹木も大規模に伐採され危惧している。建築に関わるルールも自分達の都合の良い様に解釈され、審査もされていないだろうと推察する。軽井沢町とすれば、収入が増える為、両目をつぶり、耳を塞いでいるのだろうが、この事が軽井沢の未来を無くしている事が将来わかるだろう。崩壊している別荘地を他の地域でも見てきているが現在の軽井沢はその道に向かって進んでいる。私の友人の中には、これからの別荘建築に軽井沢を選択しない人が増えている。こんな事を、書いても相手にされない事は充分わかっているが、書いておこうと思う。出来れば私は軽井沢の別荘を維持して快適に過ごしていきたいが、他を探して出て行く事が無い様考えてもらいたい。
- 開発。住まいの千ヶ滝西区は●●が別荘地として開発した場所であり、最近の住宅建設ラッシュには辟易し残念に思うが仕方がない。しかし、大規模コンクリートの保養所の建設が続き軽井沢の自然破壊、景観を損なっている。また、市街地でもショー記念館の両隣に●●とマンションが建設されたり、川端康成の別荘が解体されたり、町の行政や知事の開発推進第一主義による町の財政収入しか頭にないあり方に大きな不満がある。日本でも有数の財政的に潤っている税金は一体何に使われているのか？開発による軽井沢の価値維持、ネームヴァリューの損失、環境破壊に税金を使うのが見られない。

- 別荘の敷地をかなり狭く分割して販売しており、東京の建売住宅地のような景観になっているところがあります。50年前の美しかった軽井沢が懐かしいです。もうあのころの軽井沢ではなくなってしまいました。残念です。最近の軽井沢の夏が暑いのは、地球温暖化の影響ばかりではなく、町の自然への取り組みができていないせいもあるのではないのでしょうか。これ以上、マンションは建てないでください。エアコンだらけになってしまい、室外機からの熱風が外気温を上げています。どうぞご検討ください。
- 「町が環境に配慮した取り組みを行なっている際の問題は」という問いに、「別荘住民の意見が反映されないこと。軽井沢町においては、別荘住民による軽井沢町の自然環境・文化に関する問題を協議する委員会の設置」と書いた。なぜ別荘保有者や旅行者が軽井沢に魅力を感じて都会から訪れてくるのか、軽井沢町は本質を理解していない。それは、軽井沢の美しさやストーリーを共有し、その持続可能性を追求しながら次世代に残したいのである。
- 町は、新しく建てられる建築物のために、どんどん樹木が伐採され、建物ばかりになって行くようです。軽井沢の良い部分は何なのか、行政の方々にもう一度真剣に考えて頂きたいと切に願っています。
- 近年、森林伐採が顕著であり、別荘地を含む町内の景観が激しく損なわれていることに、強い危惧を覚えます。軽井沢の素晴らしさは、偏に森林地の素晴らしさ、充実にあります。そうでなければ、私自身、この町に別荘を構えません。町には、真剣に、これ以上の森林伐採が行われないう、抜本的改革を求めます。このままでは、いずれ軽井沢ならではの環境と気候は消滅してしまうものと、大いに懸念しております。早急かつ真剣な対策をお願い申し上げます。
- 軽井沢は豊かな自然との調和があってこそブランド価値があると思います。近年見られるような、大規模に伐採をしてのマンション開発などは行政がしっかりと管理・制限すべきだと思います。また、建物の景観や植樹する樹木の種類なども行政がしっかりと情報提供することが求められます。
- 近年、新しい別荘の建築が急激に増加している。軽井沢を好きな人が増えているのは良いことだが、多くの木が伐採されていることを深く憂慮している。個人の行動（土地の売買と別荘の建築）を行政が制限することは難しいが、もしこのままこういう状況が続き、自然（森）が失われたら、軽井沢の魅力もなくなってしまう。そこでこの問題に対して軽井沢町が積極的な施策を取ること、またどんな施策がとられているかをよりわかりやすく広報してくれることを希望する。
- 住宅地の乱開発に伴う森林の伐採が気になっています。このままでは軽井沢は一部の別荘地を除きただの地方の町になってしまうのではないかと非常に心配しています。今ある建築の条例をもっと厳しく遵守していくような取組み、街並み・景観の保全への更なる取組みをお願い致します。軽井沢のブランドが有名無実にならないようより魅力的な街づくりをお願い致します。
- 軽井沢町に住んでいる方と、時折訪れる者の期待や意識に差があるとは思いますが、訪問者としては、避暑地としての歴史、豊かな自然景観は、維持し続けて欲しいと思う。軽井沢へ行った時、現在の便利な生活の全てがそこに無くても良いと感じる。むしろ「昔のような」生活のほうが、自然と共存することが必要であり、自然を感じることも思う。歴史的な観点から見ても、手つかずの自然ではなく、地域、地勢に合わせ、コントロールされた植樹や、街並みの整備が今後も続けられることが必要だと思う。勿論、その中には軽井沢のブランドにもなるオシャレなお店も必要であるし、町の経済が成り立つこと必要である。これらをどのようにバランスさせるかの理想形を町が明確に打ち出し、これに基づいて、町全体が美しいイングリッシュガーデンのように維持されてゆくこと望んでいます。
- 10年前くらいから野鳥が減り環境が変わったと思っておりましたが、ここのところ別荘が乱立しており、今後不安を感じております。自然と住宅、商業地域のバランスが良かった昔の軽井沢に戻したい。
- 軽井沢の魅力は自然が豊かで、気候が良く買い物が便利にできることですので、これらの保全に努めていただきたいと思います。
- 軽井沢が持つ本来の魅力（他地方との差別化）のひとつに「別荘文化」があると考えますが、昨今の乱開発ともいえる樹木の伐採を伴う宅地開発やテレワークブームに乗じたコワーキングスペースの設置等による移住促進は、軽井沢の魅力を損なっていく方向にあると考えます。このままでは、軽井沢は「ただの行楽地」「その他大勢の行楽地」と一緒になってしまうのではないかと危惧しております。目先の利益や税収にとらわれない長期的視点から街の在り方を考察・検討してほしいものです。

- この数年、コロナの影響もあり軽井沢に移住してくる人が増えた。街中だけでなく別荘地内でも同様である。日々の生活をする為には樹木が日光を遮り邪魔となる為（洗濯物を干したりするため）伐採してしまう家が増えてしまった。もちろん高くなり過ぎて危険な場合は別である。しかし、そもそも軽井沢の別荘地は避暑地である。避暑地として発展してきたはずである。樹木の木陰が大切な財産である。利便性をだけを考慮して樹木を伐採してはならない。樹木を切ればリスなどの野生動物の減少にも繋がる。軽井沢町や在住者、別荘を利用している人々が協力して自然環境を保護していかなければあつという間に荒廃してしまうと思う。軽井沢に来訪するたびに痛感している。
- 軽井沢の環境にそぐわない建築物（マンション等）が増えている。個人所有の別荘地での必要以上の樹木の伐採が近年、特に増えている。関東だけでなく日本、さらには外国の人たちも軽井沢に相応しい自然環境を求めて来軽している。そうした人々の期待に応える軽井沢であり続けるために、効果的な規制の一層の強化を望む。
- 軽井沢町の昨今の森林伐採やその後の乱開発に心を痛めています。何年もかかって作られた森を簡単に伐採して良いのでしょうか。どんどん変わる風景。景観を乱す密接した建物を見ると悲しくなります。条例もあるのにどうしてと思います。「自然保護対策要綱」はきちんと守られているのでしょうか。この乱開発はそろそろバブルも弾けて間もなく終了すると思われませんが、その後に町に合わない荒れた建物が軽井沢の良さを半減させるのではないかと心配しています。軽井沢の良さとはなんでしょう。便利で暖房の効いた建物で都会と同じ生活をするだけでしょうか。不動産業者、工務店、移住されて来る方たちはこの不便ながらも自然を身近に感じられ町のために何をしてくれるのでしょうか。軽井沢は確かに素敵な飲食店がたくさんあります。でも東京には敵いません。軽井沢オリジナルな魅力を捨てるような乱開発をぜひ止めて頂きたいと思います。
- 軽井沢では 60 年前から避暑をしています。最初は千ヶ滝西区、今は追分です。それぞれに気候、風土の違いがありますが、なんと言っても豊かな自然が軽井沢の資産だと思います。近年は大型商業施設もでき、観光の町ともなっていますが、豊かな自然が破壊されたのでは訪れる人も少なくなるでしょう。定住の皆さん、別荘族、全員参加で森の町の資源を守れるよう、行政サイドには積極的に動いていただきたいです。
- 軽井沢が「別荘地」ではなく「観光地」「リモートワーク者の住宅街」として発展していく方向性に寂しさを感じます。時代が変わっても「自然豊かな別荘地、軽井沢」を守っていただきたいと切に願います。
- 軽井沢生活の魅力は、酷暑の東京を避けて、豊かな自然の中で、涼しく、静かに、何もしないで過ごすのどかな、ゆったりとした時間を持つことです。スポーツ好きの方は、自転車に乗ってテニスコートに行き、また、ゴルフに行く。家での地元食材による質実な食事に感謝し、知人宅と行き来し、団欒を楽しみ、或いは読書、音楽、思い出を楽しむ。これが感謝の軽井沢生活です。その軽井沢の環境づくりのためにはまず、ショーさんがこの地に感激され築かれた文化・精神の伝統、歴史をふまえて、軽井沢町には真の軽井沢の良さ・価値を知らせ、広めていただきたいです。ショッピング、グルメ、車移動、派手な都会的デザインの別荘建築（乱開発による目を背けたくくなるような大量伐採）などの経済優先の現在は、軽井沢精神にはふさわしくないとされます。これらが軽井沢の素晴らしい環境を傷つけているとさえ言えるのではないのでしょうか。経済的豊かさと自然環境保護の両立は難しいことですが、軽井沢の自然の中で住まわせていただく、という謙虚さを持ち、まずは自然環境を汚さないことを優先していきたいものです。昨今の乱開発、大量伐採による風景の大変化は、誠に衝撃を受けております。
- 別荘を利用している者として、軽井沢に長年来ているのは涼しさ、静けさ、自然環境の豊かさのため。それに加えて日常の買い物に不自由しない環境に支えられて長期滞在が可能となって有難い限りです。あくまでもそこにある自然環境に一時的にお邪魔させてもらっているという積りで暮らし、できるだけ環境を変えない、生き物と共生する、水も土も汚さないように心がけます。軽井沢駅前から旧軽までの開発は行きすぎだと思います。東京から来た友人が電車を降りてきて、店の並ぶ通りに出た時、なんだ、ちっとも涼しくない！これじゃ何のために軽井沢に来るんだか、と嘆いていました。

(1-3) 森林に関する意見

- 最近の伐採はひどい。夏が暑くなったら避暑地としての価値が下がる。きちんと行政の指導を入れてほしい。

- 避暑地ではなくなりつつある軽井沢です。手遅れになる前に、樹木伐採などこれ以上の温暖化の原因と思われる開発を条例で制限するべきです。
- 近頃別荘地内で規模の大きな伐採が目立っているが、規制を強化してもらいたい。木の無い別荘地は魅力半減。
- マンション、ホテル等の建築ラッシュが心配されます。また、これらの建築の際には、立派な樹木が無残に伐採され残念でなりません。規制を厳しくしていただきたいと切に思います。
- ここ数年、特に別荘地で多くの木々が伐採され、家の周りの緑が少なくなった他、今までは見えなかった表の道路や他の家などが見える様になった等、著しく環境が変化している様に思う。幼少期より軽井沢の別荘を利用していましたが、かなり景観が変わってしまい、最近では魅力を感じなくなって来ている。土地販売用に木々を伐採し、整地されていても、結局は土地の値段も高く、売れ残っている所が多々あり、単に自然破壊しているだけの様に思う。そろそろ規制をかけても良いのでは？
- 開発による森林伐採に規制をかけて欲しい
- 上記質問「その他」の中で記載したこと：軽井沢町を別荘に選んだ理由は、野鳥が多く生息していたから（森林などの緑が伐採されて鳥の数が10年前と比べると1/5の数になってしまった）／環境面で困っていることは、森林の伐採の多さに関係して温暖化による気温の上昇（クーラーなんか要らなかったのに、必要に迫られている）／町内の森林についての問題は、家を建てる時皆伐。町役場も業者も軽井沢の本当の魅力を理解しておらず、愚かとしか言えない。そもそもこの質問の選択回答は樹木に対して否定的で悪意を感じる。／環境保全について、とにかく無闇に皆伐をしないこと、町役場が業者を管理して皆伐させないことに尽きる。町役場の本気度が全く感じられない。観光マーケティングに関わる仕事をしているが、このままではいずれ軽井沢町は消滅する。
- 別荘地の皆伐が目に残ります。なぜ皆伐を許しているのでしょうか？そのような業者は軽井沢町にいません。皆伐した業者は軽井沢町で二度と営業できないよう規制するべきです。対策しないのは怠慢であり、それに賛同しているのと同じです。もし対策しているならデータ化してHPで公開してください。
- ご質問事項と一部ダブリますが、別荘区域のマンション建設や、住宅区域であっても樹木の豊富な区域の樹木は開発の為に伐採することを規制すべきだと思います。背の高い樹木は軽井沢の宝だと思います。
- 最近新築の建物が建つ度に周りの樹木が伐採されてしまいます。宅地化が進んでいて、景観が悪くなってとても残念です。
- カラマツ、モミの木は既に伐採する時期に来ている。計画的に伐採し、新たな苗を植えることを実施してほしい。私有地の樹木よりも公的な土地の樹木についての取り組みを優先すべきである。
- 森林、木々の保護：別荘が増えるたびに、木々が伐採されている。まだ逆に、一切手入れをせず、隣接する住宅に落下等の事故を起こすケースもある。木の伐採は気温上昇の最大の課題。整備（整枝）、間引き等の対応で木々を健康にし維持できることの教育が必要。業者は台風による倒木を脅しに使うことが多く、逆に都会人は木々を切ることを一切拒否し手を入れる必要性を理解していないケースも多い。正しい情報の提供が必要。不動産業、建築業等の業者任せではなく町が率先して、建設許可を提出してきた段階（木々の位置が設計にかかわるので設計が終わっている段階では遅すぎるが）で施主に直接指導する必要がある。講習の参加は義務化する。2か月に一回程度、町（業者委任ではなく）が主体的に講習会を実施（当然週末）し、建築予定者へそれを周知する必要がある。春のイベントに別荘所有者を対象とした、規模の大きい樹木医の講習会を実施。
- 造成時の樹木の伐採を規制してほしい。伐採した場合は同種の樹木を植樹させるといった対策もしてほしい。
- 最近の新しい別荘や建物は採光やその後の管理のためかほとんど木を伐採していることも気になります。
- 別荘地では樹木の皆伐を禁止すべきである。風致地区を拡大して緑を守ってほしい。
- 至る所で伐採されており自然減少している、とても心配である。
- 環境に関してのアンケートを実施くださり、ありがとうございます。自然について：祖父の代から軽井沢にお世話になっていますが、家族皆、年々緑が少なくなっているような気がしている状況です。雑木林をホテルなどにしてしまうのではなく、雑木林のままにさせていただくような方針を打ち立てて頂ければと思います。公園や自然とのふれ合いの場も、結局は木を切って芝生にしてしまう森林等の保全とは逆行する印象ですのでこれ以上増やすことは必

要ないと考えます。緑を守る事で軽井沢の避暑地らしい気温も取り戻せるのではと思っています。また別荘においても、お庭の木を一本も植えていないお家も見受けられます。改めて、別荘建築の際のルール等についての周知徹底依頼をお願いできましたら幸いです。(個人的に木が嫌なら別の場所に家を建ててしまいます)

- 別荘を建築時には樹木を残そうとする意識が希薄で、皆伐ではないにせよ、残せる木も残せませんでした。その後40本以上の樹を植え、ようやく育ってきましたが、100年の大木は取り返しがききません。今から思えば、設計段階から樹を切らなくていい設計を考えるべきでした。最近はまだ別荘の建築ラッシュですが、特に大規模な開発ではショッキングな皆伐も見られます。5年余り別荘を利用して思うことは、四季を通じて変化する自然の環境・景観のすばらしさこそが、別荘の一番の魅力だということです。開発が進むことで短期的には事業者も町もうるおうかもしれませんが、それで軽井沢の魅力がなくなってしまうのももありません。長期的な視点に立って、軽井沢の魅力を守っていくことが行政の役割だと思います。
- 最近、住宅建築の際に大きい樹木を伐採するのをよく近所でも見かけます。町のほうで業者に指導などして頂けないでしょうか。

(1-4) 生物多様性に関する意見

- 猿については、よくパトロールしていただき、感謝している。
- 軽井沢町が考える良い環境とは？軽井沢は何を目指しているのでしょうか？15年ほど軽井沢町を近くで見っていますが、経済活動や利便性(観光や建築など)が常に優先されていて、環境や野生動物への配慮は残念ながら感じません。軽井沢インターへ向かう道で動物がはねられて死んでいるのをよく見ます。獣道を道路が寸断しているからです。軽井沢町が対策を取らないから一向に減りません。怠慢としか言えません。動物もかわいそうだし旅行で訪れてぶつけてしまった人も思い出したくない旅行になってしまいます。オーバーパスやアンダーパス、スピードバンプをなぜ作らないのでしょうか？すべての事故現場と獣道を把握してデータ化し、その情報を訪問者と共有することが大切です。軽井沢の町獣はニホンリスと言っていますが、イメージのためにマスコットとして使っているだけではないでしょうか。軽井沢町はニホンリスの生息域を守るために何をしていますか？皆伐、交通事故により生息数が減っていますがその個体数の調査はされていますか？調査結果を公表してますか？
- 軽井沢地域の自生植物や鳥、動物、昆虫などを地域住民に周知させて、庭に植え育む取り組みに力を注いで欲しい。また、樹木医を育てる教育を中高生から始めてほしい。
- これ以上自然環境を壊さないでほしい。高山植物を大事にしてほしい。小動物が庭に安心してこられるように。
- リスを見なくなったので寂しい気がする
- 開発伐採の際にリス等の小動物の移動ルートの分断をさせない指導をする。クマを呼んでしまうような屋外での夜間BBQは禁止、又は時間や季節、エリアの制限をする。
- 森林保全、蛍の保護
- 別荘(小屋)を建て22年になります。アウトレットに家族で訪れた際、買い物、雑踏が苦手なこともあり、自然の残る周辺を散策し、軽井沢は素晴らしい高原だと知りました。身近な沢にはイワナが泳ぎ、沢ではミソサザイが、樅木の頂では黒ツグミ、アカハラが啼き、溢れる自然に引き込まれました。・・・・・・地鎮祭時には竜胆が一輪華麗に咲いていました。しかし今、沢はコンクリートで三面張り、沢向こうの希少種が残る湿原林はほぼ皆伐、排水、土壌改造がなされ、稀にしか利用されない大型別荘が増え続け、啼く鳥はヒヨドリ、キジバト、カラ類、カラス等都会と変わらずです。たまにイカル、雉、カッコウにほっとしています。一昨年には都会で繁殖著しいガビチョウが進出してきて興ざめです。
- 30年ほど前までは庭にもよくリスが来ており、虫が多くて困るほどでした。今見られる野生動物はほとんど居なく、沢山花を植えているのに蝶や蛾やバッタ、トンボをほとんど見なくなり、星ももっと見えたのは思い違いだったかと、悲しく思うとともに危機感を感じています。私は庭に植える花も長野の花に限っております
- 画眉(ガビ)鳥が増えてかなり従来の野鳥の領域を犯しているようです。早いうちにこの外来種をなんらかの形で放逐しないと、いまにシジュウカラなどのカラ類がいなくなり、また鶯やイカルなどの声も聞けなくなるのではと心配です。町のシンボルが知られているかどうかも大切ですけど、シンボルは自然に任せていると消滅するかもしれません。よろしく願います。

2 生活環境保全に関する意見

(2-1) 騒音に関する意見

- 草刈り業者には、作業の制限期間を守ってもらいたい。個人宅での草刈りも騒音について考慮してもらいたい。
- 信濃追分から、西部小学校への道が広がる工事が進んでおり、徒歩の身として、ホッとし、大変感謝しております。しかしながら、毎年増える車からの騒音に悩まされています。二重窓にもしましたが、効果薄。せめて、条例で速度制限をかけて欲しいです。

(2-2) 上下水道に関する意見

- 水道水から変な臭いがするようになった。
- 下水道を通して欲しい。川の近くなので、浄化槽より環境に良いのではないかと思うのだが…。
- 公共下水道を敷設してほしい。上水道をくみ上げポンプなしで使えるようにしてほしい！下水道の配管もお願いしたい。

(2-3) 景観に関する意見

- 歴史ある別荘などは町の財産であるので、町が建物とその周辺の環境も保全してほしい。軽井沢町の歴史を大事にしてほしい。
- 敷地の境界から隣地へ出ている枝は法的には切らなければなりません。しかしながら元来森であるところに後から境界を作り、そこから出ている枝を切りなさい、という事は後から森にきた人間のエゴであります。軽井沢の保養地域では、この様な理屈は通用しない様な条例づくりを希望します。隣地からの枝や、隣地の木からの落ち葉掃除が嫌だ、と言う方は別な土地がいくらでもあるので何も軽井沢に来なくても良いと思うのです。
- 18号やバイパス沿いの景観が崩れている。
- 長野県民が選んだ「ふるさと信州風景100選」に軽井沢町から唯一選ばれた「御影用水温水路」の管理に軽井沢町が全く無関心なこと。千ヶ滝湯川用土地改良区が管理しており、農家の人が景観に関心がないのは理解できる。しかし10年以上前は用水路を利用する農家、軽井沢町、近隣住民で掃除をしたり、用水路沿いに花を植えたり、協力し合いながら、お互いに妥協点を見つけながらやっていた時もあった。しかし、ここ5、6年、農家の代表が代わってから何も無い。町も無視している。近隣住民の代表も諦めている様子。●●ができて旅行者も増えたが、用水路沿いには、赤色の看板に「危険」と書いてあったり、「不法投棄禁止」などの看板が農家の問題で一方的に設置された。せめて文字の色を赤色から茶色に変えてくれと町役場の環境課に連絡したが、看板の設置や色は問題ないと一蹴された。町役場が気にする景観とは何か。残念でならない。
- 景観を損ねる廃棄自動車置き場などは地域指定ができないか。
- 樹木の管理に助成金があると費用の心配が減り、周囲に迷惑をかけずに安心できる
- 私有地への産業廃棄物放置対策（景観対策）
- 軽井沢は、別荘地内の景観はある程度ルール化され、比較的良好な状況にあると考えられるが、駅前通りや幹線道路沿道などで商業的土地利用がなされているような地区の景観管理の水準が極めて低い。とても国際的リゾートといえる水準ではない。建物を個々にみると比較的良好なものもあるが、トータルの景観というものは、建物のデザインや色がバラバラで、看板も目立ち、統一感が全く感じられない。軽井沢駅前通りの駐車場看板はひどいものの代表である。景観のガイドラインの策定、管理方法の決定等が早急に必要と考えます。
- 視覚的景観維持：コンビニの看板の色替え程度では、エリアとしては微小で意味がない。経費を掛けずに簡易にでき効果があがる景観維持方法：防雪等に利用するブルーシートの排除。現在ダークグリーンシートがすでに販売されている。別荘エリアでは建築後の保護にはブルーシートを利用しないことを町が率先して周知徹底すべき。ホームセンターにも協力を仰ぎブルーシート売り場に町が率先して取り組みを依頼する表示等を掲載。商店構造物の色規制バリ並みの色規制が必要。中軽の商店の鳥の看板は最悪。デザインは誰。統一した塗装をするのであれば、町歌などに経費を使うよりもきちんとしたデザイナーに発注すべき。木曽路のような努力を。道の清掃近隣の道のゴミ拾いを行っているが、町道のゴミ収集は町が行うべき。

- 昔からの軽井沢の美しい雰囲気が好きでしたが、最近建つ商業施設はとても粗末な作りのものが多く、歩いてるだけで楽しい旧軽銀座ではなくなったなど感じています。
- 5Gのアンテナが増え景観が崩されている。電磁波、電波過敏症のため休息を求めて来ているが、このまま増えるのかとても心配である。安全性についての考えを聞きたい。電磁波、放射能など、目に見えないところにも気を配りたい。
- 昔は見えていた浅間山が近隣の樹木が大木化して見えなくなったことについて、もっと深刻に取り扱って欲しい。眺望維持の条例など作って欲しい。アンテナについても同様。近隣の樹木が大木になり過ぎてBS電波が入りにくいなど。
- とにかく近隣の廃屋対策、廃車の放置車両対策を早急にして頂きたいです。せっかくの環境が台無しです。近隣のあまりの荒廃ぶりが恥ずかしくて、親族友人を山荘に招待するのを躊躇っております。荒廃別荘を所有する個人人のモラルの問題だと言われれば本当にそうだと言わざるをえません。所有者の高齢化、相続や継承が円滑に進まない等、それぞれの事情があるにせよ、個人ではもうどうにもならないのであれば、軽井沢ブランド環境を守るためにも、町に立ち上がって頂き、対策を講じていただきたいと切に願っております。別荘を所有した以上は将来にわたる環境保全等に責任を持つ覚悟を私共は持っております。大好きな軽井沢が次の100年も美しくあることを切に願います。2014に泉ヶ丘の中古山荘を購入しました。美しい軽井沢を愛しています。夏も本当に涼しく空気も綺麗なこの場所で近い将来建て直すか？もうこの場所は手放すか？真剣に検討中です。退職後は夏のシーズン中の長期滞在も視野に入れており軽井沢は私達夫婦のライフワークの一部になっております。よろしくお願い致します。

(2-4) 交通に関する意見

- ゴールデンウィークなど連休の交通渋滞対策を検討してください。
- 千メートル林道の交通量が多く徒歩での通行に危険を感じます。付近には国有林や野生動物も多いため、環境課としてもできることがあれば対応をお願いします。
- 一昨年のコロナ緊急事態制限中に軽井沢駅で訪問を中止して欲しいと看板を掲げてアピールして頂きましたが、結局車の移動者に対しては何もできない状態だったと記憶しています。別荘を持っているので車で来たい方が多数占めていたことと思います。オンシーズンでの稼ぎがあってこそ軽井沢町の環境保全資金が保てるのはわかりますがこのコロナ対応での来訪阻止の算段が今後何かあった時に軽井沢町民を保護できなかつたことの無いようにマイカー規制、専用駐車場の整備と公共交通機関の充実を今後求める事をお願いします。
- よぶのる軽井沢は便利だったので、同様のサービスが通年利用できると有り難いです。
- 軽井沢町の中軽井沢、国道146号線を利用するものについての課題を書かせていただきご検討をお願いします。●●が様変わりして大分立ちました。以前は夏やゴールデンウィークが混雑するといっても笑って済ませることができましたが、最近は度を越えた状態です。ひたすら●●さんに大変腹を立てています。景気の冷え込んでいる軽井沢町で一人勝ちの様子。それはそれで結構ですし、アイデアの賜物だと思います。ただこれ以上公共の道路である国道146号線に負担をかけないようにするべきだと思います。例えばですが、●●関係の施設には小瀬林道からしか入れないようにするとか。地元民や別荘住民の生活動線について配慮する責任が生じている状態だと思います。今年のゴールデンウィークは外にでないですむように食料を整えて過ごしましたし、来軽者の動向を調べて移動したので大変良い時を過ごしました。あるいは千ヶ滝にも別荘が増えましたが、以前のように●●のスーパーがあれば車を使って●●さんや●●さんにかよわなくても生活が可能になります。今はこれも●●さんの駐車場になっています。日本医大の診療所も閉鎖、今年は千ヶ滝郵便局の閉鎖に出会いました。子どものころから通った場所で衝撃が大きかったです。最近は別荘滞在も短期間になり致し方ないかと思いますが、定住者以外にも落ち着いて数日暮らしたいという願望は大きいものがあります。私有地のできごとで行政としてはなんともできないことが多いかとも思います。本格的定住者、季節定住者が自然豊かな生活ができるために是非ご尽力いただきたいと思います。スイスの観光地でしていることですが、軽井沢町に入ったら公共交通しか使えないというシステムだって考える余地があると思います。まだ駐車場の確保は可能でしょうから、軽井沢町内は公共交通しか使えないというシステムは可能性があると思います。公共交通が増えれば働き手も必要になり、経済も活性化する可能性もあるかも知れませんよね。以上ご検討の中に加えていただければ幸いです。
- 別荘の立地上マイカー利用を避けられません。旧軽井沢からのバスは近くまでありますが本

数が少なくまた繁忙期夕方の下りは時間が読めません。今ある路線だけでももう少し小さいサイズのバスで本数を増やすことはできないのかなと思っています。また今のバス路線も毎日使わない者にはとてもわかりづらく使いにくいです。

(2-5) まちづくりに関する意見

- 自転車道の整備を行ってほしい。
- 外国人による不動産購入の規制
- 旧中山道に作られたラウンドアバウトは、圧倒的に旧中山道を直進する車が多い交差点なのに一時停止を強制させ、燃費にも環境にも悪い影響を与える交差点だと思っている。出来るだけ速やかに元に戻すことを望んでいます。
- サイクルロードの拡充、賛成です。でもまだ遅れているのが、歩道と自転車の両者が通行出来るレーンにせざるを得ない現状であること。オランダに旅行で行きましたが、車道側にきちんとサイクルロードが出来ていて、「ああ、これでこそ自転車も歩行者も安心して通行出来るのだな」と感心して帰ってきました。軽井沢町もぜひ長期計画を見直していただいて、どこの外国から来られても、軽井沢町は景観だけでなく、足下の整備もきちんと考えていると言っていただける町にしたい。応援しています。
- 価値。軽井沢の価値は自然と高級別荘地にあると思うが、急速な開発により移住者の増加で使いづらい別荘地になっている。週末や連休には道路が渋滞しスーパーの駐車場にもは入れない。観光都市と別荘地としての明確な価値の区別を行うべき。住民と別荘族だけが車の乗り入れ可能な日の設定、観光客にはパークアンドライドでの公共機関利用、マンション建設の制限、保全すべき施設、邸宅、自然などの破壊、解体に制限を設け税金をつかって守る、など。
- 早急に所有者不明の廃屋の撤去をお願いしたいと思います。
- 歩道・自転車道が危険、少なすぎる。整備されていない。
- 交通量が多いなどで自転車で歩道を走ることもありますが、歩道の路面が荒れていて非常に走りにくいので、歩道の再舗装をお願いしたいです。
- マンション、ホテルは、これ以上増やさないで欲しい。
- 敷地の狭小化、家屋、ビルの建築などを野放図にしない
- 渋滞などオーバーツーリズム対策として自転車道の整備なども推進していくべきです。町内の歩道や自転車道は路面が劣化していて快適とは言えない状況です。別荘地内の交通規制、一方通行なども検討の余地があると思います。同時に、町内循環バスの交通系 IC カード対応など観光客がスムーズに移動しやすい環境を整えていく必要があると考えます。
- 台風や大雪のたびに停電が心配です。ぜひ電線の埋設化を強く推進していただきたい。
- 車を目の敵にするつもりはありませんが軽井沢の特徴を”車を必要としない生活環境”を掲げたら良いと思っています。当然”車ゼロ”にする訳ではありません。パーク&ライドの拡大、町営電動自転車、町営電動バイク、町営電動スクータの活用、無料 EV 循環バス路線・頻度の拡大、時間制限による町内自動車乗り入れ禁止、少人数での車移動の禁止（例えば 1 名、2 名乗車は×3 名～は○等）ナンバープレートの末尾の奇数・偶数によるカラーコーディング、等々、海外のお手本を元には是非建設的な長期施策をお願いします。車社会から自走社会へ向かう事で人々の自然環境への配慮が芽生える事は海外の事例をみれば容易にご理解頂けると思います。一緒に良い町にしましょう。拝
- これ以上のマンション、ホテルは作らないで欲しいです。自然に囲まれた、日本一の別荘地「軽井沢」を貫いて欲しいです。
- 別荘建設の総量規制を考える時が来ている。ネット環境の進化で別荘需要が高まっていることに危機を感じる。
- 周辺を散策すると、むやみな森林伐採もあり、荒廃した空き別荘、研修施設、宿泊施設が多く目につきます。また、新しいが利用されていない別荘も目につきます。軽井沢町にお願いしたのはむやみに別荘地を増やさず、既存の未使用の別荘他を軽井沢町が買い受け、リフォーム、リユースし、民間を通じて販売し、将来のために自然環境を守ることです。
- 自然求めて軽井沢に来られる人々の為に自然を破壊し、駐車場ばかり増やす●●の偽善と矛盾。146 号は今や駐車場通りになりました。野鳥の森の鳥もだいぶ減りました。自然を求めでも管理はしたくない人々の為に皆伐し、自身の敷地内はほぼ都会仕様のマンション開発、周辺の住民からは自然や景観を奪う行為。その昔ハワイの開発を嘆いたジョニミッチェルの「イエロータクシー」という曲が通る度に頭に流れます。様々な人々の終わりのない欲求に

つきあっているといつか本当に大切な物はなくなっているかもしれません。自然と共に過ごすにはそれぞれが時間を費やす必要性を理解する必要があるのではないのでしょうか？いいところ取りが破壊につながっていると思います。

- 幹線以外の道路の冬期の除雪の充実をお願いしたい。
- 新しい私立学校も開校し、今後途切れることなく新規流入の住民が増えていきますが、そのことによる住宅不足について町としてどう対応をするか開校前から考えていたのでしょうか。新規開校に加えコロナ禍による軽井沢移住や2拠点生活ブームでますます住宅および土地が不足している状況、需要があるからと開発を進めていくところに疑問と不安を感じております。
- 町の発展は人口が増えることと誤解されている。観光地になってしまっている。開発が進みすぎ、樹木が減り、鳥獣も減り、ただの普通の街になりつつある。朝晩の国道の渋滞を解消すべき（抜け道として住宅周辺に車両が入ってくることを防止）。環境整備して落ち着いた暮らしのできる町にしてほしい。
- 別荘地内にタイムシェア別荘が増えつつあります。シェアと言えば聞こえは良いですが実質はホテルや民泊のようなモノで、静かだった愛宕の奥まで観光客や車が入ってきて落ち着きません。乱立しないよう今のうちに対策を考えて下さい。
- 別荘地域内の商業施設（ホテル・貸別荘・レストラン等）の開発。大規模な開発（マンション等）。中軽井沢の●●。上記の様な開発に伴い、保養地ではなく観光地化し過ぎていると思います。
- 建物の建築について：教会真横のマンションの事例など、もう少し、直近の利益優先ではなく軽井沢の歴史と自然を優先した判断をして頂けましたらと思っております。新町役場が低い建物でしたので大変嬉しく思っています。
- マンションを購入される方の中には、自然環境より都会的なおしゃれさ便利さを求めている方もおり、飽きて来なくなってしまっていて建物が廃墟化してしまうのではないかと危惧します。戸建て別荘の方が責任の所在がはっきりし、環境が保たれると思います。軽井沢が将来的にも魅力ある町として存在できるように、行政にはご尽力いただきたいと思えます。なお、犯罪とは無縁の平和な町、というイメージの軽井沢ですが、こそ泥はいます。また、いやがらせをしたい人も。警察の巡回があると良いのですが・・・
- 別荘地を車がかなりのスピードで通り過ぎていくので土煙舞い上がり家の中が土埃だらけで困る石を巻くなど定期的に町道の整備をしてほしい。車がスピードが出せないような仕組みが必要と思う。
- 環境とは少々異なるかもしれませんが、旧軽井沢、アウトレット、中軽井沢周辺が大変混雑します。追分方面は駅舎も古く、街並みも道はきれいになりましたが家は当時を思わせるものが少ないです。海野宿とまでは言いませんが、町（あるいは県）が補助を出して、建て替える際に旧様式な家の建築を推進し街並みを再生することで、追分への人の分散が進むのではないかと、思う次第です。
- 自然環境保護などの取り組みを進める上で、自転車や徒歩を推進して行くのであれば、もう少し歩道や自転車道の整備を行うべき。また、近隣の別荘地の中には街灯なく、盗難などの被害が起こっている。的確に配置することが防犯上必要と思う。また、台風、大雨による別荘地内の河川の氾濫による敷地の流出があり何らかの対策が無いものかと思案している。
- 水路が暗渠になり土管となっているところがあり、そこは町の土地だと思うので、その上を遊歩道にしたらどうか。管理していない私有地と混ざり合っているため、遊歩道でもあれば、多少はきれいになるだろうし、お互いの管理範囲がわかりやすくなる。どうぞ宜しくお願いいたします。
- 私道に囲まれている土地なので、いつか通せんぼされるのかな、と不安です。できるだけ私道を町道にして頂けたらいいのに、と思います。

（2-6）樹木・緑化に関する意見

- 主要道路の歩道がガタガタで、さらに雑草がひどい。東京では歩道と車道の間は木々や花のメンテナンスは定期的に行っている。特に18号沿いの防草シートの対応は良いまちづくりには程遠く見てられない。
- 森林を健康的に保存するために、木をどの程度間伐するのが良いかなどの保全方法の講習会が開催されると良いと思えますが
- とにかく、必要以上に樹木を伐採させないようにしてほしい。加えて、適切な敷地及び周辺

維持管理をするように指導していただきたい。

- 追分エリアも景観が大きく変わり、千葉や埼玉の郊外で見られる新興住宅地とならば変りない景観です。このままではエリア全体が新興住宅地と化す危機感をいたいてます。この様な町の現状がそもそも SDGs に反してます。町として人口が増え栄えていくことを希望するならば持続可能な、自然環境を壊すことなく発展していく方法を早急に進めることが必須と思われる。一例が皆伐による宅地販売だと考えます。皆伐による宅地販売を禁止する、それが不可能であれば購入者に住宅建築後、緑の復旧の植栽を義務づける等の今より厳しい法令が必要ではないでしょうか。軽井沢エリアは園芸、造園も価格が高いため植栽へのハードルが高いこともあるかと思われます。費用の問題で植栽ができない方へは補助金を出すなど、各戸における緑化への新しい補助金制度の創設なども考えられるかと思えます。
- 先日別荘の樹木が倒木となり、撤去に費用が掛かりました。まだ敷地内に根の腐った大木があり、撤去費用がさらに掛かるのか頭を抱えています。別荘地内を散歩していても、そのような危険な樹木がたくさんあります。パトロールなどで、危険樹木を発見して、持ち主に連絡し、撤去してもらうようにできないもののでしょうか？撤去費用は、持ち主が払うか、助成するかとかの方法で。
- 私の別荘がある鶴溜では、町役場横の道路から別荘に至るまでの道路にほぼ間断なく樹木の枝が道路にかかっている、安全な通行に支障をきたすレベルに達している箇所が多数あります。手入れされていない別荘地もあり、災害時の停電などの危険性も高まるので、町役場主導で対策を講じていただきたい。
- 最近条例よりも大きな別荘がたつてるのではと思うことがある。町に一度現在建築中の建物の一斉検査をしてほしい。ある程度木の伐採は仕方ないとして伐採したらどのぐらいの割合で植樹するなどの指針が必要とおもう。大きくなりすぎた木を植え替えるための相談会などを実施してほしい。都会の人は大きくなり過ぎていることは理解できてもそれをどうしたら良いかわからないので相談に乗ってほしい。
- ホテルやマンション、住宅地などの開発で広範囲に樹木が伐採されてしまい、その後、軽井沢の自然の植生とは関係ない緑が植えられてしまう現場を見かけることが多くなった。開発そのものは個人の敷地の事なので意見するつもりはないが、軽井沢が軽井沢たる所以、全国屈指の別荘地であるブランド力、自然環境の豊かさなどについて、町の条例などで維持、保全をもう少し図れないものかと思う。倒木の危険性も素人では判別がつかないので隣地との無用のトラブルを避けるため、必要以上に伐採してしまうということもあるのではないかと思う。気軽に相談できる窓口があるとありがたい。
- 伐採については、電力会社が電線絡みでたまたま伐採していたりしますが、間に合っていないので、町の方でもやって頂けるといいなと思います。隣地があまり管理されていない土地なので…。高所作業車は個人では負担が大き過ぎて無理だと思います。

(2-7) 自然保護開発指導要綱に関する意見

- 問 25 でもコメントしたように、「民泊、貸別荘の取扱基準」の運用を強化してほしい。別荘、土地購入者への告知だけでなく、不動産業者への重要事項説明書内での当該取扱基準の告知・周知は義務であることを指導してほしい。貸別荘利用者の敷地内立ち入りや騒音トラブル（打ち上げ花火含む）を未然に防ぐためにも徹底をお願いしたい。
- ウィスラーに比較して、自然保護政策がお粗末過ぎる。ウィスラーのように、新規開発を制限すべきだ。狭小な土地分譲が多すぎる、これが緑地を減らしている最大の原因である。具体的には建ぺい率を引き下げる、敷地内に樹木を 10 本以上維持するなどの条例を制定すべき。このままでは軽井沢の緑地が減少し、温暖化が進み、避暑地としての良さがなくなる。危機意識がなさすぎる。
- 空き家対策としても一律に民泊を禁止するのではなく、行政と民間企業がしっかりと協調してルール作りを行うことで、レベルの高い民泊を提供できる余地があるかと思えます。
- 大規模な皆伐や、マンションや大規模別荘の乱立、小規模建物の密集がこのまま続けば、あっという間にハゲ山のような土地になってしまいます。生まれたときから見ていて人の意識はよくなった面も多いと感じますが、森林がなくなり、個人個人が無責任に自然を壊すようになったと実感しています。300 坪未満に割らないというのも法の抜け穴も有り骨抜きです。やはり、景観保護や建坪数の規制などきちんとした目的に沿った施策は行政にしかできません。かえって環境破壊の元になるおそれのある補助金付の設備の導入など安易な施策はやめ、別荘住民の意見も聞いていただきたいと思えます。税金も支払っているのに何故別荘住民枠

の町議委員がいないのかも不思議です。利用者数に応じた意見が聞けるよう、是非検討して下さい。

- 別荘地およびその隣地の 60%/200%の第一種住居地域にマンション等の大きな建物がこれ以上増えないよう都市計画を見直して 20%・20%の保養地域に変更すべきである。別荘地に都会並みの建物ができないように要綱の厳格な適用をしてほしい。
- 自然保護対策要綱に具体的な規制値を（たとえガイドラインという程度のもので）設定することで、乱暴な騒音や似つかわしくない看板などに対する牽制が可能だと思う。いまは、「なんとなく」のレベルで、野放しになってしまっただけでは元に戻せなくなってしまう。

(2-8) マンションに関する意見

- これ以上新規リゾートマンションに建築許可を出さないでいただきたいです。
- マンション建設をもっと抑制してほしいです。
- 旧軽井沢に住んでいますが、別荘の周りがマンションだらけになっております。樹木の皆伐による自然環境の破壊に心を痛めています。町の雰囲気も変わってしまったように思います。マンション建設を制限して頂けたらと思います。

(2-9) 別荘の維持管理に関する意見

- 長期に利用せず責任を果たさない別荘にはペナルティーを掛けるべきである
- 別荘地での塀および鉄条網設置に対する罰則及び撤去命令が出せるような条例改正を希望致します。
- 周囲の区画に別荘が建てられておらず、樹木が大きくなっているため、別荘の日当たりや眺望が相当程度悪くなっており、今後も改善が見込めず、他人の敷地のため自分たちで出来ることが限られている中、太陽光発電などの設備を導入する意味があるのか疑問に思う。長期に放置されている別荘や別荘地について、難しいことは承知の上で、何らかの対策を検討してもらいたい。

(2-10) ルール・マナーに関する意見

- 私道の路上駐車対策
- 生まれてからずっと、夏の数日は軽井沢で過ごしています。かつてはのんびりと山の風や、高原植物、鳥のさえずりを楽しむことが出来ました。昔のままで発展しないのも本意ですが、現在の夏や GW はじめ、観光シーズンの交通渋滞がひどくて身動きが取れない上に、マナーが良くない人も多く、ため息ばかり出ます。自然環境の整備は必須ですが、人的環境と言うのか、人や車の動きの整備とマナーの呼びかけ等、訪れた人が皆、気持ちよく過ごせるよう、検討して頂きたいと思います。
- 敷地内で集めた落ち葉を直火で焼く、といった、驚く行動をする人も最近はいるので、火事も怖い。キャンプも流行っているようなので、直火に対する注意喚起もご検討いただきたい。
- 自分も別荘へ行く立場だが、別荘、及び観光客の車のマナーが悪すぎる。横断歩道で年寄りの歩行者がいるのに、車を完全に停めず、ゆっくり威圧するように歩行者へ近付けていた。見ていてとても怖かった。(しかも同じ品川ナンバーであった)
- 別荘地軽井沢と観光地軽井沢とを分けるゾーニングがきっちりできないと不安です。家を建てられる土地の広さも「あくまでもお願い」で法律ではない、そして抜け穴があると聞いています。開発が進めば経済的に潤うのは事実ですが、軽井沢ならではの魅力を失ってしまったら人が離れていきます。
- 大切に育てている野草や樹木が、不在の間に根こそぎ持っていかれることが起きてます。また、そのようなことをしている人（レジ袋とシャベルを持ち歩いて、別荘地をうろついている人）も見かけます。その様子からみても観光客だけではないと思います。せっかく町のシンボルといわれる桜草を増やしていても、ごっそりと持っていかれるのは残念でなりません。取り締まりが難しいことはわかりますが、せめて町として「他人の育てている草花を取ることは窃盗です」とか喧伝して、民度を高める運動を推進していただけないのでしょうか。
- 別荘の人が連れてくる犬について、散歩をさせ糞をそのまま道路や草むらにさせ、放置している方がいる。糞を片付けなくても、都会ではないので、誰も見ていないだろうと放置しているのだと思う。いくら自然の中だとはいえ、ペットを飼う以上、飼い主のマナーを徹底させてほしい。

3 循環型社会に関する意見

- SDGsに関連しますが、自給自足に興味があります。レンタル農地を、初心者向けにベテラン農業従事者による講習なども含めて実施していただきたい。各家庭が家族で食べるための野菜などの栽培を考えた時、あまりに大きな農地は、借りても管理ができず、逆に環境に悪影響を与える（一部分以外は耕作放棄地のようにになってしまう）ので、小さめの区画で年間または半年レンタルなど可能にしていれば最高です。自給自足に興味のある人も増えていと思うし、子供たちへの教育、食育にも良いと思うので、夏季の半年だけのレンタルだけでも、かなり需要はあると思います（かなり前ですが、レンタル農地を借りました。レンタル農地と言っても、既に農家の方が数種類の作物を植えてくださっており、我々は時々様子を見に行き、収穫するのが主な仕事でした。軽井沢町の広報で見つけて申し込んだ記憶がありますが、大人気ですぐに申し込みが一杯になったという記憶があります）。
- 軽井沢は別荘利用者が多い特殊な土地柄です。週末別荘に滞在して日曜に帰る人が大多数です。塵芥処理場の休場は日曜ではなく平日にしていればと思います。
- ゴミ処理の問題は一番の課題になるでしょう。
- ゴミの削減のため乾燥するタイプのコンポストを補助を利用して購入しました。ゴミの量が減るととても便利だと感じています。一方でごみの削減は町全体で取り組むべき課題だとも思います。ゴミステーションに町が管理する共同のコンポストを設置したら多くの方がコンポストしやすくなり堆肥として自然に戻すこともできるのでいいのではないかと考えています。
- 週末を別荘で過ごして日曜に帰るスタイルなのですが日曜はゴミが捨てられないので別荘滞在中のゴミをいつも持ち帰っています。週末の生ごみを全部車に乗せて2時間半、毎回これだけが不満です。軽井沢のゴミ袋は買ったものの減りません。塵芥処理場の一部だけでも、日曜開けてもらえないですか？
- 適切なゴミの収集、再生に向けた管理：ゴミ収集小屋の整備が必要那須など、小屋が大きく中を歩き回れるだけのスペースがあり、瓶も色別に区分できる大きな籠が設置されている。軽井沢は収集箇所も少なく、車を運転できない高齢者には遠すぎる。常住に近い高齢者などへは、コンポストを配布し、可燃以外は登録した人に限り、月一回程度の収集の立ち寄りなどの対策が必要。
- 落ち葉の処理について、いまだに放射性物質云々を理由として、ごみ処理場への持ち込みを禁止していることについては、はなはだ、納得がいかない。一部のノイジーマイノリティの騒ぎに乗せられず、合理的、理性的に判断してほしい。震災がれきを受け入れた地域もあるし、また事故のあった原発の間近でもないのに、落ち葉の処分ができないのは、大変おかしい。
- 碓氷峠（バイパス及び旧 18 号）道路下の投棄ゴミの現状が酷いので軽井沢町側だけでもボランティア等も活用して清掃してはどうでしょうか。話ができれば積極的に参加したいとも思っています。

4 脱炭素に関する意見

- 電気自動車に対しては購入の補助金制度がありますが、電動自転車にも補助金制度を希望します。自動車の利用頻度を少なくするための有効な交通手段です。
- 軽井沢は寒冷地ゆえに電気自動車の積極的導入は難しいと思っています。むしろ電動アシスト自転車の導入促進・補助があれば、徒歩では難しい距離も車を使わずに出掛けられます。私たちが一般の観光客だった頃にはいつも貸自転車を利用していました。別荘を所有してからは駅前まで借りに行くのもおかしな話なので、いつも徒歩か車の二択になっています。坂道の多さを考えると電動アシスト自転車ですが、それを家族分買い揃えるとなると大きな負担です。電気自動車よりも小回りが利いて軽井沢に相応しい乗り物なのに、なぜ補助の対象でないのか不思議なくらいです。
- 役場の充電器について：電気自動車に乗っていた際には、無料で充電させて頂き、大変お世話になりありがとうございました。今は電気自動車に乗っていませんが、新しい充電器については、率直なところ、残念に思っています。充電器のスペックが落ちたために同じ時間でも充電できる量が半減に近いです。町のご予算もあるかと思いますが、2台導入する代わりに、1台従来のスペックのものを導入する方が電気自動車ユーザーの皆さんには使いやすいのではないかと思います（もしくは無料で現在のスペック。有料で新電元の2ソケット付き90kwのような機械が理想的です）。電気自動車の充電料金は電気量ではなく、充電時間で計

算されるため、率直なところ、今の状況では役場ではなく、軽井沢内の別の充電器を選ぶ人が多いと思います。環境を重視する町として充電器を無料開放されていたので、本気で取り組まれているんだなと思っていただけに、今回の入れ替えと有料化には少しガッカリしてしまいました。改めまして、アンケートの実施ありがとうございました。

- 太陽光や風力発電は安易につけるとかえって環境破壊を引き起こすので、注意が必要だと思います。
- 太陽光発電や風力発電には強く反対します。中長期的にみて、効果よりもデメリットの方が大きい。電池や風車の劣化は意外と早く、廃棄時の環境負荷や費用も大きい。そのうえ景観を損なったり、森林伐採により土地の保水力を落として災害の原因にもなる。砂漠や平原ならともかく、軽井沢には明らかに適していません。地熱発電はより持続的で環境負荷が低く、軽井沢の条件にも合っていると考えます。他の自治体に先駆けて推進し、軽井沢モデルとして良い事例を作って欲しい。(●●と共同開発など)
- 省エネももちろん大切ですが、ロシアのウクライナ侵略により安定的なクリーンエネルギーの確保が喫緊の課題。国に働きかけて、休眠している原子力発電所の早期稼働によるクリーンな電力供給の確保近、隣県とも協力して浅間山の地熱発電の検討、町として間伐材を活用したバイオマス発電の検討
- 太陽光パネルを推進しているところも多いが、太陽光パネルをエネルギー変換するときの電磁波がとても強く、それが害であるというのはご存知でしょうか？

5 参加と連携に関する意見

- 町全体で環境改善に取り組んでいるのがよくわかります。個人的に実践するのは現実的ではない場合もありますが、一人一人が少しずつ協力できるきっかけがあればと思います。
- 1万7千戸もの別荘がある地域性を考慮して、ぜひ居住者と別荘所有者と一緒に意見交換や現地調査・研修を行う場を設置していただきたい。Webと実践を組み合わせた方法が良いと思います。自己負担があっても、私はぜひ参加したい。
- 中古のマンションをセカンドハウスとして購入したため、環境保全のために自分で働きかけられることは限られますが、アプリ登録などで、環境保全のためのボランティア活動など告知していただけたら、可能な範囲で参加したいと思います。そのような場を通して、軽井沢の方との交流も出来ますし。
- 国営野鳥の森にエントリーセンターを開設して、自然教育を充実させて欲しい。住民や訪問者への環境保全教育や自然保護活動参加を、我が国の最先端として町の特長にできるように取り組むべきだと思う。
- 図書館で軽井沢の自然や環境に関する講座・講演会・展示などを企画できるとよい。また、その際には開始・終了時間に合わせて町営バスの臨時便を出すなどの工夫をすると参加しやすくなると思う。図書館に今後の軽井沢の環境づくりの参考になる図書・雑誌を増やせるよう、図書等の資料費を充実させてほしい。
- 住民参加の環境保全活動の推進。ボランティア活動（倒木、ごみ、など）への行政の支援（収集車の手配、活動スケジュールの周知）。住民コミュニケーションにもつながる。

6 環境保全全般に関する意見

(6-1) 個別の要望・意見等

- 既に上述しましたが、追分宿の交通規制を是非実施してほしい。ゆっくり散策するには車の乗り入れ禁止が望ましい。(幸い町営の広い駐車場がある。)それが無理であればせめて一方通行としていただきたい。
- 貯木場の在庫をリアルタイムカメラで見たい
- 最近リゾートマンション等が増え住環境が変わってきたのは残念です。レイクニュータウン周辺が昔に比べて利用しにくくなってしまいあしが遠のいてしまいました。浅間隠しのヴォーリスさん設計の家の保存はしないのか気になっています。

(6-2) 行政の取組姿勢・要望に関する意見

- 環境、景観、安全の保全に注力お願いいたします。
- 軽井沢の『歴史・文化』を大事に守ってほしいです。
- 移住者、別荘族も環境を守る覚悟と意識改革が必要だと思うので、町が強く指導をしてほし

い。

- SDGs を率先して取り組んでほしい。
- 軽井沢の曲や箱物よりも環境づくりに力を入れてほしい。100 年後どころか 10 年後も心配だ。
- 環境保全を考えると、古い別荘の建物の建て替えが必要かと思うが、年に何日かしか行かないところに費用をかける余裕が残念にならない。軽井沢はブランド力があるので、先頭を切って、新しい環境と生活のバランスの取れた政策を期待したいです。
- 観光客の増加は環境保全とは相容れないと考える。やはり基本的には”軽井沢は避暑地”との認識を優先し、過度な観光客の誘致は控えてほしい。
- 個々人の努力にだけ頼るのではなく行政としての明確な目標と実行可能な施策を打ち出し町民・季節利用者・観光客の全てが一体となって取り組める様な具体的なプランを作るべきだと思う
- 大雨により、別荘地私道に雨水が溢れて歩くことができず迂回しなければならない箇所が近隣にあります。目の前に建物入口がある別荘所有者が役場に相談したところ、私道のため、管轄外とけんもほろろに扱われ、話も聞いてくれなかったと困り果てておりました。税金を払っているのに、不公平かと思えます。このような場合において町役場のできることは本当に無いのでしょうか？
- 現町長、町議会になってから、町の宅地化や開発、環境破壊がとても進んでいる印象を強く受けている。別荘利用者は、自然環境や文化的資源を最大に重視していることを再認識し、環境保全に尽力をしていただきたい。町行政がしっかりと見られていることを自覚していただきたい。
- 行政。軽井沢の目指すべき姿は、COP3 開催の京都のように環境都市宣言を行い、豊かな税収の一定割合、例えば 10%を環境保全、価値保全に充当すべき。町長選挙に立候補する人には必ず環境保全の具体案を公約にさせる。提案したいのは、新たな住宅開発で山林や樹木伐採を行う場合には、それと同量の植林の植林義務を業者に課すこと。リスの保護にクルミの木の伐採禁止なども検討してほしい。
- 大型集合住宅の建設、コンクリート・ガラスなど景観を損なう建築物、夜間の過剰照明、ヤミ民宿など町で規制できた筈の問題が続出しているのをどうお考えでしょう。固定資産税の他に住民税も払っている別荘民を蔑ろにする方向に向かっているように感じます。俗化は長期的には町の財政面にも悪影響を及ぼすものであることをご認識下さい。
- 朽ちた住宅、道路にはみだした樹木、枝など所有者に撤去する義務を負わせる町の条例が必要ではないでしょうか。気が付かない所有者が多いと思いますので、大変でしょうが調査する方法も必要だと思います。
- 軽井沢町は町民のことだけを見ては持続可能な町づくりはできません。町民、別荘住民、旅行者の 3 者が満足する軽井沢でなければ、いずれ時代について行かれなくなります。町づくりはこの 3 者で若者から老人まで巻き込んで様々なアイデアを出し合うべきです。軽井沢町はその場を設け、アイデアを整理し、アクションプランを策定し、予算を取り、実施の管理をするべきです。世界の成功事例を学び、経済と環境のバランスをどのように取るべきかを考察し、暮らす人も訪れる人も働く人も満足できる町を目指してほしいです。日本を代表するようなスペシャリストや優秀な人材が大勢暮らしているのが軽井沢の強みですが、それを活用していますか？軽井沢町と別荘住民の距離はとても遠く、よそ者扱いされていないがしろにされていると感じます。軽井沢町の社会問題、調査結果、町の対策を HP で公開してほしいです。
- 今更 G7 誘致は軽井沢に不必要なので、その予算を環境問題にまわすべきだと思います。
- 木々の減少等年々自然環境が悪化しているように感じます。生活環境と自然環境のバランスを取りながらの行政推進を期待しています。
- 軽井沢町は、保守的になり過ぎているのでは？具体的には民泊を禁止にしていますが、むしろ先進的な取り組みをする自治体として民泊も推し進めるべきと考えます。新しいことを否定するのではなく、受け入れてチャレンジして、問題が発生したら改善していく。その姿勢こそ軽井沢に相応しいと思います。軽井沢の今は、先人達が外国人である宣教師を受け入れたからこそあるのです。その先人達が作り上げてきた軽井沢に現代人の私たちは、自分たちは特別だと勘違いしてあぐらをかいているわけにはいかないと思います。空いている別荘をシェアして有効活用することは、資源を無駄にしないという意味でも大切なことではないでしょうか。
- 環境破壊、保護、改善に取り組む際には、軽井沢町だけで考えるのは限界があると思います。

隣町や県とも協力して行うべきではないでしょうか。

- 費用がかからないネットでの広報活動で、町側も上手に別荘民や移住者のマナー違反を注意喚起する小さい頃から来ている人と違い、教えてもらう機会がなく、知らないが故の迷惑行為もあると思うので、インスタ等気楽なメディアでクマ被害を防ぐ方法等お願いベースで周知する町に来る人は軽井沢が好きなきもちがあるから、協力はしてもらえるとと思います
- 駅前の歩道の敷石が敷設後すぐに剥がれていた。明らかに、欠陥工事であるにもかかわらず、放置され責任の所在も明らかでない。別荘住民の税金の無駄遣いと言えない。環境問題は、重要であるが、税金の使い方は、厳正であるべきだ。
- 家を建てる規制や景観を保つ規制に、協力し、比較的高い、別荘税を支払うことを求められるのは、軽井沢町の為と思ってます。反面、そのような別荘世帯が気持ちよく過ごす為の町の対応は不足しているのではと感じます。観光地ではなくリゾート地としての誇りをもちつづけて頂きたいです。日本が長期休暇を取る習慣が薄い為もあります、長期滞在型ホテルが増えるような町の補助など、できる工夫を望んでいます。
- SDG とか流行りに対応していると喧伝したいのですが、軽井沢町にはもう少し地に足がついた行政が求められていると思います。まちづくり条例も実際には守られてないところも多く、何がしたいのかよくわかりません。町の長期の展望を望みます。
- 町にはこれまでも自然環境を維持、保全するための条例、規則や様々取り組みをされてきたことに一定の評価をします。しかしながら、現状ではもう一段厳しい取り組みとそれを担保する実行性が必要と考えます。このままでは、どこにでもある地方の一町村と同様の景観、環境となり軽井沢というブランドも毀損するのも時間の問題だと思います。この度の環境基本計画の策定とともに、軽井沢町としてのアンデンティティを再度構築して世界にもアピールできるような町づくりを期待しています。
- 町の住民、別荘の方々が自然や景観保護のため様々な活動をされていますが、町側が何を目指し、どうしていきたいのかがハッキリ見えてきません。町民の中には当然、観光や不動産業の方々がおり環境保護と利害が一致しないことも容易に推察されますが、そこをまとめて推進していくのが町長、役所、議員の方々ではないでしょうか。自然環境が壊されていくスピードは速く、行政側もこれ以上手遅れにならぬ様、問題取り組みのスピードアップを望みます。
- 他の地域より一歩も二歩も先を行く環境政策、罰則を伴うような強い規制をとって欲しい。それがニュースになるだけで内外の人の意識にも影響し、いつか軽井沢がブランドからプライドになって行くと思う。
- 軽井沢町が何を狙っているのかいつも疑問に思っています。何でもかんでも作って人を集めすぎているように思えるのですが。確かに何でもあって便利ですが、もう少し不便なところでも良いのではないのでしょうか。
- 別荘という性質上、管理の方に点検はしてもらっていても何かがあったときに即対応するのは難しいのが現状です。台風などで木が倒れて道路に出たり、上からの枝で側溝が埋まるなどした時、道路上の必要な整備などは所有者に報告の上行政も対応してくれればと思います。その時に自然を大切にしながら景観を重視して実施する事は言うまでもありません。
- 現町長になってから町内の森林伐採、マンションの建設が加速しているように感じる。

(6-3) アンケート自体に関する意見

- このアンケートに答える際に入力が求められた整理番号が全角でないとうけ付けないようです。その旨記入していただかないと、分からずアンケートに答えるのをやめてしまう人が出てくると思います。
- 問 12 の回答数を 5 つまでに限らないでいただきたいです。チェックを入れた項目ばかりでした。問 13 のかんきょう家計簿とは何でしょうか。別荘所有者に対する質問は、町民向けの質問と内容が同じでよいのでしょうか。
- まずもって、このようなアンケート企画を立案していただいたことに厚く感謝申し上げます。日頃から軽井沢町は別荘民を含めた地元の声を丁寧に拾い上げる積極的な姿勢の自治体として、別荘を持つ誇りに感じております。さて意見がひとつあります。問 27 の回答欄に「環境保全と生活利便性を両立させ、どちらも今より高い水準を目指す」という攻めの選択肢があったら良かったなあと思いました。環境保全と生活利便性がトレードオフであるかのような考え方は、やや消極的のように感じます。そこそこの現状維持で満足するのではなく、理想を求めるなかでイノベーションが生まれ、それが新しい産業として雇用を生み、社会活

動全体が活発になっていく道筋を目指して頂きたいと存じます。例えば 1970 年代の自動車排ガス規制は、それが日本の自動車産業の競争力を国際的に強化し、今に続く国としての繁栄の礎となったとも考えることができます。あるいは現在の温暖化ガス排出半減への取り組みも、欧州ではコストではなく新しいビジネスが生まれるチャンスと捉えているようです。どうか軽井沢町も、環境保全と生活利便性との win=win な関係を目指す先進自治体であっていただきたいと願っております。どうぞよろしくお願い申し上げます。

- アンケートは少し長かった。回答方法も検討願いたし。現状・今後。やっている・やっていない、取り組んでいる・取り組みたい、などの選択肢で分析は可能？
- このアンケートは長過ぎる。回答終了まで何分といった記載のあるものもある。質問に複数の条件が含まれ選択できないものがある。前半部分の設問が恣意的で不愉快。整理番号のアルファベットを全角で入力することは極めて手がかかる。半角とすべきだ。
- 整理番号が英字と数字の組み合わせで全角入力を要求するとは、いつの時代のシステムですか---- 嘖然
- このアンケートに質問が多すぎる。コンパクトに聞くべき。
- このアンケートの整理番号が全角でないと入力出来ないのはネットアンケートとしてあり得ない。
- 整理番号の英文字の入力に「全角」をもとめるのは非常に困ります。私の環境では半角英文字しか入力できなくなっています。両方可可能な仕様にするべきかと思えます。
- ”良い環境づくり”の基本は行政側からの”情報発信””環境整備””法規制の制定・変更””課題に向けての行政指導”等必要と考えているし、今回の設問の内容は今後の行政で進める指針作りの為の物として高く評価している。しかし”良い環境づくり”の本当の Player はその地に住む住人（別荘人を含む）と観光人であるべきで、行政はそれらの人々への”良い環境づくり”への情報発信、気づき、動機付け、活動の支援（環境・設備・補助金等）で有ると思う。この MainPlayer になって貰いたい人への質問が薄く少なかったと思う。例えばの例として渋滞でどれだけの具体的な時間をロスしているのか、何戸中何戸所有者不明の家があるのか、どれだけ水が汚れているか具体的な数字を元に、如何したら気付くのか？どの様な事が動機付けに成るのか？行政に何を、どんな物を、どの程度の \$ が必要なのか？、軽井沢町の一般会計（特別会計）の内幾らの内幾らまで環境への支出を容認出来るか？等々踏み込んだ設問をして頂きたかった。今後の検討を期待します。（当然当方も受動的に動くつもりはありませんが。。）僭越ながら、MainPlayer を動かす為には抽象的な説明では無く、具体的な数字を上げた説明が必要だと考えています。
- このアンケートの整理番号が全角入力しないといけないことになかなか気づけなかった。
- 今回のアンケートは何故と疑問に思う設問が沢山ありました。最初に結論ありきのアンケートのように感じました。
- このアンケートのまとめ結果を、いつ、どのように周知されるのか、ホームページに掲載してください。
- アンケートが長過ぎて疲れました。

(6-4) その他の意見・感想等

- オフシーズンは、本当にゆっくり過ごせる軽井沢ですが、ハイシーズンは、人と車が溢れるので、その頃を避けるか、別荘敷地内から出ないようにしています。
- 軽井沢の別荘には、春から秋くらいまで行きますが、混雑状況で佐久市の方に出かける事が多いです。混雑しない 1000m 林道をよく利用して動いています。あとは、平日に軽井沢に行ければ混雑しないので、友人を素敵なお店に連れて行きます。
- 定期的に送っていただく冊子「軽井沢」は情報収集にとっても役立っています。GW 中のゴミ捨てについても大変参考になりました。また、HP からライブカメラで道の状況も時々拝見しています。講演・イベントは日程が合うことがなかなかなく（そのため環境保全の取り組みもイベントなどでは現状できず…）、参加しにくいのが残念ですが、今後も色々発信していただけると嬉しいです。
- 全体的には満足しています。
- ふるさと納税のチョイスをもっと増やしてほしい。大型室内ドッグランを作って欲しい。
- 昔の静かな素朴な軽井沢が懐かしいです。あまり都会化してほしくないと思っています。素朴さと都会の適度なバランスを保ってほしいです。
- 先日広報誌を拝見していたら、確か海外の方の感想で、軽井沢には花が少ないとの話が紹介

されていて、なるほどと思いました。

- 別荘所有者からは高額な税金を徴収しているのだから、税額に見合った環境を提供すべきである。佐久市長に代表される東信地域の首都圏在住者へ偏見差別に対して抗議するべきである。環境は東信地域の差別意識をなくさない限り、絵空事でしかない。自然環境より先に人間教育をするべきである。
- Twitter の広報などでもコロナコロナと騒がしいが、陽性者と感染者の違いについて理解をしているのだろうか？ウイルスは不織布の繊維よりとても小さくすり抜けるのはご存知であろうか？かつ空気感染の場合、マスクもアクリルなども無意味である。それどころかマスクはウイルスの温床になってしまい、かえって体を壊すだろう。軽井沢町の老人、子どもも暑い日の一人で歩いているような場合でもしっかりマスクをしている。都会のような人混みなどでは無いのに。これが続くのでは倒れてしまうだろう、せめて屋外では取るよう町からアナウンスは出来ないものか？無意味な感染対策などが続くのかと思うとゾッとする。軽井沢はとても好きな町、場所であるため、これからも自然に重点を置き頑張ってもらいたいと思う。
- 軽井沢町の固定資産税収入の過半数が別荘所有者によるものであり更に軽井沢の自然環境はその資産と意識により守られているにもかかわらずあまりにも別荘所有者の意見や公共サービスが制限されすぎている点。
- 町のスピーカーを通して流れてくる広報等のアナウンスが殆ど聞き取れません。災害等の緊急時には不安です。
- 環境の名のもとにおかしな主張を押し込んでくるグループが散見されるが、よく精査の上、取り組んでほしい。